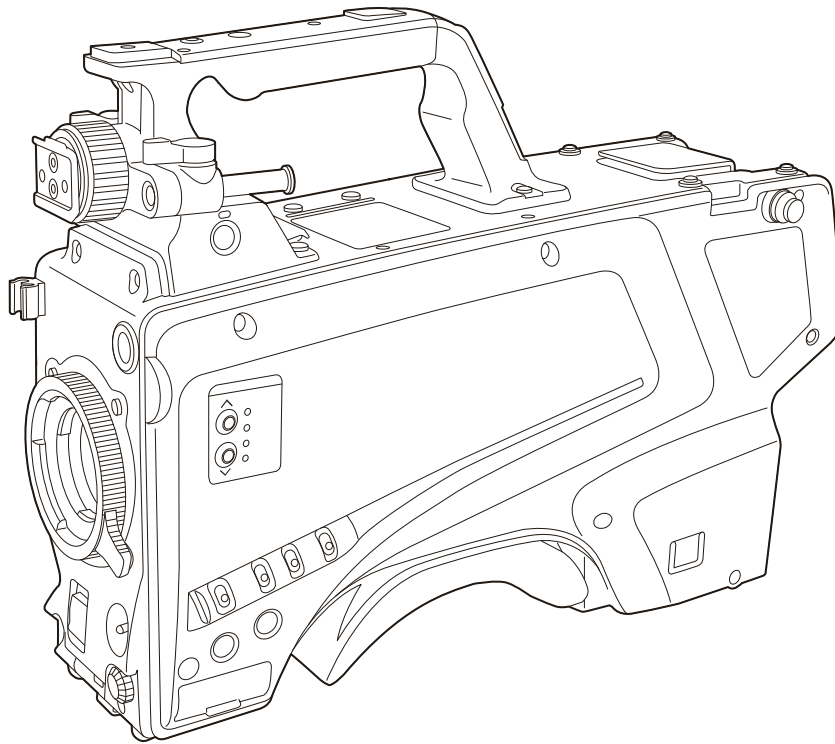


# Panasonic®

## 取扱説明書

HD スタジオカメラ

品番 **AK-HC3900**  
品番 **AK-HC3900S**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（4～6ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

- 
- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
  - その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
  - 本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、ならびに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

## 本書の見かた

---

### ■ 本書内のイラストについて

- カメラ本体、メニュー画面などのイラストは、実際とは異なることがあります。

### ■ 表記について

- [ ] の語句はビューファインダーやモニターに表示される内容を示しています。
- 〈 〉 の語句はボタン名など本機の意匠文字を示しています。

### ■ 参照ページについて

- 本書では、参照ページを (00 ページ) のように示しています。

### ■ 用語について

- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードは、「SD メモリーカード」と記載しています。
- カメラコントロールユニットは、「CCU」と記載しています。
- リモートオペレーションパネルは、「ROP」と記載しています。

# もくじ


安全上のご注意	4	<b>第 6 章</b>	<b>メンテナンス</b>	<b>102</b>
<b>第 1 章</b>	<b>概要</b>	<b>7</b>	故障かな?と思ったら	103
ご使用前に	8		操作関係	103
お知らせ	10		ご使用時間の確認	104
必要なパーソナルコンピュータの環境	10		ワーニング表示について	105
免責について	10		カメラワーニング表示	105
ネットワークに関するお願い	10		その他のワーニング表示	105
SD メモリーカードについて	11		本機搭載ファームウェアのアップデート	106
システムで活用	12		保証とアフターサービス (よくお読みください)	107
基本構成機器	12		修理を依頼される時	107
拡張構成機器	12	<b>第 7 章</b>	<b>仕様</b>	<b>108</b>
システムブロック図	13	定格	109	
付属品	14	寸法図	109	
<b>第 2 章</b>	<b>各部の名称</b>	定格	109	
<b>15</b>		コネクター信号の内容	112	
前面部	16	さくいん	115	
左面部	17			
右面部	19			
後面部	20			
上面部	22			
<b>第 3 章</b>	<b>準備</b>			
<b>23</b>				
ビューファインダーの取り付け	24			
ビューファインダーの取り付けかた	24			
リアビューファインダーの取り付けかた	25			
ビューファインダーのオンスクリーン表示	26			
マイクの接続	29			
ビューファインダー (別売品) に取り付け使用する場合	29			
マイクホルダー (別売品) を取り付け使用する場合	30			
外部 DC 電源の使用	31			
データについて	32			
ユーザーファイル	32			
CAC ファイル	32			
<b>第 4 章</b>	<b>メニュー操作</b>			
<b>33</b>				
メニューの操作	34			
基本操作	34			
メニューの構成	36			
[MAIN MENU]	36			
メニューの一覧	37			
[DISPLAY SETUP]	37			
[SWITCH MODE]	41			
[RETURN SETTING]	47			
[INTERCOM SETTING]	47			
[MIC SETTING]	48			
[PAINT]	48			
[HDR-PAINT]	59			
[SYSTEM MODE]	60			
[IN/OUT SELECT]	60			
[NETWORK SETUP]	62			
[FILE]	68			
[MAINTENANCE]	70			
[DIAGNOSTIC]	73			
<b>第 5 章</b>	<b>ネットワーク設定</b>			
<b>74</b>				
ユーザーアカウントの設定	75			
ソフトウェアについて	75			
ユーザーアカウント設定ソフトウェアを使用して				
本機にユーザーアカウントを設定する	75			
Web 画面	76			
ネットワークの設定	76			
EasyIP Setup Tool Plus を使用して本機の設定を行う	76			
Web 画面の表示	78			

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。







 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。







     してはいけない内容です。

  実行しなければならない内容です。



**警告**

	<p>■ 本機の設置や接続工事は販売店に依頼する (設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。) ⇒必ず販売店に依頼してください。</p>
	<p>■ 電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしな (火災や感電の原因となります。)</p>
異常、故障時には直ちに使用を中止する	
	<p>■ 異常があったときは、光ファイバermalチケーブルを抜く [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音 などが出たとき] (そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。) ⇒本機を電源から完全に遮断するには、光ファイバermalチケーブルを抜く必要があります。 ⇒お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
異常、故障時には直ちに使用を中止する	
 電源プラグ を抜く	<p>■ 外部 DC 電源を使用時、異常があったときは、電源プラグを抜く [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音 などが出たとき] (そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。) ⇒本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。 ⇒本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。 ⇒お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ 光ファイバermalチケーブルは、根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。) ⇒傷んだケーブルやゆるんだケーブルのまま使用しないでください。 (光ファイバermalチケーブルは本機に付属していませんが、安全にご使用いただくために、お守りくださ い。)</p>
	<p>■ 付属品・オプションは、指定の製品を使用する (本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。)</p>
	<p>■ 外部 DC 電源を使用するときは、電源電圧、および DC IN 端子のピン配列を確認し、極性を正 しく接続する (誤って接続すると火災や故障の原因になります。) ⇒詳しくは 31 ページを参照してください。 (DC 電源は本機に付属していませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。)</p>
	<p>■ 外部 DC 電源は、定格電圧、電流を確認し、適切なものを使用する (不適切な外部 DC 電源を使用すると火災の原因になります。) ⇒詳しくは 31 ページを参照してください。 ⇒外部 DC 電源に付属の説明書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。 ⇒外部 DC 電源は、電気用品安全法のマーク  の付いたものをご使用ください。</p>

## ⚠ 警告 (つづき)

	<p>■ 光ファイバermalチケーブルのほこりなどは、定期的にとる (ケーブルにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。) ⇒半年に一度はケーブルを抜いて、乾いた布で拭いてください。</p> <p>■ レンズの取り付け・締め付けは確実に (落下すると事故の原因になります。)</p>
	<p>■ 光ファイバermalチケーブルが破損するようなことはしない [傷つける、加工する、高温部や熱機具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど] (傷んだまま使用すると、火災・ショートの原因になります。) ⇒光ファイバermalチケーブルの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。 (光ファイバermalチケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。)</p> <p>■ カメラナンバーシート、SDメモリーカード(別売品)は、乳幼児の手の届くところに置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p> <p>■ 電源を入れたまま長時間直接触れて使用しない (本機の温度の高い部分に、長時間直接触れていると低温やけど*の原因になります。) ⇒長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。 * 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や、皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。</p> <p>■ 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。) ⇒機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。</p> <p>■ 不安定な場所に置かない (落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります)</p> <p>■ 光ファイバermalコネクタや光ファイバermalチケーブルの先端を直視しない (内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。)</p>
 分解禁止	<p>■ 分解や改造をしない (火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。) ⇒内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 接触禁止	<p>■ 雷が鳴り出したら、本機や光ファイバermalチケーブルには触れない (感電の原因になります。)</p>
 水場使用禁止	<p>■ 水場で使用しない (火災や感電の原因になります)</p>
 ぬれ手禁止	<p>■ ぬれた手で光ファイバermalチケーブルやコネクタに触れない (感電の原因になります)</p>


**注意**

	<p>■ <b>本機の放熱を妨げない</b> [通風孔やファンは、ふさがない、横倒し、逆さまにしない] (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>三脚を取り付けた状態で、本機のハンドルを使って持ち上げない</b> (三脚を取り付けると、三脚の重さも本機のハンドルに加わるため、ハンドルが破損し、けがの原因になります。) ⇒三脚を取り付けているときは、必ず、三脚を持って運搬してください。</p>
	<p>■ <b>レンズやファインダーを太陽や強い光源に向けたままにしない</b> (レンズにより集光されると、内部部品が加熱・損傷し、火災、故障の原因となります。)</p>
	<p>■ <b>インターカム使用時は音量を上げすぎない</b> (インターカムから大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。)</p>
	<p>■ <b>コンバージョンレンズなどを装着した状態で、ハンドルを持って振り回したり、ゆさぶったり、振り下ろしたりしない</b> (コンバージョンレンズなどの質量増加により、ハンドルを持って衝撃を加えると、ハンドルが破損し、けがの原因になります。)</p>
	<p>■ <b>油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない</b> (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。)</p>
	<p>■ <b>直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない</b> (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。本機を絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>光ファイバermalチケーブルやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない</b> (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。) ⇒必ずコネクターを持って抜いてください。</p>
	<p>■ <b>本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない</b> (落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>落としたり、破損させたりしない</b> (本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。) ⇒直ちに光ファイバermalチケーブルを抜いて、販売店にご連絡ください。</p>
<p>■ <b>レーザー光を直接見ないでください</b></p>	
	<p>■ <b>長期間使用しないときや、お手入れのときは、光ファイバermalチケーブルや DC コードを外す</b> (火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>移動するとき、接続したコードに力が加わらないよう注意する</b> (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っ掛かって、けがの原因になります。)</p>
	<p>■ <b>1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする</b> (本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>コードを引き回す場合、足など引っ掛けられないよう固定したりカバーなどをする</b> (足などを引っ掛けると、けがの原因になります。また、コードが傷つき、火災の原因にもなります。)</p>

# 第 1 章 概要

ご使用になる前に本章をお読みください。

## ご使用前に

### ■ CCU との接続について

- 本機は確実に接地された指定の CCU に接続してください。

### ■ 撮影は適正な照明のもとで行ってください

- 美しいカラー映像を得るには適正な照明で撮影してください。
- 蛍光灯の照明では正しい色が出にくいことがあります。必要に応じて適正な照明をお選びください。
- 明るすぎるところでは ND フィルターをお使いください。

### ■ 油煙やほこりの多い場所では、本機を使わないでください

- 微粒子などが製品内部に入ると、性能が劣化するおそれがあります。特に舞台演出用のスモークなどを使用した環境では、お気をつけください。

### ■ ケーブルの抜き差しは電源を切ってください

- ケーブルの抜き差しは必ず機器の電源を切ってから行ってください。

### ■ 取り扱いについて

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

### ■ 光学系部には触れないでください

- 光学系部はカメラの「生命」です。レンズを外したときなど、光学系には絶対に触れないでください。万一、ほこりが付いた場合は、カメラ用のブロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。

### ■ 太陽光やレーザー光に向けしないでください

- 太陽光・レーザー光などを長時間撮像すると、MOS を破壊する原因となります。

### ■ 雨天・降雪・海岸・水辺での使用について

- レインカバー（別売品）をかぶせるなどして、機器がぬれたり水が入ったりしないようにしてください。

### ■ 湿気、ほこりについて

- 湿気、ほこりの多いところは内部の部品が傷みやすくなります。避けてください。
- 使用していない端子類には保護キャップをかぶせておいてください。

### ■ 使用温度範囲について

- 次のようなところでは画質低下や内部の部品に悪影響を与えます。避けてください。
  - 10℃以下の寒いところ
  - 45℃以上の暑いところ
- 低温環境下では予熱が必要になります。▲が消灯していることを確認し、ご使用ください。

### ■ お手入れについて

- 電源を切って乾いた布で拭いてください。ほこりがとれにくいときは、台所用洗剤を布に浸み込ませて軽く拭いてください。
- レンズの清掃はレンズクリーニングペーパー（メガネやカメラなどの清掃に使うもの）で行ってください。

### ■ 光ファイバーコネクタについて

- 光ファイバーコネクタが汚れている場合は、光信号の送受信状態が低下します。清掃してください。（20 ページ）

### ■ 冷却ファンについて

- 内部には冷却ファンが付いています。
- 冷却ファンは消耗品です。約 50,000 時間を目安に交換してください。交換は必ず販売店へ依頼してください。

### ■ 周辺機器ソフトウェアについて

- AK-HC3900/AK-HC3900S に接続する周辺機器（CCU、ROP）は、ソフトウェアのバージョンアップが必要なことがあります。
- 詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### ■ 1 年に 1 回ぐらいは、販売店に内部の掃除についてご相談ください

- 本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

### ■ 個人情報の保護について

- 本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。
- 「個人情報」については、経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。
- 本商品とともに使用するメモリーカードに記録された情報内容は、「個人情報」に該当することがあります。本商品が廃棄、譲渡、修理などで第 3 者に渡る場合は、その取り扱いに十分に注意してください。メモリーカードは取り外し、保管管理してください。



■ 本製品に関するソフトウェア情報

- 1 本製品には、GNU General Public License (GPL)、ならびに GNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれており、お客様は、これらのソフトウェアのソースコードの入手・改変・再配布の権利があることをお知らせいたします。
- 2 本製品には、MIT-License に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
- 3 This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)
- 4 本製品には、OpenBSD License に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

これらのライセンスについて詳しくは、ライセンス条件を参照してください。

ライセンス条件は、次の方法で表示できます。

- [FILE] メニュー → [OTHERS] → [OSS LICENSE] → [YES] を選択すると、本機にセットした SD カードにファイルが書き込まれます。ファイルを書き込んだ SD カードをパーソナルコンピュータにセットし、「LICENSE.TXT」を選択してください。

また、これらの内容（原文【英文】で記載しております）と、ソースコードの入手については、下記の Web サイトをご覧ください。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

なお、お客様が入手されたソースコードの内容などについてのお問合せは、ご遠慮ください。

GPL/LGPL その他に基づきライセンスされるオープンソフトウェアを除き、本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本機に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

■ SMPTE ST2110 に対応

- 放送制作での利用を想定した高品質な IP 伝送に関する規格です。オプションのソフトウェアキー (AK-SFC391) をご購入いただき、AK-SFC391 に対応したソフトウェアにアップデートすることで、HD 非圧縮伝送に対応します。
- AK-SFC391 のアクティベーションは EasyIP Setup Tool Plus を使用して行います。アクティベーションの方法は、EasyIP Setup Tool Plus ダウンロードページ掲載の操作説明書を参照してください。

## お知らせ

### 必要なパーソナルコンピュータの環境

下記の条件を満たすホストコンピュータをご使用ください。

CPU	CPU Intel® Core™2 DUO 2.4 GHz 以上推奨
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Windows</li> <li>1 GB 以上 (ただし、Microsoft® Windows® 10 / Microsoft® Windows® 8.1 / Microsoft® Windows® 8 / Microsoft® Windows® 7 の 64 ビットの場合は、2 GB 以上)</li> <li>● Mac</li> <li>2 GB 以上</li> </ul>
ネットワーク機能	100BASE-TX 1 ポート
画像表示機能	解像度：1024 × 768 ピクセル以上、 発色：True Color 24 ビット以上
対応 OS と Web ブラウザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Windows</li> <li>- Microsoft® Windows® 10 Pro 64 ビット / 32 ビット *1</li> <li>- Microsoft® Windows® 8.1 Pro 64 ビット / 32 ビット *1</li> <li>- Windows® Internet Explorer® 11.0*1*3</li> <li>- Microsoft® Windows® 8 Pro 64 ビット / 32 ビット *1</li> <li>- Windows® Internet Explorer® 10.0*1*3</li> <li>- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64 ビット / 32 ビット *2</li> <li>- Windows® Internet Explorer® 11.0/10.0/9.0/8.0*3</li> <li>● Mac</li> <li>- OS X 10.12 Safari 10</li> <li>- OS X 10.11 Safari 9</li> <li>- OS X 10.10 Safari 8.0.4</li> <li>- OS X 10.9 Safari 7.0.2</li> <li>- OS X 10.8 Safari 6.1.2</li> </ul>

\*1：デスクトップ用 Internet Explorer でご利用ください。(Windows UI の Internet Explorer には対応していません)

\*2：Windows® XP 互換モードでは使用できません。

\*3：Internet Explorer® 64 ビット版では使用できません。

### 免責について

当社はいかなる場合も、次の項目に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- 第 3 者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- 取り付け方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- 本体やメモリーカードまたはパーソナルコンピュータに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

### ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。

ネットワークへ接続して使用する際には、次のような被害に遭うことを考えることができます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第 3 者による本機の不正操作
- 悪意を持った第 3 者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任のもと、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性が確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピュータが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、次の点もご確認ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

## SD メモリーカードについて

本機には、SD 規格、SDHC 規格、または SDXC 規格に準拠した SD メモリーカードを入れてご使用ください。

SD メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。

本機では、次の容量の SD メモリーカードが使用できます。

ただし、[UPDATE] に使用する SD メモリーカードは、SDHC Class4 以上、または SDXC カードを使用してください。

- SD : 2 GB
- SDHC : 4 GB ~ 32 GB
- SDXC : 64 GB

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記の Web サイトのサポートサイトをご覧ください。

([https://panasonic.biz/cns/sav/pass\\_j/](https://panasonic.biz/cns/sav/pass_j/))

使用時、保管時は次の点にお気を付けください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

## システムで活用

HD スタジオカメラ (AK-HC3900/AK-HC3900S) と周辺機器から構成される標準システムの例を示します。  
接続機器については、各機器の取扱説明書を参照してください。

### 基本構成機器

基本のシステム構成には、レンズ、HD スタジオカメラ、ビューファインダー、カメラコントロールユニット (CCU)、およびリモートオペレーションパネル (ROP) が含まれます。

品名	品番	備考
1.5 型 HD ビューファインダー	AJ-CVF50G	HD スタジオカメラ用のビューファインダーです。
3.45 型カラービューファインダー	AG-CVF10G AG-CVF15G AJ-CVF25G	—
7 型 LCD カラービューファインダー	AK-HVF75G	—
9 型 LCD カラービューファインダー	AK-HVF100G	HD スタジオカメラ用の LCD ビューファインダーです。
レンズ	FUJINON/CANON	—
カメラコントロールユニット (CCU)	AK-HCU250/AK-HCU250S	HD スタジオカメラ用のカメラコントロールユニットです。 光ファイバーマルチケーブルで HD スタジオカメラに接続します。 AK-HCU250/AK-HCU250S 以外は、接続しないでください。
リモートオペレーションパネル (ROP)	AK-HRP1000G AK-HRP1005G AK-HRP1010G AK-HRP250G	ROP ケーブル使って CCU に接続し、カメラ、CCU、レンズをリモートでコントロールします。

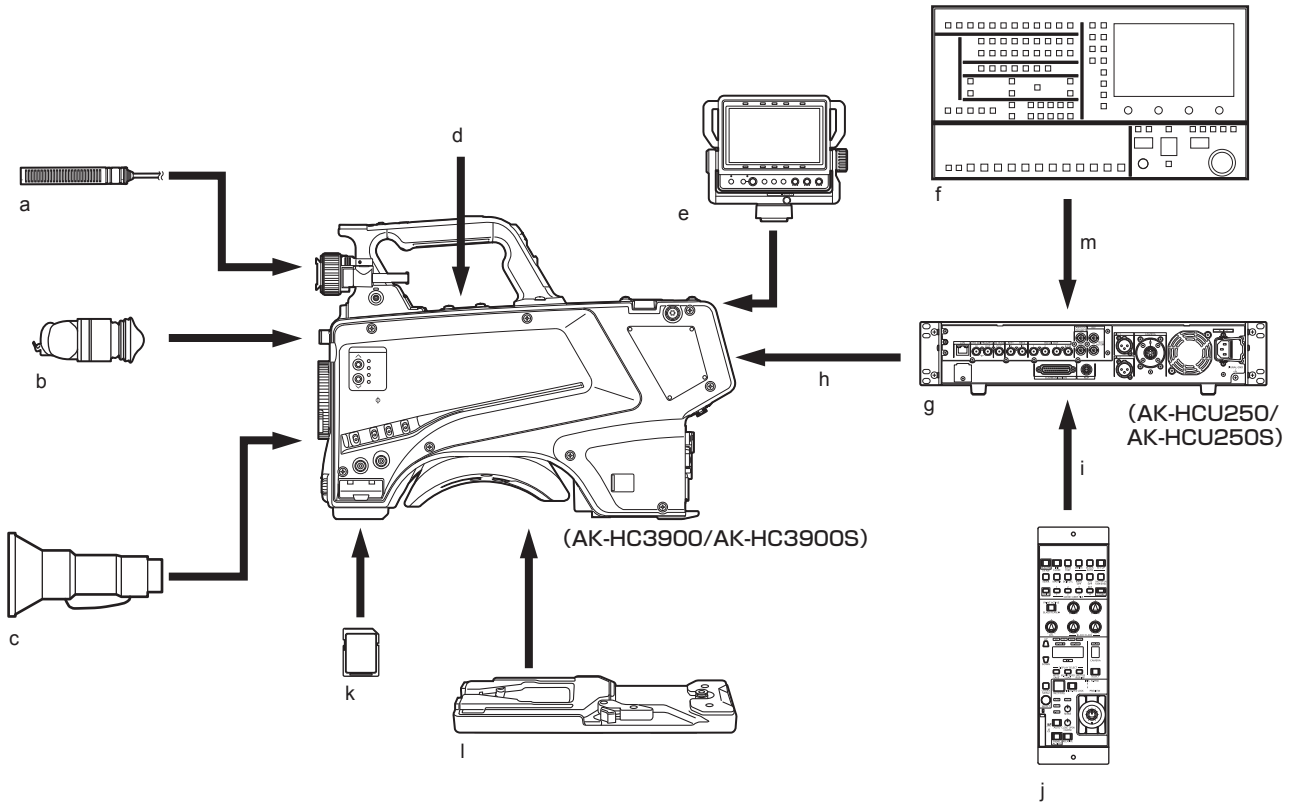
### 拡張構成機器

基本構成機器に加えて、次の機器を使用できます。

品名	品番	備考
マイクキット	AJ-MC700P AG-MC200G	「マイクの接続」(29 ページ)
マイクホルダー	AJ-MH800G	「マイクの接続」(29 ページ)
SD メモリーカード*	Web サイトのサポートデスクを参照*	「SD メモリーカードスロット」(17 ページ)
マスターセットアップユニット	AK-MSU1000G	複数のカメラを制御しない場合は、マスターセットアップユニットは不要です。
三脚アダプター	SHAN-TM700	「三脚取り付け部」(16 ページ)

\* SD メモリーカードについて、取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記の Web サイトのサポートサイトをご覧ください。  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

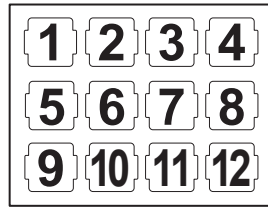
システムブロック図



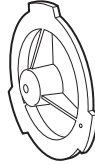
- a: マイクキット
- b: 3.45型カラービューファインダー / 1.5型HDビューファインダー
- c: ハンディレンズ
- d: マイクホルダー
- e: 7型LCDカラービューファインダー
- f: マスターセットアップユニット
- g: カメラコントロールユニット (CCU)
- h: 光ファイバーマルチケーブル
- i: ROPケーブル
- j: リモートオペレーションパネル (ROP)
- k: SDメモリーカード
- l: 三脚アダプター
- m: LANケーブル

## 付属品

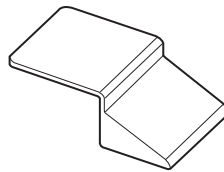
カメラナンバーシート (1 ~ 12)



マウントキャップ (製品本体にあらかじめ取り付けられています)



D-sub コネクターカバー (製品本体にあらかじめ取り付けられています)



### NOTE

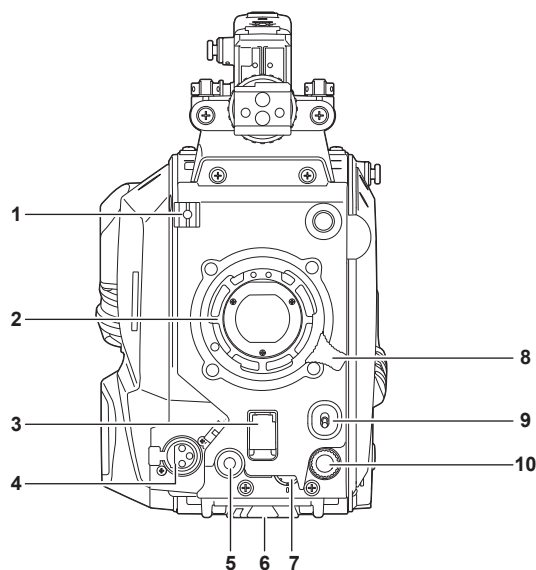
- 包装材料は商品を取り出した後、適切に処理してください。

## 第2章 各部の名称

---

本機の各部の名称と機能、動作について説明します。

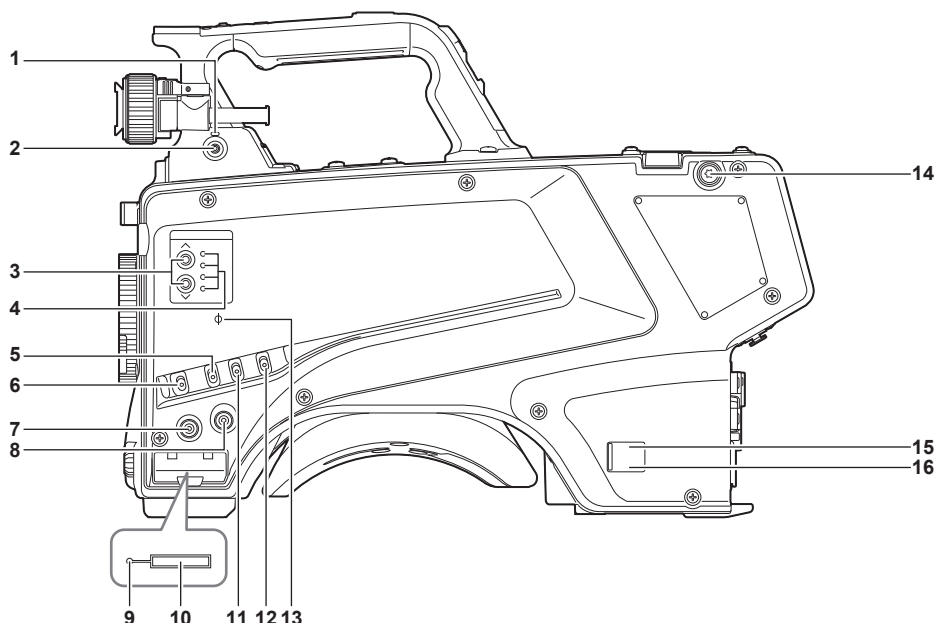
## 前面部



- 1 **レンズケーブル/マイクケーブルクランプ**  
レンズケーブルやマイクケーブルを固定するためのクランプです。
- 2 **レンズマウント (バヨネット式)**  
レンズを取り付けます。
- 3 **〈SHUTTER〉 スイッチ**  
電子シャッターのスイッチです。  
〈OFF〉：電子シャッターは動作しません。  
〈ON〉：電子シャッターが動作します。  
〈SEL〉：シャッタースピードがプリセット範囲内で切り替わります。  
本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。
- 4 **〈MIC〉 端子 (フロント)**  
マイク (別売品) を接続します。  
使用する場合は、後面部のスイッチを次のように設定してください。  
• 〈LINE/MIC/+48V〉 選択スイッチ (〈FRONT MIC〉)：〈MIC〉 または 〈+48V〉 (ファントムマイク使用時)
- 5 **〈USER 1〉 ボタン**  
ユーザーが選択した機能を割り当てることができます。ボタンを押すことで、割り当てられた機能が動作します。
- 6 **三脚取り付け部**  
本機を三脚に固定するときに、三脚アダプター SHAN-TM700 (別売品) を取り付けます。
- 7 **〈INCOM LEVEL〉 つまみ (フロント)**  
インターカムの受話音量を調整します。  
[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [INTERCOM] → [LEVEL VR] → [FRONT] に設定してください。
- 8 **レンズ固定レバー**  
レンズをレンズマウントに取り付けた後、レバーを締めてレンズを固定します。
- 9 **〈AUTO W/B BAL〉 スイッチ**  
〈AWB〉：ホワイトバランスを自動調整します。側面の〈WHITE BAL〉スイッチを〈A〉、または〈B〉の位置にして、ホワイトバランスを自動調整すると、数秒で調整され、調整値がメモリーに記録されます。  
〈ABB〉：ブラックバランスを自動調整します。  
本機に CCU または ROP が接続されているときの動作は、[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [W/B BAL SETTING] で設定できます。
- 10 **〈SELECT〉 ダイヤルボタン**  
メニュー画面表示中に、〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して設定項目にカーソルを移動します。〈SELECT〉ダイヤルボタンを押してメニュー設定を確定します。  
操作方法について、詳しくは「メニューの操作」(34 ページ) を参照してください。



## 左面部



- 1 **〈LOCAL〉ランプ**  
ランプ点灯中は、ND フィルターを手動で調整できます。
- 2 **〈FILTER LOCAL〉スイッチ**  
ND フィルターを手動調整するかリモート調整するかを設定します。
- 3 **ND フィルター選択スイッチ <ND FILTER>**  
〈∧〉 / 〈∨〉 を押すたびに光学フィルターが切り替わります。  
〈∧〉 (UP) : CLEAR → 1/4 → 1/16 → 1/64 . . .  
〈∨〉 (DOWN) : CLEAR → 1/64 → 1/16 → 1/4 . . .
- 4 **ND フィルター選択 LED**  
選択されている光学フィルター番号の LED が点灯します。  
〈1〉 : CLEAR  
〈2〉 : 1/4  
〈3〉 : 1/16  
〈4〉 : 1/64
- 5 **〈GAIN〉スイッチ**  
カメラ映像のゲインを切り替えます。(〈L〉、〈M〉、〈H〉)  
CCU からゲインの設定ができます。  
本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。
- 6 **〈DISP/MODE CHK〉スイッチ**  
各種撮影状態の確認などができる跳ね返しスイッチです。  
• 〈OFF〉側に倒すと、ビューファインダーの動作状態表示とエリアなどの枠表示、マーカー、セーフティーゾーン表示以外の全ての表示が非表示になります。  
• 〈CHK〉側に倒すと、各種撮影機能の設定状態、〈USER 1〉 / 〈USER 2〉 / 〈USER 3〉 ボタンに割り当てた機能の一覧などがビューファインダーに表示されます。情報の表示中にさらに再度 〈CHK〉側に倒すと、次の情報ページに切り替わります。モードチェックの情報表示は約 3 秒で消えます。
- 7 **〈MENU〉ボタン**  
ボタンを押すと、カメラの [MAIN MENU] 画面が表示されます。  
再度ボタンを押すと、もとの映像に戻ります。
- 8 **〈USER 2〉ボタン**  
ユーザーが選択した機能を割り当てることができます。ボタンを押すことで、割り当てられた機能が動作します。
- 9 **ビジー (動作状態表示) ランプ**  
SD メモリーカードの動作状態を表示するランプで、動作時に点灯します。
- NOTE**
- ランプ点灯時は、カードを出し入れしないでください。SD メモリーカードを破損するおそれがあります。
- 10 **SD メモリーカードスロット**  
SD メモリーカード (別売品) の挿入口です。  
SD メモリーカードは本機の設定メニューの保存 / 読み出し、CAC ファイルの読み出し、およびソフトウェアのアップデートなどで使用します。  
詳しくは「データについて」(32 ページ) を参照してください。
- 11 **〈OUTPUT〉スイッチ**  
ビデオ出力 (〈CAM〉、〈BARS〉、〈TEST〉) を切り替えます。  
本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。

**12 〈WHITE BAL〉 スイッチ**

ホワイトバランスメモリーを選択します。〈A〉または〈B〉に記録できます。

〈PRST〉：[MAIN MENU] → [PAINT] → [COLOR TEMP SETTING] で設定した状態になります。  
本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。

**13 〈Φ〉 マーク**

CMOS センサーの焦点位置を示します。

被写体からの焦点距離を正確に測る場合は、このマークを基準としてください。

**14 ショルダーベルト取り付け金具**

ショルダーベルトを取り付けます。

**15 電源表示ランプ**

カメラに電源が供給されると緑色に点灯します。

点灯（緑）：カメラ電源入の状態

点灯（赤）：電源入状態の CCU に接続されている状態でカメラ電源切の場合

消灯：CCU 未接続状態でカメラ電源切の場合、または電源切状態の CCU に接続されている場合

**16 〈POWER〉 スイッチ**

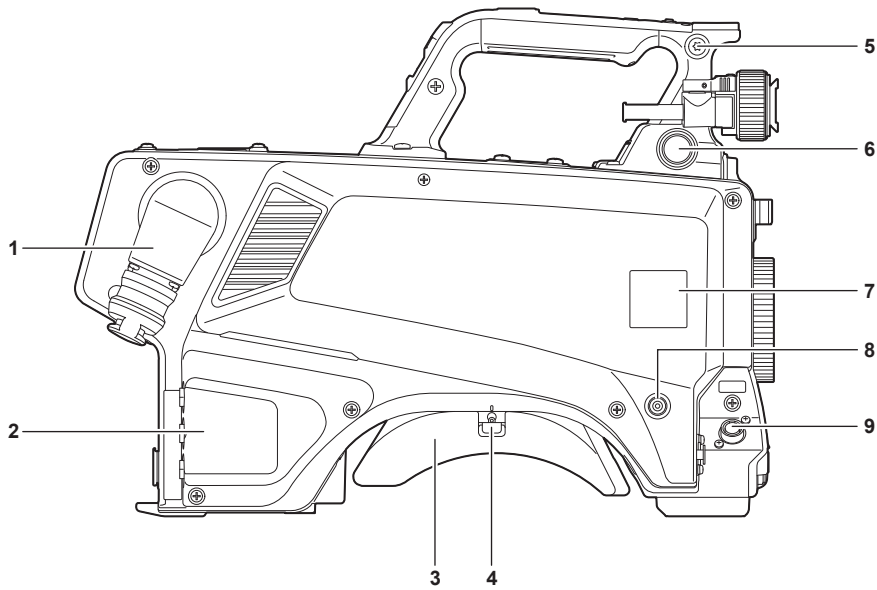
カメラの電源入力選択、または電源切を行います。

〈CCU〉：本機を CCU に接続時、CCU から電源を供給して電源を入れます。

〈EXT〉：本機に外部 DC 電源を接続時、外部 DC 電源から電源を供給して電源を入れます。

中央位置：電源を切ります。

## 右面部

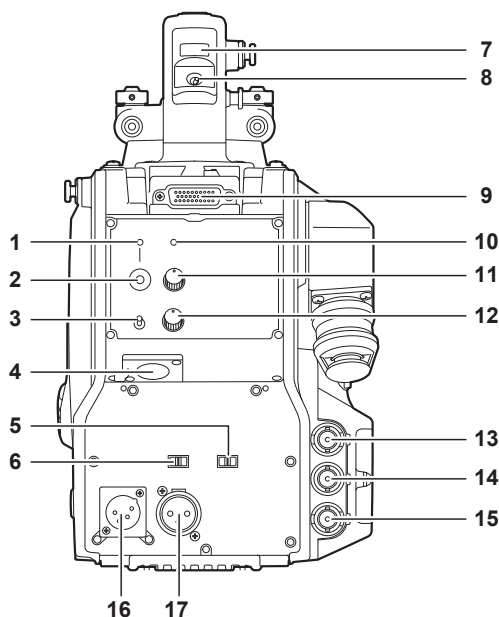


- 1 〈OPT FIBER〉 端子  
CCU と光ファイバーマルチケーブルで接続します。使用しないときはダストキャップを取り付けます。
- 2 〈LAN〉 端子  
LAN (100BASE-TX/1000BASE-T) ケーブルを接続します。

 **NOTE**

- 〈LAN〉 端子に接続するケーブルは、カテゴリ 5e 以上の STP(Shielded Twisted Pair) ケーブルをご使用ください。
- 3 ショルダーパッド  
本機を肩に担ぐときに肩への負担を減らします。
- 4 スライドロック解除レバー  
ショルダーパッドの位置を変更するときに解除します。
- 5 ショルダーベルト取り付け金具  
ショルダーベルトを取り付けます。
- 6 〈VF〉 端子  
ビューファインダーのプラグと接続します。
- 7 カメラナンバーシートホルダー  
付属のカメラナンバーシートを貼り付けます。
- 8 〈USER 3〉 ボタン  
ユーザーが選択した機能を割り当てることができます。ボタンを押すことで、割り当てられた機能が動作します。
- 9 〈LENS〉 端子  
レンズケーブルを接続します。

## 後面部



- 1 〈CALL〉ランプ  
ROP、CCU からコールスイッチが押されると、緑色に点灯します。
- 2 〈CALL〉スイッチ  
スイッチが押されている間、ROP および CCU のコールランプが点灯し ROP のブザーが鳴ります。(ROP のブザー設定が有効の場合)

## NOTE

- カメラが外部 DC 電源で動作しているときに 〈CALL〉スイッチを押した場合は、ROP のコールランプは点灯しません。

- 3 〈TALK〉スイッチ (〈INTERCOM〉)  
〈INTERCOM〉端子に接続したインターカムマイクの 〈ON〉 / 〈OFF〉 / 〈PTT〉 選択スイッチです。  
〈ON〉 / 〈PTT〉 側に倒すとマイクが有効になります。
- 4 〈INTERCOM〉端子  
インターカムまたはヘッドセットのプラグを接続します。
- 5 〈LINE/MIC/+48V〉選択スイッチ (〈FRONT MIC〉)  
オーディオチャンネル 1 の音声入力信号を切り替えます。  
〈LINE〉: ライン入力オーディオ機器を接続する場合  
〈MIC〉: 外部マイクを接続する場合  
〈+48V〉: マイクに 48 V 電源を供給する場合
- 6 〈LINE/MIC/+48V〉選択スイッチ (〈MIC 2〉)  
オーディオチャンネル 2 の音声入力信号を切り替えます。  
〈LINE〉: ライン入力オーディオ機器を接続する場合  
〈MIC〉: 外部マイクを接続する場合  
〈+48V〉: マイクに 48 V 電源を供給する場合
- 7 バックタリーランプ  
タリー信号が送られると点灯します。  
R タリー時: 赤色点灯  
G タリー時: 緑色点灯  
R/G タリー同時: 赤色点灯
- 8 バックタリーランプ選択スイッチ  
バックタリーランプの入 / 切を設定します。
- 9 リアビューファインダー端子  
9 型 LCD ビューファインダー AK-HVF100G を接続します。  
この D-sub コネクタは、ビューファインダーインターフェースに使用します。

## NOTE

- AK-HVF70G、AK-HVF75G も接続できます。

- 10 〈OPT〉ランプ  
カメラの光信号受信状態を示します。  
正常時: 緑色に点灯  
異常時: 赤色に点灯

## NOTE

- 異常が発生した場合は、本機および CCU の電源を切り、光ファイバーコネクタの清掃をしてください。改善されない場合は、ただちに電源を切り、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 11 〈PGM〉つまみ (〈INTERCOM〉)  
インターカムと PGM のミックスレベルを調整します。

12 〈LEVEL〉 つまみ (〈INTERCOM〉)

〈INTERCOM〉端子に接続したインターカムと PGM のミックス機能が有効に設定されているとき、インターカムの受話音量を調節します。インターカムと PGM のミックス機能の有効 / 無効は、[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [INCOM RECEIVE SETTING] → [PGM MIX] で設定します。

13 〈HD SDI1〉 端子 (BNC)

[CAM] : カメラ映像を出力

[HD PROMPT] : HD のプロンプター映像を出力

[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [HD-SDI1 OUT] で出力映像を設定します。

 NOTE

- 5C-FB 以上のケーブルをご使用ください。
- [HD PROMPT] が選択できるのは、CCU と接続しているときのみです。  
また、出力可能な映像フォーマットは 1080/59.94p/50p/59.94i/50i です。

14 〈HD SDI2〉 端子 (BNC)

[CAM] : カメラ映像を出力

[VF] : ビューファインダー映像を出力

[RET] : リターン映像を出力

[RET1] / [RET2] : 選択した映像を出力

[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [HD-SDI2 OUT] で出力映像を設定します。

 NOTE

- 5C-FB 以上のケーブルをご使用ください。
- [RET]、[RET1] / [RET2] が選択できるのは、CCU と接続しているときのみです。

15 〈AUX〉 端子

外部機器接続端子です。

[PMT OUT] : プロンプター映像を出力

[HD TRUNK] : HD のトランク入力

[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [AUX I/O] で設定します。

 NOTE

- 5C-FB 以上のケーブルをご使用ください。
- [HD TRUNK] に入力可能な映像フォーマットは 1080/59.94p/50p/59.94i/50i です。

16 〈DC IN〉 端子

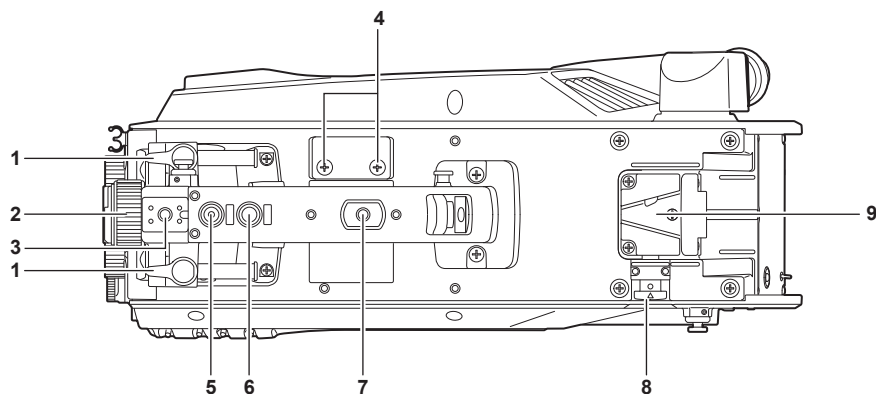
外部 DC 電源の入力用端子です。外部 DC 電源と接続します。(DC 10.8 V ~ 17 V)

17 〈MIC 2〉 端子

オーディオ機器またはマイクを接続します。

マイク用の電源はこの端子から供給され、ファントム方式 (48 V) のマイクが使用できます。マイク接続時は電源を切り、マイク接続後にマイクに合わせて設定してください。

## 上面部



- 1 **ビューファインダー前後位置固定レバー**  
ビューファインダーの前後位置を調整する場合にゆるめ、ビューファインダーを前後にスライドさせて見やすい位置に調整します。調整後、〈LOCK〉方向に回してしっかり固定します。
- 2 **ビューファインダー左右位置固定リング**  
ビューファインダーの左右位置を調整する場合にゆるめ、ビューファインダーを左右にスライドさせて見やすい位置に調整します。調整後、締めて固定します。
- 3 **ライトシュー**  
ビデオライトなどを取り付けます。
- 4 **マイクホルダー取り付け穴**  
マイクホルダーを取り付けます。
- 5 **〈PTT〉スイッチ**  
インターカムマイクの入/切を切り替えることができます。[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [USER SWITCH] → [GRIP PTT] で機能が変更できます。
- 6 **〈RET〉スイッチ**  
リターン A の信号に切り替えることができます。[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [USER SWITCH] → [GRIP RET] で機能が変更できます。
- 7 **アクセサリ取り付け穴**  
アクセサリを取り付けます。アクセサリ取り付けの用途のみに使用してください。
  - 取り付け穴サイズ
    - 1/4-20 UNC (ねじ長さ 13 mm 以下)
- 8 **ロック解除ボタン**  
V 字溝のロックを解除します。
- 9 **V 字溝**  
リアビューファインダーを取り付けます。

## 第3章 準備

---

本機を使用する前に、本章の手順に従ってアクセサリーの取り付けを行ってください。

## ビューファインダーの取り付け

ビューファインダー（別売品）を取り付けます。

### ビューファインダーの取り付けかた

HD ビューファインダー AJ-CVF50G（別売品）を使用できます。

HD ビューファインダーの取り扱いについて、詳しくはビューファインダーの取扱説明書を参照してください。

#### ビューファインダー左右位置固定リング

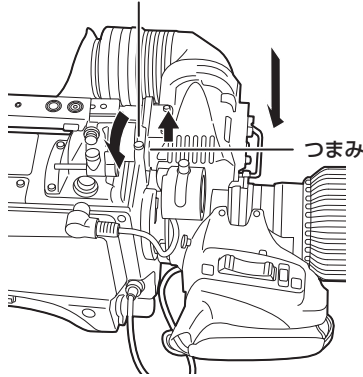


図 1

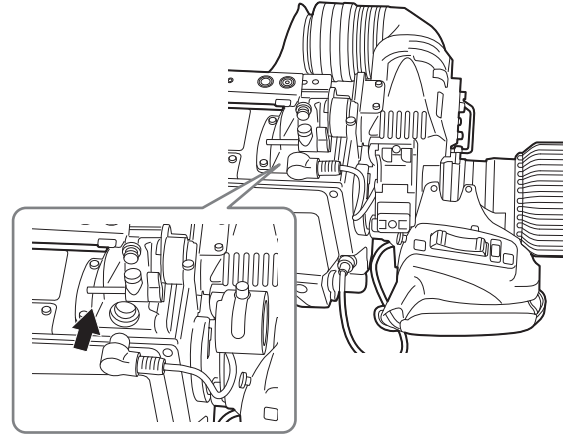


図 2

- 1 〈POWER〉スイッチを〈OFF〉にする。
- 2 取り付けプレートのつまみを引き上げ、プレートをスライドさせてビューファインダーを取り付ける。(図 1)
- 3 ビューファインダー左右位置固定リングをしっかりと締め付ける。(図 1)
- 4 プラグを〈VF〉端子に接続する。(図 2)

#### NOTE

- プラグを〈VF〉端子に接続するときは、プラグの根本までしっかりと差し込まれていることを確認してください。

#### 取り外すには

- 1 〈POWER〉スイッチを〈OFF〉にする。
- 2 プラグを〈VF〉端子から取り外す。
- 3 ビューファインダー固定つまみをゆるめ、取り付けプレートのつまみを引き上げる。
- 4 プレートに沿ってビューファインダーをスライドさせ、プレートから取り外す。



## リアビューファインダーの取り付けかた

LCD ビューファインダー AK-HVF100G (別売品) を使用できます。

LCD ビューファインダーの取り扱いについて、詳しくはビューファインダーの取扱説明書を参照してください。

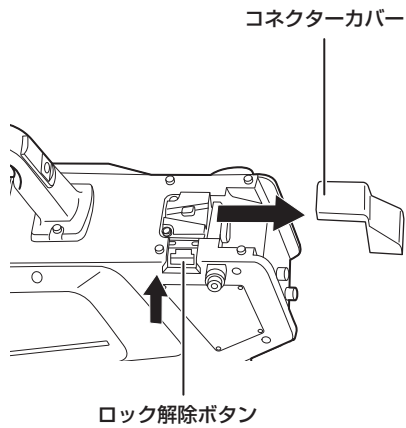


図 1

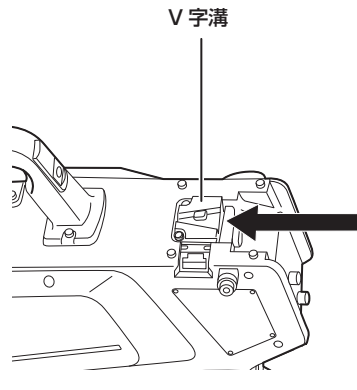


図 2

- 1 本機と LCD ビューファインダーの電源を切る。
- 2 ロック解除ボタンを押して、コネクターカバーを外す。(図 1)
- 3 カメラ側の V 字溝に、LCD ビューファインダーの V 字突起部を合わせてスライドし、ロックがかかるまで押し込む。(図 2)

### NOTE

- 取り付け時は、LCD ビューファインダーのフードを持たないでください。

### 取り外すには

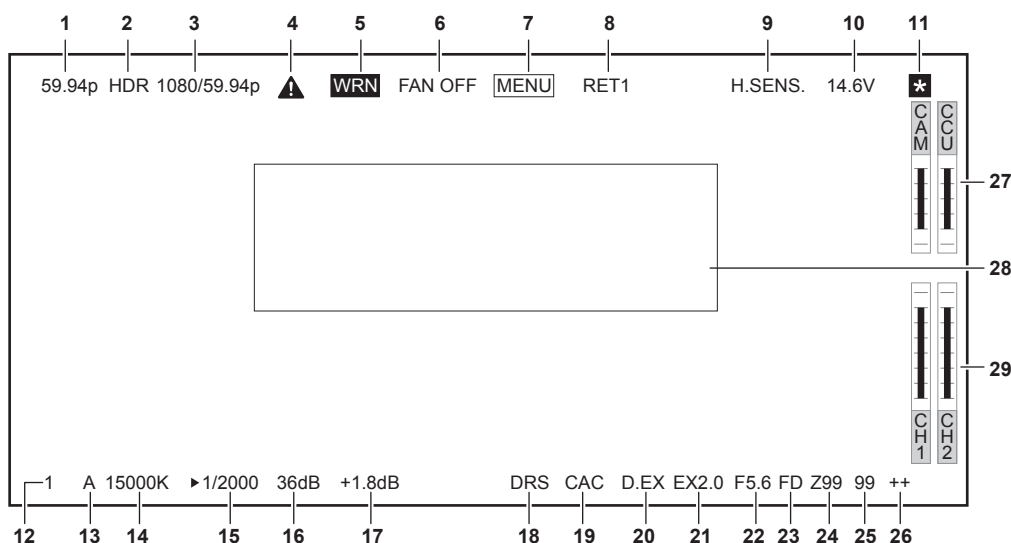
- 1 本機と LCD ビューファインダーの電源を切る。
- 2 ロック解除ボタンを押しながら、LCD ビューファインダーをスライドし、取り外す。

### NOTE

- 取り外し時は、LCD ビューファインダーのフードを持たないでください。

## ビューファインダーのオンスクリーン表示

HD スタジオカメラの設定と動作状態を示すメッセージが、ビューファインダーの画面内に表示されます。表示できる全ての項目は、次の図のように配置されています。



### 1 カメラモード表示

カメラの映像モードを表示します。

- [59.94p]
- [50p]
- [29.97p]
- [25p]
- [23.98p]

### 2 HDR モード表示

フォーマットが HDR のときに表示されます。

### 3 システムモード表示

システム周波数を表示します。

- [2160/59.94p]
- [2160/50p]
- [2160/29.97p]
- [2160/25p]
- [2160/23.98p]
- [1080/59.94p]
- [1080/50p]
- [1080/29.97p]
- [1080/25p]
- [1080/23.98p]

### 4 ワーニング表示（予熱）

起動したときに、機器内部の温度が下がりすぎているため予熱している場合に表示します。

### 5 ワーニング表示（機器）

機器の状態に異常がある場合に表示します。

- ファンが異常停止したとき
  - 内部温度が高温になったとき
  - DC 出力供給がオーバーしているとき（各出力合算）
  - 光受信レベルに異常があるとき
- 非表示設定はできません。

### 6 ワーニング表示（ファン停止）

ファンが停止している場合に表示します。

### 7 ワーニング表示（メニュー表示）

CCU でカメラメニューを表示しています。カメラ側でメニューの操作はできません。

### 8 リターン ID 表示

リターン出力されている番号のリターン ID が表示されます。

[MAIN MENU] → [RETURN SETTING] → [RETURN1 ID] ~ [RETURN2 ID] で設定された ID（文字列）が表示されます。工場出荷時は、次のリターン ID（文字列）に設定されています。

- [RET1]（[RETURN1] 出力時）
- [RET2]（[RETURN2] 出力時）

**9 高感度モード表示**

[MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [SHOOTING MODE] → [HIGH SENS] のとき表示されます。

**10 電圧表示**

電源から供給される電圧の値が表示されます。

**11 フォーカスアシスト拡大表示**

フォーカスアシスト拡大表示機能が動作中に表示します。

**12 ND フィルター表示**

選択されている ND フィルターの値が表示されます。

- [1]
- [2]
- [3]
- [4]

**13 〈WHITE BAL〉 スイッチ位置表示**

選択されている位置が表示されます。

- [A] : 〈WHITE BAL〉 スイッチを 〈A〉 に設定しているとき
- [B] : 〈WHITE BAL〉 スイッチを 〈B〉 に設定しているとき
- [P] : 〈WHITE BAL〉 スイッチを 〈PRST〉 に設定しているとき

**14 色温度表示**

カメラで設定されている色温度が表示されます。

オートホワイトバランス実行時のメモリー値とメニュー設定値の場合があります。

**15 シャッタースピード表示**

各設定に応じてシャッタースピードが表示されます。

設定値の詳細は、[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [SHUTTER SPEED] を参照してください。

**16 マスターゲイン表示**

[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [GAIN SETTING] → [LOW GAIN] / [MID GAIN] / [HIGH GAIN] で設定された値が表示されます。

- [-6dB] ~ [36dB]

**17 オフセットゲイン表示**

[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [GAIN SETTING] → [OFFSET LOW GAIN] / [OFFSET MID GAIN] / [OFFSET HIGH GAIN] で設定された値が表示されます。

- [-2.9dB] ~ [+2.9dB]

**18 ダイナミックレンジストレッチャー表示**

ダイナミックレンジストレッチャー機能が動作しているときに表示されます。

**19 色収差補正表示**

色収差補正機能が動作しているときに表示されます。

**20 デジタルエクステンダー表示**

デジタルエクステンダーを使用しているときに表示されます。

**21 レンズエクステンダー表示**

レンズエクステンダーを使用しているときに表示されます。

**22 アイリス表示**

アイリス設定 (F 値) または [OPEN] / [CLOSE] が表示されます。F 値はおおよその値になります。

レンズケーブルが接続されていないときは [NC] と表示されます。

**23 F ドロップ表示**

F ドロップが発生したときに表示されます。

 **NOTE**

- レンズの機種によっては表示が未対応のものがあります。  
詳しくはレンズメーカーにお問い合わせください。

**24 ズーム位置表示**

ズーム位置が表示されます。

- [Z00] ~ [Z99]

 **NOTE**

- ズーム位置を出力するレンズを使用しているときに表示されます。

**25 フォーカス位置表示**

フォーカス位置が表示されます。

- [00] ~ [99]

 **NOTE**

- フォーカス位置を出力するレンズを使用しているときに表示されます。

**26 ピント情報表示**

フォーカスのピント情報を表示します。

 **NOTE**

- オートフォーカスレンズでピント情報を返す機能が付いたレンズを装着しているときのみ表示します。

**27 光レベル表示**

本機が受信する光信号のレベルが表示されます。

**28 カメラ警告、情報表示エリア**

エラーの発生、カメラの設定、調整進行状況、および調整結果を示すメッセージが約 3 秒間表示されます。

**29 音声入力系統とレベルメーター**

〈MIC〉端子（フロント）（音声入力 1）と〈MIC 2〉端子（音声入力 2）のオーディオレベルが表示されます。

## マイクの接続

### ビューファインダー（別売品）に取り付けて使用する場合

ビューファインダーには、マイクキット AJ-MC700P（別売品）などのマイクを取り付けることができます。

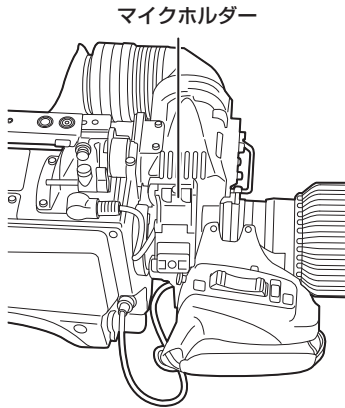


図 1

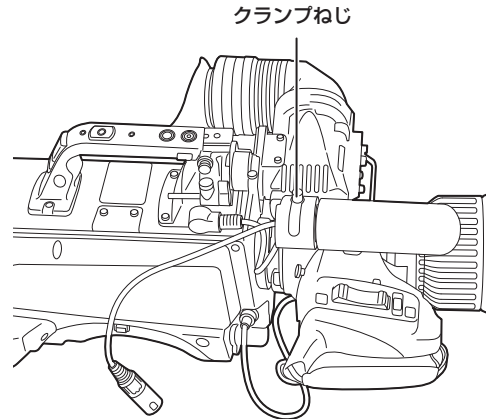
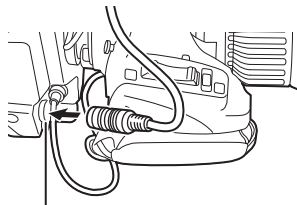


図 2



〈MIC〉端子(フロント)

図 3

- 1 マイクホルダーを開ける。(図 1)
- 2 マイクを取り付け、クランプねじを締め付ける。(図 2)
- 3 マイクケーブルをケーブルクランプに通し、〈MIC〉端子(フロント)に接続する。(図 3)
- 4 〈LINE/MIC/+48V〉選択スイッチ(〈FRONT MIC〉)を〈MIC〉または〈+48V〉に設定する。

マイクホルダー（別売品）を取り付けて使用する場合

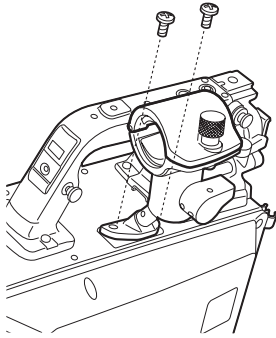


図 1

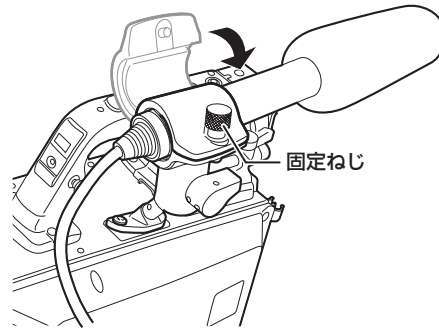


図 2

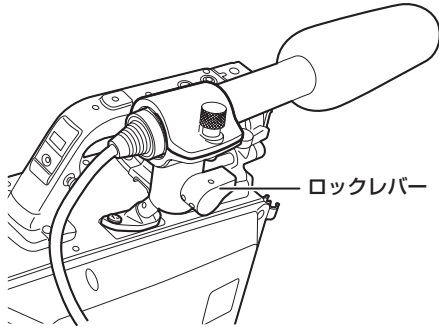
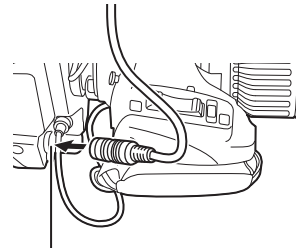


図 3

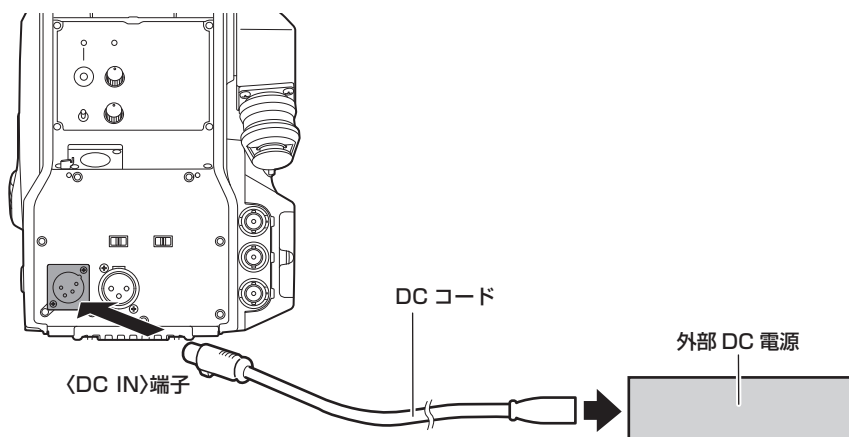


〈MIC〉端子(フロント)

図 4

- 1 マイクホルダー取り付け位置のねじを外し、マイクホルダー AJ-MH800G（別売品）を取り付ける。（図 1）
- 2 マイクを取り付け、固定ねじを締める。（図 2）
- 3 ロックレバーをゆるめ、マイクの角度を調整し、ロックレバーを締める。（図 3）
- 4 マイクケーブルをケーブルクランプに通し、〈MIC〉端子（フロント）に接続する。（図 4）
- 5 〈LINE/MIC/+48V〉 選択スイッチ（〈FRONT MIC〉）を 〈MIC〉 または 〈+48V〉 に設定する。

## 外部 DC 電源の使用



- 1 本機の〈DC IN〉端子と外部 DC 電源を接続する。
- 2 外部 DC 電源の〈POWER〉スイッチを入れる（外部 DC 電源に〈POWER〉スイッチがある場合）。
- 3 本機の〈POWER〉スイッチを〈EXT〉にする。

### ■ 外部 DC 電源について

外部 DC 電源の出力電圧が、本機の定格電圧に適合していることを確認のうえ、接続してください。

外部 DC 電源の出力電流は、接続機器の合計電流以上で、余裕があるものをお選びください。

接続機器の合計電流は、次の式で求めることができます。

総消費電力 ÷ 電圧

本機の電源が入ったときには、突入電流が発生します。電源が入ったときに電源供給能力が不足すると、故障の原因となります。本機および本機の電源が入ったときと連動して電源が入る接続機器（ビューファインダーなど）の、総消費電力の 2 倍以上の電力を確保できる、外部 DC 電源のご使用をお勧めします。DC コードは AWG18（公称断面積 0.824 mm<sup>2</sup>）以上の芯線の 2 芯シールドコードをご使用ください。

- 外部 DC 電源の DC 出力端子と、本機の〈DC IN〉端子のピン配列を確認し、極性を正しく接続してください。誤って GND 端子に +12 V の電源を接続すると、火災や故障の原因になります。

DC IN

	1	UNREG GND
	2	未使用
	3	未使用
	4	+12 V
HA16RA-4P (77) (ヒロセ電機)		

### NOTE

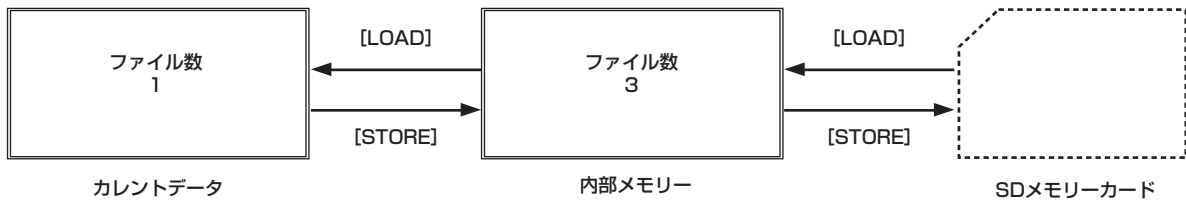
- 外部 DC 電源を使用するときは、必ず外部 DC 電源の〈POWER〉スイッチを入れた後、本機の〈POWER〉スイッチを〈EXT〉にしてください。逆の操作を行った場合、外部 DC 電源の出力電圧がゆっくり立ち上がるため、本機が誤動作することがあります。
- 本機と CCU を接続時も、外部 DC 電源で CCU および ROP からの操作はできます。動作は本機と CCU の延長距離に影響します。
- 外部 DC 電源を使用しているときに本機と CCU を接続する場合は、次のようにしてください。
  - CCU との接続は、光ファイバマルチケーブルを使用してください。
  - [MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [CABLE CONNECTION] を [FIBER] に設定してください。

## データについて

カメラで取り扱うデータは次のとおりです。

管理機器	名称	個数	説明
カメラ	ユーザーファイル	1 ~ 3	[MAIN MENU] で設定されたカメラで保持している機器設定データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [USER FILE] で保存、読み出しができます。
	レンズファイル	1 ~ 32	ビデオエンジニアが扱うレンズ固有の特性を補正するデータです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [MAINTENANCE] → [LENS FILE ADJUST] で保存、読み出しができます。
	CAC ファイル	1 ~ 32	レンズ固有の色収差補正データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [CAC FILE] でメモリーカードからの読み出しのみできます。
	シーンファイル	1 ~ 8	主にビデオエンジニアが扱う絵作り用データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [SCENE FILE] で保存、読み出しができます。
	オペレーションファイル	1	主にカメラマンが扱う操作用データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [SD CARD] でメモリーカードを使用して保存、読み出しができます。
	リファレンスファイル	1 ~ 3	機器設定データから操作用データを除いたデータです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [REFERENCE FILE] で保存、読み出しができます。

### ユーザーファイル

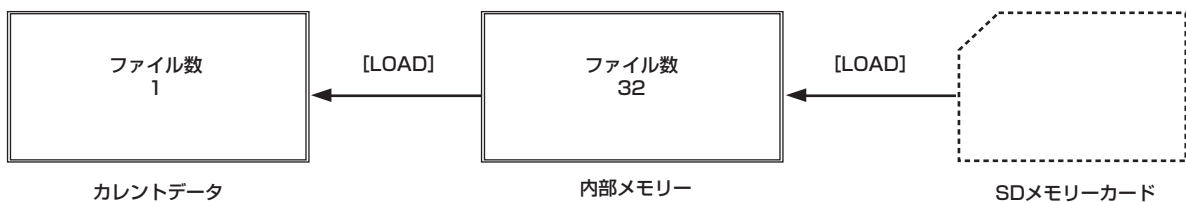


#### ■ 読み出し

[MAIN MENU] → [FILE] → [SD CARD] で、カメラのメモリーカード挿入部に挿入されたメモリーカードよりオペレーションデータを実動作領域へ読み出すことができます。

また、実動作領域のオペレーションデータをメモリーカードへ保存できます。

### CAC ファイル



#### ■ 読み出し

[MAIN MENU] → [FILE] → [CAC FILE] で、カメラのメモリーカード挿入部に挿入されたメモリーカードより CAC ファイルを内部メモリーへ読み出すことができます。

CAC ファイルのファイル名は、レンズに応じた固有のファイル名で、Web サイトよりダウンロードできます。

本機で動作保証されている CAC 対応レンズは当社 Web サイトにて確認できます。また、当社 Web サイトのサポートサイトより、CAC ファイルを入手できます。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

#### ■ 呼び出し

レンズに応じて自動的に選択され、実動作領域に呼び出されます。



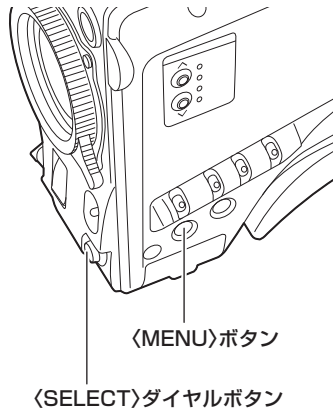
## 第4章 メニュー操作

---

本機のメニュー操作方法、設定メニューの構成、設定メニューの詳細について説明します。

## メニューの操作

### 基本操作



MAIN MENU (1/2)

- DISPLAY SETUP
- SWITCH MODE
- RETURN SETTING
- INTERCOM SETTING
- MIC SETTING
- PAINT
- HDR-PAINT
- SYSTEM MODE
- IN/OUT SELECT

図 1

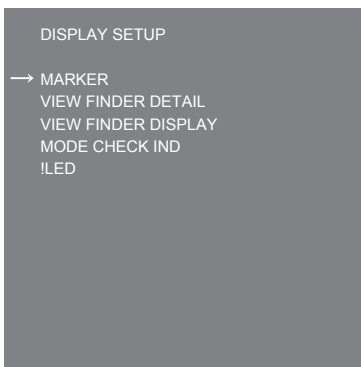


図 2

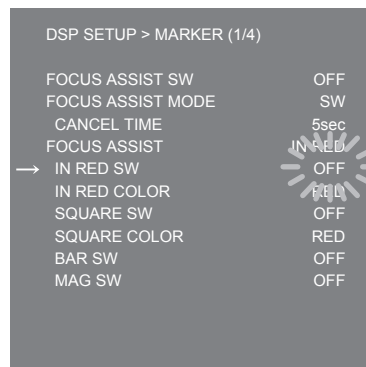


図 3

**1** 「MENU」 ボタンを押す。

ビューファインダーまたはモニターに、カメラの [MAIN MENU] が表示されます。(図 1)

**2** 「SELECT」 ダイヤルボタンを回して項目を選択する。

**3** 「SELECT」 ダイヤルボタンを押す。

選択した項目のメニューに入ります。(図 2)

**4** 「SELECT」 ダイヤルボタンを回して設定するメニュー項目を選択する。

**5** 「SELECT」 ダイヤルボタンを押す。

矢印で示された項目の設定が点滅します。(図 3)

**6** 「SELECT」 ダイヤルボタンを回して、設定を変更する。

**7** 「SELECT」 ダイヤルボタンを押す。

設定が確定します。

「MENU」 ボタンを押して、メニュー画面を閉じて、設定は反映されます。

文字を入力するには

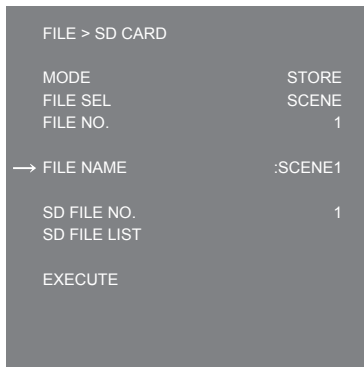


図 1

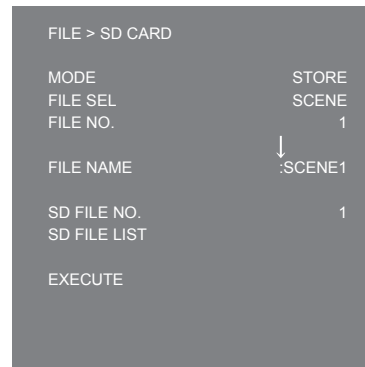


図 2

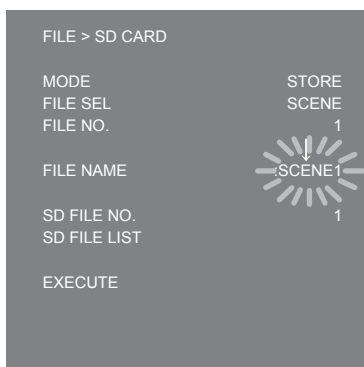


図 3

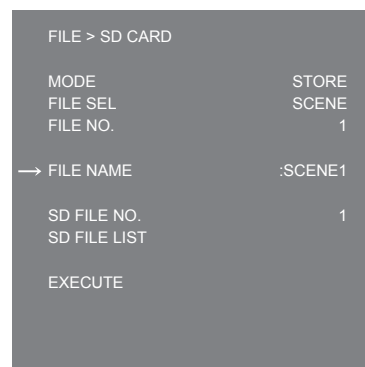


図 4

- 1 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。  
カーソルが下向き矢印に変わり、「:」の上に表示されます。(図 1、図 2)
- 2 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して、変更したい文字の上に矢印を移動する。
- 3 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。  
変更したい文字が点滅します。(図 3)
- 4 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して、文字を変更する。
- 5 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。  
設定が確定します。  
変更したい全ての文字に対して、同じ操作をします。
- 6 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して、「:」の上に下向き矢印のカーソルを移動する。
- 7 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。  
カーソルが横向き矢印に変わり、別の項目が選択できるようになります。(図 4)

## メニューの構成

### [MAIN MENU]

[DISPLAY SETUP]	ビューファインダー上に表示する内容に関する設定をします。
[SWITCH MODE]	スイッチに割り当てられた機能の設定をします。
[RETURN SETTING]	リターンスイッチとリターン信号名を設定します。
[INTERCOM SETTING]	各インターカムのゲインなどの詳細を設定します。
[MIC SETTING]	音声の設定をします。
[PAINT]	画像の設定をします。
[HDR-PAINT]	HDR 時の画像の設定をします。
[SYSTEM MODE]	システム周波数や撮影モードの設定をします。
[IN/OUT SELECT]	外部入出力や各接続の動作モードを設定します。
[NETWORK SETUP]	ネットワークに関する設定をします。
[FILE]	シーンファイルや SD メモリーカードの取り扱いに関する操作をします。
[MAINTENANCE]	CAC やレンズファイルの調整をします。
[DIAGNOSTIC]	本機のファームウェアのバージョン表示、通電時間の項目を表示します。

## メニューの一覧

- S** : シーンファイルデータとして保存 / 読み出しができます。  
**U** : ユーザーファイルデータとして保存 / 読み出しができます。  
**O** : オペレーションファイルデータとして保存 / 読み出しができます。  
**R** : リファレンスファイルデータとして保存 / 読み出しができます。

### [DISPLAY SETUP]

#### [MARKER]

項目	設定内容
[FOCUS ASSIST SW] <b>UO</b>	フォーカスアシストの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[FOCUS ASSIST MODE] — <b>UO</b>	フォーカスアシストの解除をスイッチで行うか時間で行うかを設定します。 [SW]、[INSTANT] • 工場出荷値 : [SW]
[CANCEL TIME] <b>UO</b>	[INSTANT] を選択したときに解除までの時間を設定します。 [1sec]、[3sec]、[5sec]、[10sec]、[20sec] • 工場出荷値 : [5sec]
[FOCUS ASSIST] —	フォーカスアシストの種類を表示します。
[IN RED SW] <b>UO</b>	インレッドの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[IN RED COLOR] <b>UO</b>	インレッドのカラーを設定します。 [RED]、[GREEN]、[BLUE]、[WHITE] • 工場出荷値 : [RED]
[SQUARE SW] <b>UO</b>	スクエアの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[SQUARE COLOR] <b>UO</b>	スクエアのカラーを設定します。 [RED]、[GREEN] • 工場出荷値 : [GREEN]
[BAR SW] <b>UO</b>	バーの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[BAR MODE] <b>UO</b>	フォーカスバーの形を切り替えます。 [NORMAL]、[THICK] • 工場出荷値 : [NORMAL]
[BAR COLOR] <b>UO</b>	BAR MODE = THICK 時の BAR の色を設定します。 [WHITE]、[RED]、[BLUE]、[GREEN] • 工場出荷値 : [WHITE]
[BAR POSITION] <b>UO</b>	BAR MODE = THICK 時の BAR の表示位置を設定します。 [UPPER]、[UNDER]、[RIGHT]、[LEFT] • 工場出荷値 : [UNDER]
[MAG SW] <b>UO</b>	拡大表示機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[ZEBRA] — <b>UO</b>	輝度ゼブラの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[ZEBRA1 LEVEL] <b>UO</b>	輝度ゼブラ 1 のレベルを設定します。 [0%] … [109%] • 工場出荷値 : [80%]
[ZEBRA2 LEVEL] <b>UO</b>	輝度ゼブラ 2 のレベルを設定します。 [0%] … [109%] • 工場出荷値 : [100%]
[ZEBRA PATTERN] <b>UO</b>	輝度ゼブラのパターンを設定します。 [1]、[1+2]、[SPOT] • 工場出荷値 : [1]
[FRAME LEVEL SWITCH] — <b>UO</b>	フレームマーカの外側に表示するレベルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[FRAME LEVEL] <b>UO</b>	フレームマーカの外側に表示するレベルを設定します。 [0] … [31] • 工場出荷値 : [31]
[FRAME MARK SWITCH] <b>UO</b>	フレームマーカの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]

#### 第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[FRAME SIG] UO	フレームマーカの画角を設定します。 [4:3]、[13:9]、[14:9]、[15:9]、[16:9]、[CINEMA]、[VISTA] •工場出荷値：[4:3]
[SAFETY MARK1 SWITCH] UO	セーフティマーカ 1 の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SAFETY MARK1] UO	セーフティマーカ 1 の画角を設定します。 [16:9]、[15:9]、[14:9]、[13:9]、[4:3] •工場出荷値：[16:9]
[SAFETY AREA1] UO	セーフティエリア 1 の大きさを設定します。 [80%] … [100%] •工場出荷値：[80%]
[SAFETY MARK2 SWITCH] UO	セーフティマーカ 2 の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SAFETY MARK2] UO	セーフティマーカ 2 の画角を設定します。 [16:9]、[15:9]、[14:9]、[13:9]、[4:3] •工場出荷値：[4:3]
[SAFETY AREA2] UO	セーフティマーカ 2 の大きさを設定します。 [80%] … [100%] •工場出荷値：[93%]
[EFFECTIVE AREA MARK] UO	有効エリアマーカの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[PF LENS AREA MARK] UO	PF レンズのオートフォーカスエリアマーカの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[AUTO] •工場出荷値：[OFF]
[CENTER MARK]	— UO
[CENTER MARK SELECT] UO	センターマーカの大きさを設定します。 [1] … [8] •工場出荷値：[1]
[LINE WIDTH] UO	センターマーカの枠の太さを設定します。 [1] … [3] •工場出荷値：[2]
[MARKER LEVEL] UO	マーカおよびオンスクリーン表示の明るさを設定します。 [50%] … [100%] •工場出荷値：[100%]
[USER BOX]	— UO
[MEMORY SELECT] UO	ユーザーボックスのメモリーを設定します。 [1]、[2]、[3] •工場出荷値：[1]
[H POSITION] UO	ユーザーボックスの水平位置を調整します。 [-50] … [50] •工場出荷値：[0]
[H OFFSET] UO	ユーザーボックスの水平位置オフセットを微調整します。 [-10] … [10] •工場出荷値：[0]
[V POSITION] UO	ユーザーボックスの垂直位置を調整します。 [-50] … [50] •工場出荷値：[0]
[V OFFSET] UO	ユーザーボックスの垂直位置オフセットを微調整します。 [-10] … [10] •工場出荷値：[0]
[WIDTH] UO	ユーザーボックスの幅を調整します。 [0] … [100] •工場出荷値：[50]
[HEIGHT] UO	ユーザーボックスの高さを調整します。 [0] … [100] •工場出荷値：[50]
[BOX/CROSS] UO	ユーザーボックスの形を設定します。 [BOX]、[CROSS] •工場出荷値：[BOX]
[EFFECT MEMORY 1] UO	ユーザーボックスの有効メモリーを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[EFFECT MEMORY 2] UO	ユーザーボックスの有効メモリーを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[EFFECT MEMORY3] UO	ユーザーボックスの有効メモリーを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

#### [VIEW FINDER DETAIL]

項目	設定内容	
[VIEW FINDER DETAIL] UO	ビューファインダーの詳細を調整します。 [0] … [23] •工場出荷値：[7]	
[ZOOM LINK] UO	ズーム連動ビューファインダーの詳細の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]	
[ZOOM LINK LEVEL] UO	ズーム連動ビューファインダーの詳細レベルを調整します。 [1] … [5] •工場出荷値：[3]	
[RETURN SIGNAL]	[HD PEAK FREQUENCY] UO	リターン信号のピーク周波数を調整します。 [LOW]、[MID]、[HIGH] •工場出荷値：[LOW]
	[HD OFFSET GAIN] UO	リターン信号の詳細オフセットゲインを調整します。 [0] … [5] •工場出荷値：[0]
	[HD CRISP] UO	リターン信号の詳細レクリスプレベルを調整します。 [0] … [63] •工場出荷値：[0]

#### [VIEW FINDER DISPLAY]

項目	設定内容
[F NUMBER] UO	アイリス表示 (F 値) の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF] 位置情報を出力するレンズを使用したとき表示されます。
[ZOOM] UO	ズーム位置表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF] 位置情報を出力するレンズを使用したとき表示されます。
[FOCUS] UO	フォーカス位置表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF] 位置情報を出力するレンズを使用したとき表示されます。
[FOCUS CONDITION] UO	ピント情報表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[EXTENDER] UO	エクステンダー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[FILTER] UO	フィルターポジション表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[MASTER GAIN] UO	マスターゲイン表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[OFFSET GAIN] UO	オフセットゲイン表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SHUTTER] UO	電子シャッター表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[AUDIO LEVEL] UO	オーディオレベル (レベルメーター) 表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[DIGITAL EXTENDER] UO	デジタルエクステンダー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[WHITE CHANNEL] UO	ホワイトバランスメモリー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[DRS] UO	ダイナミックレンジストレッチャー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[CAC] UO	色収差補正表示 (CAC) の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[OPT LEVEL] UO	本機が受信する光信号レベルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[RETURN SELECT] UO	リターン ID 表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[STATUS] UO	機能選択時に現れる表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[STATUS(AUTO)] UO	AWB/ABB/ASU 開始時または終了時に現れる表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[SENSOR RATE] UO	センサー撮像レート表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[VOLTAGE] UO	電源供給表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[SYSTEM MODE] UO	システム周波数 / 解像度表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[FAN OFF] UO	ファン切時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[COLOR TEMP] UO	色温度表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[FBC] UO	フラッシュバンド補正表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[SHOOTING MODE] UO	感度モード表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[MAG] UO	フォーカスアシスト拡大表示機能有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [ON]
[MENU DISP WARNING] UO	メニューのワーニング表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [ON]
[F DROP ADJUST] UO	F ドロップ表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[HDR] UO	HDR 表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[CHARACTER SIZE] UO	ビューファインダーの表示用文字サイズを選択します。 [LARGE]、[SMALL] • 工場出荷値 : [SMALL]

[MODE CHECK IND]

項目	設定内容
[AUDIO] UO	モードチェック時の [AUDIO] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [ON]
[USER SW STATUS] UO	モードチェック時の [USER SW STATUS] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [ON]
[!LED] UO	モードチェック時の [!LED] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [ON]
[SDI OUT] UO	モードチェック時の [SDI OUT] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [ON]
[CAC] UO	モードチェック時の [CAC] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [ON]



[!LED]

[ON] に設定した項目に対して、本機が変則動作状態になると、ビューファインダー内のLED (▲) が点灯します。

項目	設定内容
[GAMMA OFF] UO	ガンマ無効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[SHUTTER] UO	電子シャッター有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[EXTENDER] UO	レンズエクステンダー有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[FAN OFF] UO	ファン切時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[MASTER GAIN] UO	ゲインが 0 dB 以外の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[BLACK GAMMA] UO	ブラックガンマ有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]

[SWITCH MODE]

[USER SWITCH]

項目	設定内容
[GRIP RET] UO	グリップの〈RET〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT] • 工場出荷値：[A]
[GRIP PTT] UO	グリップの〈PTT〉スイッチの機能を選択します。 [PTT]、[A]、[B]、[C] • 工場出荷値：[PTT]
[LENS VTR] UO	ハンディレンズの〈VTR〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、 [ASSIST]、[FA_INRED]、[FA_SQ]、[FA_BAR]、[FA_MAG]、[INH] • 工場出荷値：[B]
[LENS RET1] UO	標準レンズの〈RET1〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、 [ASSIST]、[FA_INRED]、[FA_SQ]、[FA_BAR]、[FA_MAG] • 工場出荷値：[A]
[LENS RET2] UO	標準レンズの〈RET2〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、 [ASSIST]、[FA_INRED]、[FA_SQ]、[FA_BAR]、[FA_MAG] • 工場出荷値：[B]
[LENS RET3] UO	標準レンズの〈RET3〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、 [ASSIST]、[FA_INRED]、[FA_SQ]、[FA_BAR]、[FA_MAG] • 工場出荷値：[C]
[USER SWITCH1] UO	〈USER 1〉スイッチの機能を選択します。 [RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[ASSIST]、 [CALL]、[FA_INRED]、[FA_SQ]、[FA_BAR]、[FA_MAG] • 工場出荷値：[RETURN A]
[USER SWITCH2] UO	〈USER 2〉スイッチの機能を選択します。 [RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[ASSIST]、 [CALL]、[FA_INRED]、[FA_SQ]、[FA_BAR]、[FA_MAG] • 工場出荷値：[PTT]
[USER SWITCH3] UO	〈USER 3〉スイッチの機能を選択します。 [RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[ASSIST]、 [CALL]、[FA_INRED]、[FA_SQ]、[FA_BAR]、[FA_MAG] • 工場出荷値：[PTT]

[GAIN SETTING]

項目	設定内容
[LOW GAIN] U S O R	<p>&lt;GAIN&gt; スイッチで &lt;L&gt; が選択されたときのゲインアップ量を設定します。</p> <p>[−6dB] … [36dB]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[0dB]</li> </ul>
[OFFSET LOW GAIN] U S O R	<p>[LOW GAIN] からのオフセットを設定します。</p> <p>[−2.9dB] … [+2.9dB] (0.1 dB ステップ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[0.0dB]</li> </ul>
[MID GAIN] U S O R	<p>&lt;GAIN&gt; スイッチで &lt;M&gt; が選択されたときのゲインアップ量を設定します。</p> <p>[−6dB] … [36dB]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[9dB]</li> </ul>
[OFFSET MID GAIN] U S O R	<p>[MID GAIN] からのオフセットを設定します。</p> <p>[−2.9dB] … [+2.9dB] (0.1 dB ステップ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[0.0dB]</li> </ul>
[HIGH GAIN] U S O R	<p>&lt;GAIN&gt; スイッチで &lt;H&gt; が選択されたときのゲインアップ量を設定します。</p> <p>[−6dB] … [36dB]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[18dB]</li> </ul>
[OFFSET HIGH GAIN] U S O R	<p>[HIGH GAIN] からのオフセットを設定します。</p> <p>[−2.9dB] … [+2.9dB] (0.1 dB ステップ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[0.0dB]</li> </ul>

[IRIS]

項目	設定内容
[AUTO IRIS] U O	<p>オートアイリスモードの有効 / 無効を設定します。</p> <p>[OFF]、[ON]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[ON] (カメラ単体で使用しているとき)、[OFF] (その他)</li> </ul>
[WINDOW SELECT] U O	<p>測光範囲を設定します。</p> <p>[1] … [4]</p> <p>ウィンドウイメージは次のようになります。</p> <div style="text-align: center;"> <p>The diagram shows four rectangular frames representing different window select settings. Frame [1] is the largest, covering the entire frame. Frame [2] is smaller, covering most of the frame. Frame [3] is even smaller, covering the central part. Frame [4] is the smallest, covering only the very center.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[1]</li> </ul>
[IRIS LEVEL] U O	<p>オートアイリスの目標値 (明るさ) を調整します。</p> <p>[0] … [100]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[50]</li> </ul>
[PEAK RATIO] U O	<p>オートアイリス測光のピーク値と平均値の割合を設定します。</p> <p>[0] … [100]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[50]</li> </ul>
[IRIS RANGE] U O	<p>アイリス調整ジョイスティックによるオートアイリスレベルの微調整範囲を設定します。</p> <p>[NORMAL]、[(3/4)]、[(2/4)]、[(1/4)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[NORMAL]</li> </ul>
[IRIS SPEED] U O	<p>オートアイリススピードを設定します。</p> <p>[1] … [25]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[15]</li> </ul>
[IRIS GAIN] U O	<p>オートアイリスの測光速度の調整を、レンズのアイリスゲインボリュームから行うか、メニューから行うかを切り替えます。通常は [LENS] に設定して、レンズのアイリスボリュームで調整します。</p> <p>[LENS]、[CAM]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[LENS]</li> </ul>
[LENS EXT COMP SW] U O	<p>レンズエクステンダーが有効のとき ALC 補正を設定します。</p> <p>[OFF]、[ON]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[OFF]</li> </ul>
[EXTENDER1] U O	<p>レンズエクステンダー 1 の倍率を設定します。</p> <p>[NONE]、[0.1] … [9.9]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[2.0]</li> </ul>
[LENS EXT COMP LEVEL] U O	<p>レンズエクステンダー 1 が有効のときアイリス補正量を設定します。</p> <p>[−100] … [+100]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[0]</li> </ul>
[EXTENDER2] U O	<p>レンズエクステンダー 2 の倍率を設定します。</p> <p>[NONE]、[0.1] … [9.9]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[NONE]</li> </ul>
[LENS EXT COMP LEVEL] U O	<p>レンズエクステンダー 2 が有効のときアイリス補正量を設定します。</p> <p>[−100] … [+100]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷値：[0]</li> </ul>

#### 第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[EXTENDER3] UO	レンズエクステンダー 3 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] • 工場出荷値：[NONE]
[LENS EXT COMP LEVEL] UO	レンズエクステンダー 3 が有効のときアイリス補正量を設定します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[EXTENDER4] UO	レンズエクステンダー 4 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] • 工場出荷値：[NONE]
[LENS EXT COMP LEVEL] UO	レンズエクステンダー 4 が有効のときアイリス補正量を設定します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]

#### [FBC SETTING]

項目	設定内容
[FBC] UO	フラッシュバンド補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]

#### [D.EXT SETTING]

項目	設定内容
[D.EXT] UO	デジタルエクステンダーの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]

#### [W/B BAL SETTING]

項目	設定内容
[W/B BAL SW] UO	ホワイトバランススイッチの起動条件を設定します。 [NORMAL]：単体で動作させるときのみスイッチを有効にします。 [ALWAYS]：常にスイッチを有効にします。 • 工場出荷値：[NORMAL]
[ABB SW MODE] UO	ブラックバランスのスイッチを設定します。 [NORMAL]、[PTT] • 工場出荷値：[NORMAL]
[SHOCKLESS WB SW] UO	色温度を変更したときのショックレスホワイトバランスの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[SHOCKLESS WB SPEED] UO	ショックレスホワイトバランスのスピードを設定します。 [1] … [5] • 工場出荷値：[4]

#### [SHUTTER SPEED]

項目	設定内容
[SHUTTER SW] USR	シャッター機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]：シャッターを無効にします。 [ON]：[SHUTTER SPEED] / [SYNCHRO SCAN] でシャッタースピードを設定します。 • 工場出荷値：[OFF]
[SHUTTER MODE] USR	シャッターの動作モードを選択します。 [SHUTTER]：[SHUTTER SPEED] で設定されたシャッタースピードになります。 [SYNCHRO]：[SYNCHRO SCAN] で設定されたシャッタースピードになります。 • 工場出荷値：[SHUTTER]
[SHUTTER SPEED] USR	[SHUTTER MODE] が [SHUTTER] のときのシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/100]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SYNCHRO SCAN] USR	[SHUTTER MODE] が [SYNCHRO] のときのシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [61.7Hz] … [6130Hz] • 工場出荷値：[61.7Hz] [50i] / [50p] モード： [51.5Hz] … [6250Hz] [29.97p] モード： [30.9Hz] … [2600Hz] [25p] モード： [25.7Hz] … [3130Hz] [23.98p] モード： [24.7Hz] … [2880Hz]

[SHUTTER SELECT]

項目	設定内容
[SHUTTER OFF BY ROP] UR	ROP からシャッターの動作を可能にするかどうかを選択します。 [ENABLE]、[DISABLE] • 工場出荷値：[DISABLE]
[POSITION1] USR	[POSITION1] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/100] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/60] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/60] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/50] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/48]
[POSITION2] USR	[POSITION2] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/120] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/100] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/120] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/100] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/120]
[POSITION3] USR	[POSITION3] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/125] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/125] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/125] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/125] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] • 工場出荷値：[1/125]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[POSITION4] <b>USR</b>	[POSITION4] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/250] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/250] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/250] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/250] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/250]
[POSITION5] <b>USR</b>	[POSITION5] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/500] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/500] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/500] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/500] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/500]
[POSITION6] <b>USR</b>	[POSITION6] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1000] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1000] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1000] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1000] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1000]
[POSITION7] <b>USR</b>	[POSITION7] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[POSITION8] USR	[POSITION8] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000]

[SHUTTER POSITION]

項目	設定内容
[POSITION1] USR	シャッターポジションの [POSITION1] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION2] USR	シャッターポジションの [POSITION2] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION3] USR	シャッターポジションの [POSITION3] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION4] USR	シャッターポジションの [POSITION4] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION5] USR	シャッターポジションの [POSITION5] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION6] USR	シャッターポジションの [POSITION6] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION7] USR	シャッターポジションの [POSITION7] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION8] USR	シャッターポジションの [POSITION8] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[SHUTTER SELECT BY ROP] USR	ROP からのシャッター動作が [POSITION1] ~ [POSITION8] の設定に従うかどうかを選択します。 [FULL]、[SELECT] •工場出荷値：[SELECT]

[RETURN SETTING]

項目	設定内容
[RETURN MODE] UO	<p>&lt;RET&gt; スイッチの操作モードを設定します。  <b>[NORM]</b>、<b>[TOGGLE]</b>、<b>[BOX]</b>                      • 工場出荷値：[NORM]</p>
[RETURN SELECT]	<p>[RETURN A] UO</p> <p>リターン A に割り当てる信号を設定します。                      [MoIP CONNECTION] が [ENABLE] の場合には [RETURN3]、[RETURN4] が選択できます。                      [RETURN3]、[RETURN4] が選択されている状態で、[MoIP CONNECTION] が [DISABLE] に変更された場合は [RETURN 1] が選択されます。  <b>[RETURN1]</b>、<b>[RETURN2]</b>、<b>[RETURN3]</b>、<b>[RETURN4]</b>                      • 工場出荷値：[RETURN 1]</p>
	<p>[RETURN B] UO</p> <p>リターン B に割り当てる信号を設定します。                      [MoIP CONNECTION] が [ENABLE] の場合には [RETURN3]、[RETURN4] が選択できます。                      [RETURN3]、[RETURN4] が選択されている状態で、[MoIP CONNECTION] が [DISABLE] に変更された場合は [RETURN 1] が選択されます。  <b>[RETURN1]</b>、<b>[RETURN2]</b>、<b>[RETURN3]</b>、<b>[RETURN4]</b>                      • 工場出荷値：[RETURN 2]</p>
	<p>[RETURN C] UO</p> <p>リターン C に割り当てる信号を設定します。                      [MoIP CONNECTION] が [ENABLE] の場合には [RETURN3]、[RETURN4] が選択できます。                      [RETURN3]、[RETURN4] が選択されている状態で、[MoIP CONNECTION] が [DISABLE] に変更された場合は [RETURN 1] が選択されます。  <b>[RETURN1]</b>、<b>[RETURN2]</b>、<b>[RETURN3]</b>、<b>[RETURN4]</b>                      • 工場出荷値：[RETURN 1]</p>
[RETURN1 ID] UO	<p>リターンビデオ 1 の名称を設定します。(5 文字以内)                      • 工場出荷値：[RET 1.]</p>
[RETURN2 ID] UO	<p>リターンビデオ 2 の名称を設定します。(5 文字以内)                      • 工場出荷値：[RET2.]</p>
[RETURN3 ID] UO	<p>リターンビデオ 3 の名称を設定します。[MoIP CONNECTION] が [ENABLE] の場合に表示します。(5 文字以内)                      • 工場出荷値：[RET3.]</p>
[RETURN4 ID] UO	<p>リターンビデオ 4 の名称を設定します。[MoIP CONNECTION] が [ENABLE] の場合に表示します。(5 文字以内)                      • 工場出荷値：[RET4.]</p>

[INTERCOM SETTING]

[INTERCOM]

項目	設定内容
[INCOM TALK SETTING]	<p>[MIC TYPE] UO</p> <p>インターカムマイクのタイプを選択します。  <b>[DYN]</b>：ダイナミック型  <b>[ECM]</b>：コンデンサー型  <b>[CBN]</b>：カーボン型                      • 工場出荷値：[DYN]</p>
	<p>[MIC POWER] UO</p> <p>インターカムマイクの電源供給の入 / 切を設定します。  <b>[OFF]</b>、<b>[ON]</b>                      • 工場出荷値：[OFF]</p>
	<p>[MIC GAIN] UO</p> <p>インターカムのマイクのボリュームを設定します。  <b>[-12dB]</b> … <b>[12dB]</b>                      • 工場出荷値：[0dB]</p>
	<p>[SIDE TONE] UO</p> <p>インターカムのマイクサイドトーンのボリュームを設定します。  <b>[OFF]</b>、<b>[-36dB]</b> … <b>[0dB]</b> (3 dB ステップ)                      • 工場出荷値：[-6dB]</p>
	<p>[LEVEL VR] UO</p> <p>インターカムレベル VR の切り替えをします。  <b>[REAR]</b>、<b>[FRONT]</b>                      • 工場出荷値：[REAR]</p>
[MoIP COMMUNICATION]	<p>[INCOM SELECT] UO</p> <p>[MoIP CONNECTION] が [ENABLE] のときに有効です。無効時は「--」と表示します。                      [MoIP CONNECTION] が [ENABLE] のとき、[INCOM SW] 操作時に [PROD] と [ENG] の割り当てをします。  <b>[PROD(1)/ENG(2)]</b>：[INCOM1] に [PROD]、[INCOM2] に [ENG] を割り当てます。  <b>[PROD(2)/ENG(1)]</b>：[INCOM2] に [PROD]、[INCOM1] に [ENG] を割り当てます。</p>
	<p>[INCOM SW] UO</p> <p>インターカムの通話先を設定します。  <b>[PROD]</b>、<b>[ENG]</b>、<b>[BOTH]</b></p>
[PGM MIX] UO	<p>インターカムの PGM ミックスの ON/OFF を設定します。  <b>[OFF]</b>、<b>[ON]</b>：[MoIP CONNECTION] が [DISABLE] のとき  <b>[OFF]</b>、<b>[PGM1]</b>、<b>[PGM2]</b>：[MoIP CONNECTION] が [ENABLE] のとき                      • 工場出荷値：[ON]</p>

**[MIC SETTING]**

項目	設定内容
[MIC1 (FRONT MIC) GAIN] U O	〈MIC〉端子（フロント）にマイク入力したときのゲインを設定します。 [60dB]、[40dB]、[20dB] • 工場出荷値：[60dB]
[MIC1 (FRONT MIC) AMP] U O	〈MIC〉端子（フロント）への入力レベルを設定します。 [-20dB] … [+20dB] • 工場出荷値：[0dB]
[MIC2 GAIN] U O	〈MIC 2〉端子にマイク入力したときのゲインを設定します。 [60dB]、[40dB]、[20dB] • 工場出荷値：[60dB]
[MIC2 AMP] U O	〈MIC 2〉端子への入力レベルを設定します。 [-20dB] … [+20dB] • 工場出荷値：[0dB]

**[PAINT]****[PAINT SWITCH]**

項目	設定内容
[BLACK SHADING] U R	ブラックシェーディングの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[WHITE SHADING] U S R	ホワイトシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[FLARE] U S R	フレアの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[GAMMA] U S R	ガンマの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[BLACK GAMMA] U S R	ブラックガンマの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[KNEE] U S R	ニーの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[WHITE CLIP] U S R	ホワイトクリップの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[DRS SW] U S R	ダイナミックレンジストレッチャーの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[DETAIL] U S R	ディテールの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[SKIN TONE DETAIL] U S R	肌色ディテールの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[MATRIX] U S R	マトリックス（リニアマトリックス / 12 軸色補正）の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[LINEAR MATRIX] U S R	リニアマトリックスの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[COLOR CORRECT] U S R	12 軸色補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]

**[PEDESTAL]**

項目	設定内容
[MASTER PEDESTAL] U S R	マスターペDESTALの黒レベルを調整します。 [-99] … [99] • 工場出荷値：[0]
[R PEDESTAL] U S R	マスターペDESTALに対して赤色の補正レベルを設定します。 [-800] … [+800] • 工場出荷値：[0]



#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[G PEDESTAL] USR	マスターペDESTALに対して緑色の補正レベルを設定します。 [-800] … [+800] •工場出荷値：[0]
[B PEDESTAL] USR	マスターペDESTALに対して青色の補正レベルを設定します。 [-800] … [+800] •工場出荷値：[0]
[PEDESTAL OFFSET] USR	オートブラックバランスを調整したときの、Rch、Gch、BchのペDESTALレベルを保持するかどうかを設定します。 [ON]：[R PEDESTAL]、[G PEDESTAL]、[B PEDESTAL] で設定した値を保持したままにします。 [OFF]：[R PEDESTAL]、[G PEDESTAL]、[B PEDESTAL] で設定を [0] にします。 •工場出荷値：[OFF]
[MASTER PEDESTAL RANGE] USR	マスターペDESTALの可変量を設定します。 [NORMAL]：現状の可変量 [WIDE]：現状の2倍の可変量 •工場出荷値：[NORMAL]

#### [CHROMA]

項目	設定内容
[CHROMA LEVEL SWITCH] USR	クロマのゲイン調整の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[CHROMA LEVEL] USR	クロマのゲイン調整を設定します。 [-100%] … [+40%] •工場出荷値：[0%]

#### [COLOR TEMP SETTING]

項目	設定内容
[COLOR TEMP PRESET]	[COLOR TEMP PRE SWITCH] USR 色温度の調整の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[COLOR TEMP] USR [COLOR TEMP PRE SWITCH] が [ON] のときの色温度を設定します。 [2000K] … [15000K] •工場出荷値：[3200K]
	[R GAIN] USR 色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[B GAIN] USR 色温度に対して青色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[G AXIS] USR 色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
[COLOR TEMP ACH/ BCH]	— システム接続しているときは、[COLOR TEMP ACH] のみ設定できます。
	[COLOR TEMP ACH] USR 〈WHITE BAL〉スイッチが〈A〉のときの色温度を設定します。 [2000K] … [15000K] •工場出荷値：[3200K]
	[R GAIN ACH] USR 色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[B GAIN ACH] USR 色温度に対して青色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[G AXIS ACH] USR 色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[COLOR TEMP BCH] USR 〈WHITE BAL〉スイッチが〈B〉のときの色温度を設定します。 [2000K] … [15000K] •工場出荷値：[3200K]
	[R GAIN BCH] USR 色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[B GAIN BCH] USR 色温度に対して青色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[G AXIS BCH] USR 色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[COLOR TEMP USER SW] U S R	[COLOR TEMP USER SW] 項目の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[COLOR TEMP] U S R	<USER 1> / <USER 2> / <USER 3> ボタンのいずれかに [C.TEMP] を設定し、設定が有効になっているときの色温度を設定します。 [2000K] … [15000K] •工場出荷値：[3200K]
[R GAIN] U S R	色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
[B GAIN] U S R	色温度に対して青色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
[G AXIS] U S R	色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]

#### [RGB GAIN CONTROL SETTING]

項目	設定内容
[G GAIN REL CONTROL SWITCH] U S R	Gch ゲインの相対値制御の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[RGB GAIN PRESET]	
[R GAIN] U S R	Rch ゲインのプリセット値を設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[G GAIN] U S R	Gch ゲインのプリセット値を設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[B GAIN] U S R	Bch ゲインのプリセット値を設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[RGB GAIN ACH/ BCH]	—
	CCU に接続しているときは、[R GAIN ACH] / [G GAIN ACH] / [B GAIN ACH] / [GAIN OFFSET ACH] のみ設定できます。
[R GAIN ACH] U S R	ゲインに対して赤色の補正レベルを設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[G GAIN ACH] U S R	ゲインに対して緑色の補正レベルを設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[B GAIN ACH] U S R	ゲインに対して青色の補正レベルを設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[GAIN OFFSET ACH] U S R	オートホワイトバランスを調整したときの Rch、Gch、Bch のゲインレベルを保持するかどうかを設定します。 [ON]：[R GAIN ACH]、[G GAIN ACH]、[B GAIN ACH] で設定した値を保持したままにします。 [OFF]：[R GAIN ACH]、[G GAIN ACH]、[B GAIN ACH] で設定を [0] にします。 •工場出荷値：[OFF]
[R GAIN BCH] U S R	ゲインに対して赤色の補正レベルを設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[G GAIN BCH] U S R	ゲインに対して緑色の補正レベルを設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[B GAIN BCH] U S R	ゲインに対して青色の補正レベルを設定します。 [-1000] … [+1000] •工場出荷値：[0]
[GAIN OFFSET BCH] U S R	オートホワイトバランスを調整したときの Rch、Gch、Bch のゲインレベルを保持するかどうかを設定します。 [ON]：[R GAIN BCH]、[G GAIN BCH]、[B GAIN BCH] で設定した値を保持したままにします。 [OFF]：[R GAIN BCH]、[G GAIN BCH]、[B GAIN BCH] で設定を [0] にします。 •工場出荷値：[OFF]

#### [WHITE SHADING]

項目	設定内容
[CORRECT] U S R	ホワイトシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[H SAW R] <b>USR</b>	Rch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[H SAW G] <b>USR</b>	Gch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[H SAW B] <b>USR</b>	Bch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[H PARA R] <b>USR</b>	Rch に対して、バラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[H PARA G] <b>USR</b>	Gch に対して、バラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[H PARA B] <b>USR</b>	Bch に対して、バラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[V SAW R] <b>USR</b>	Rch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[V SAW G] <b>USR</b>	Gch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[V SAW B] <b>USR</b>	Bch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[V PARA R] <b>USR</b>	Rch に対して、バラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[V PARA G] <b>USR</b>	Gch に対して、バラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]
[V PARA B] <b>USR</b>	Bch に対して、バラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]

#### [FLARE]

項目	設定内容
[FLARE] <b>USR</b>	フレア補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[MASTER FLARE] <b>USR</b>	マスターフレアを調整します。 [-200] … [+200] • 工場出荷値：[0]
[R FLARE] <b>USR</b>	Rch フレアを調整します。 [-200] … [+200] • 工場出荷値：[0]
[G FLARE] <b>USR</b>	Gch フレアを調整します。 [-200] … [+200] • 工場出荷値：[0]
[B FLARE] <b>USR</b>	Bch フレアを調整します。 [-200] … [+200] • 工場出荷値：[0]

#### [GAMMA/BLACK GAMMA]

項目	設定内容
[GAMMA] <b>USR</b>	ガンマ補正の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[GAMMA MODE SELECT] <b>USR</b>	ガンマの種類を選択します。 [HD]、[FILMLIKE1]、[FILMLIKE2]、[FILMLIKE3]、[FILM REC]、[VIDEO REC] • 工場出荷値：[HD]
[MASTER GAMMA] <b>USR</b>	ガンマ特性を調整します。 [0.35] … [0.75] • 工場出荷値：[0.45]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[BLACK STRETCH LEVEL] USR	([FILM REC] 設定時のみ) ガンマストレッチの位置を設定します。 [0%] … [30%] • 工場出荷値: [0%]
[DYNAMIC LEVEL] USR	([FILM REC] 設定時のみ) ダイナミックレンジを設定します。 [200%]、[300%]、[400%]、[500%] • 工場出荷値: [500%]
[KNEE POINT] USR	([VIDEO REC] 設定時のみ) ニーポイントを設定します。 [30] … [90] • 工場出荷値: [30]
[KNEE SLOPE] USR	([VIDEO REC] 設定時のみ) ニースロープを設定します。 [150%]、[200%]、[250%]、[300%]、[350%]、[400%]、[450%]、[500%]、[550%]、[600%] • 工場出荷値: [150%]
[BLACK GAMMA] USR	ブラックガンマの有効 / 無効を設定します。 [MAIN MENU] → [PAINT] → [DRS] → [DRS] → [ON] のときは設定できません。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値: [OFF]
[MASTER BLACK GAMMA] USR	黒付近のガンマ特性を調整します。 [-48] … [+48] • 工場出荷値: [0]
[INITIAL GAMMA] USR	ガンマの立ち上がり傾きを設定します。 [GAMMA MODE SELECT] が [HD] のとき: [4.0] / [4.5] / [5.0] [GAMMA MODE SELECT] が [FILMLIKE1] / [FILMLIKE2] / [FILMLIKE3] のとき: [4.5] (固定) [GAMMA MODE SELECT] が [FILM REC] / [VIDEO REC] のとき: [4.5] (固定) • 工場出荷値: [4.5]

[KNEE]

項目	設定内容
[KNEE] USR	ニー機能の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値: [ON]
[KNEE MASTER POINT] USR	ニーポイントの位置を設定します。 [080.00%] … [110.00%] (0.25% ステップ) • 工場出荷値: [95.00%]
[KNEE MASTER SLOPE] USR	ニーの傾きを設定します。 [00] … [199] • 工場出荷値: [130]

[WHITE CLIP]

項目	設定内容
[WHITE CLIP] USR	ホワイトクリップ機能の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値: [ON]
[MASTER WHITE CLIP LEVEL] USR	ホワイトクリップレベルを設定します。 [80%] … [109%] • 工場出荷値: [109%]
[HI-COLOR] USR	高輝度部分の色再現性を改善させるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値: [OFF]

[DRS]

項目	設定内容
[DRS] USR	ダイナミックレンジストレッチャー機能の有効 / 無効を設定します。[ON] にするとコントラストを自動調整します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値: [OFF]
[EFFECT DEPTH] USR	ダイナミックレンジストレッチャー機能の高輝度部の圧縮レベルを設定します。数値が大きいほど、高輝度部の圧縮レベルが大きくなります。 [1] … [5] • 工場出荷値: [5]

**[DETAIL SETTING]**

[DETAIL SETTING] の効果は CCU 出力のみ有効です。

項目	設定内容
[DETAIL] USR	全ディテール機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[MASTER DETAIL] USR	マスターディテールを設定します。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[H DETAIL LEVEL] USR	水平ディテール補正レベルを設定します。 [0] … [63] • 工場出荷値：[15]
[V DETAIL LEVEL] USR	垂直ディテール補正レベルを設定します。 [0] … [63] • 工場出荷値：[21]
[PEAK FREQUENCY] USR	水平ディテールのピーク周波数を設定します。 HD モード [0] … [29] • 工場出荷値：[10] UHD モード [0] … [7] • 工場出荷値：[3]
[V DETAIL FREQUENCY] USR	垂直ディテール周波数を設定します。 [0] … [31] • 工場出荷値：[10]
[CRISP] USR	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。 [0] … [31] • 工場出荷値：[10]
[DETAIL GAIN(+)] USR	ディテールの + (上) 方向のレベルを設定します。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[DETAIL GAIN(-)] USR	ディテールの - (下) 方向のレベルを設定します。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[KNEE APERTURE LEVEL] USR	二ーの開口部のレベルを調整します。 HDR モードのときは設定できません。 [00] … [5] • 工場出荷値：[0]
[DETAIL KNEE] USR	二ーのディテール成分を調整します。 HDR モードのときは設定できません。 [00] … [15] • 工場出荷値：[0]
[LEVEL DEPENDENT SWITCH] USR	暗部のディテールを除去する機能の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[LEVEL DEPENDENT] USR	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。 [00] … [15] • 工場出荷値：[8]

**[DOWNCON SETTING]**

ダウンコンバートされた信号に対する詳細を設定します。

4K OPTION 基板の装着時かつ、UHD モード時のみ有効です。

[DOWNCON SETTING] の効果は CCU 出力のみ有効です。

項目	設定内容	
[CHROMA]	[CHROMA LEVEL SWITCH] USR	クロマのゲイン調整の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
	[CHROMA LEVEL] USR	クロマのゲイン調整を設定します。 [-100%] … [+40%] • 工場出荷値：[0%]
[DETAIL SETTING]	[DETAIL] USR	全ディテール機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
	[MASTER DETAIL] USR	マスターディテールを設定します。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
	[H DETAIL LEVEL] USR	水平ディテール補正レベルを設定します。 [0] … [63] • 工場出荷値：[15]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[V DETAIL LEVEL] USR	垂直ディテール補正レベルを設定します。 [0] … [63] •工場出荷値：[21]
[PEAK FREQUENCY] USR	水平ディテールのピーク周波数を設定します。 [0] … [29] •工場出荷値：[10]
[V DETAIL FREQUENCY] USR	垂直ディテール周波数を設定します。 [0] … [31] •工場出荷値：[10]
[CRISP] USR	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。 [0] … [31] •工場出荷値：[10]
[DETAIL GAIN(+)] USR	ディテールの+（上）方向のレベルを設定します。 [-31] … [+31] •工場出荷値：[0]
[DETAIL GAIN(-)] USR	ディテールの-（下）方向のレベルを設定します。 [-31] … [+31] •工場出荷値：[0]
[KNEE APERTURE LEVEL] USR	二一の開口部のレベルを調整します。 HDR モードのときは設定できません。 [00] … [5] •工場出荷値：[0]
[DETAIL KNEE] USR	二一のディテール成分を調整します。 HDR モードのときは設定できません。 [00] … [15] •工場出荷値：[0]
[LEVEL DEPENDENT SWITCH] USR	暗部のディテールを除去する機能の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[LEVEL DEPENDENT] USR	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。 [00] … [15] •工場出荷値：[8]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SKIN TONE DETAIL SETTING] [SKIN TONE DETAIL] USR	スキントールディテール機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SKIN GET] USR	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得するかどうか選択します。 [NO]、[YES]
[MEMORY SELECT] USR	スキントーンテーブルを効かせる被写体の肌色テーブルを選択します。 [A]、[B]、[C] •工場出荷値：[A]
[CURSOR] USR	画面中央のボックスカーソルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[H POSITION] USR	カーソルの水平位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) •工場出荷値：[50%]
[V POSITION] USR	カーソルの垂直位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) •工場出荷値：[50%]
[ZEBRA] USR	ゼブラ表示の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[ZEBRA EFFECT MEMORY] USR	ゼブラ表示のテーブルを選択します。 [A]、[B]、[C]、[A+B]、[A+C]、[B+C]、[A+B+C] •工場出荷値：[A+B+C]
[SKIN TONE EFFECT MEMORY] USR	スキントーンディテールを効かせる肌色テーブルを選択します。 [A]、[B]、[C]、[A+B]、[A+C]、[B+C]、[A+B+C] •工場出荷値：[A+B+C]
[SKIN TONE CRISP] USR	スキントーンディテールを調整します。 [-63] … [+63] •工場出荷値：[+63]
[I CENTER] USR	I軸上の中心位置（スキントーンを効かせるエリア）を設定します。 [0] … [255] •工場出荷値：[140]
[I WIDTH] USR	[I CENTER] を中心としたI軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。 [0] … [255] •工場出荷値：[20]
[Q WIDTH] USR	[I CENTER] を中心としたQ軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。 [0] … [255] •工場出荷値：[43]
[Q PHASE] USR	Q軸を基準としたスキントーンを効かせるエリアの位相を設定します。 [0] … [359] •工場出荷値：[99]

[SKIN TONE DETAIL SETTING]

項目	設定内容
[SKIN TONE DETAIL] USR	スキントールディテール機能の有効 / 無効を設定します。 [MAIN MENU] → [PAINT] → [DETAIL SETTING] → [DETAIL] → [OFF] のときは設定できません。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SKIN GET]	— カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得するかどうか選択します。 [NO]、[YES]
[MEMORY SELECT] USR	[SKIN GET] で取得したデータを反映させるテーブルを選択します。 [A]、[B]、[C] •工場出荷値：[A]
[CURSOR] USR	画面中央のボックスカーソルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[H POSITION] USR	カーソルの水平位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) •工場出荷値：[50%]
[V POSITION] USR	カーソルの垂直位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) •工場出荷値：[50%]
[ZEBRA]	— ゼブラ表示の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[ZEBRA EFFECT MEMORY] USR	ゼブラ表示のテーブルを選択します。 [A]、[B]、[C]、[A+B]、[A+C]、[B+C]、[A+B+C] •工場出荷値：[A+B+C]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SKIN TONE EFFECT MEMORY] USR	スキントーンディテールを効かせる肌色テーブルを選択します。 [A]、[B]、[C]、[A+B]、[A+C]、[B+C]、[A+B+C] • 工場出荷値：[A+B+C]
[SKIN TONE CRISP] USR	スキントーンディテールを調整します。 HD モード [0] … [63] • 工場出荷値：[10] UHD モード [0] … [16] • 工場出荷値：[16]
[I CENTER] USR	I 軸上の中心位置（スキントーンを効かせるエリア）を設定します。 [0] … [255] • 工場出荷値：[140]
[I WIDTH] USR	[I CENTER] を中心とした I 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。 [0] … [255] • 工場出荷値：[20]
[Q WIDTH] USR	[I CENTER] を中心とした Q 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。 [0] … [255] • 工場出荷値：[43]
[Q PHASE] USR	Q 軸を基準としたスキントーンを効かせるエリアの位相を設定します。 [0] … [359] • 工場出荷値：[99]

#### [LINEAR MATRIX]

項目	設定内容
[MATRIX] USR	マトリックス機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[LINEAR MATRIX] USR	—
[LINEAR TABLE] USR	リニアマトリックス機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[COLOR CORRECT] USR	—
[COLOR CORRECT TABLE] USR	リニアマトリックスのテーブルを選択します。 [A]、[B] • 工場出荷値：[A]
[MATRIX R-G] USR	12 軸色補正機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[MATRIX R-B] USR	色補正テーブルを選択します。 [A]、[B] • 工場出荷値：[A]
[MATRIX R-G] USR	赤と緑の間のリニアマトリックスを調整します。 [LINEAR MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[MATRIX R-B] USR	赤と青の間のリニアマトリックスを調整します。 [LINEAR MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[MATRIX G-R] USR	緑と赤の間のリニアマトリックスを調整します。 [LINEAR MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[MATRIX G-B] USR	緑と青の間のリニアマトリックスを調整します。 [LINEAR MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[MATRIX B-R] USR	青と赤の間のリニアマトリックスを調整します。 [LINEAR MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]
[MATRIX B-G] USR	青と緑の間のリニアマトリックスを調整します。 [LINEAR MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] • 工場出荷値：[0]

#### [COLOR CORRECTION]

項目	設定内容
[MATRIX] USR	マトリックス機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]



#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[LINEAR MATRIX] USR	— リニアマトリックス機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[LINEAR TABLE] USR	リニアマトリックスのテーブルを選択します。 [A]、[B] • 工場出荷値 : [A]
[COLOR CORRECT] USR	— 12 軸色補正機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値 : [OFF]
[COLOR CORRECT TABLE] USR	色補正テーブルを選択します。 [A]、[B] • 工場出荷値 : [A]
[R SAT] USR	赤の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[R_MG SAT] USR	赤とマゼンタの間の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[MG SAT] USR	マゼンタの色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[MG_B SAT] USR	マゼンタと青の間の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[B SAT] USR	青の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[B_CY SAT] USR	青とシアンの間の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[CY SAT] USR	シアンの色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[CY_G SAT] USR	シアンと緑の間の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[G SAT] USR	緑の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[G_YL SAT] USR	緑と黄の間の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[YL SAT] USR	黄の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[YL_R SAT] USR	黄と赤の間の色飽和度を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-63] … [+63] • 工場出荷値 : [0]
[R PHASE] USR	赤の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] • 工場出荷値 : [0]
[R_MG PHASE] USR	赤とマゼンタの間の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] • 工場出荷値 : [0]
[MG PHASE] USR	マゼンタの色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] • 工場出荷値 : [0]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[MG_B PHASE] USR	マゼンタと青の間の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[B PHASE] USR	青の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[B_CY PHASE] USR	青とシアンの間の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[CY PHASE] USR	シアンの色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[CY_G PHASE] USR	シアンと緑の間の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[G PHASE] USR	緑の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[G_YL PHASE] USR	緑と黄の間の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[YL PHASE] USR	黄の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[YL_R PHASE] USR	黄と赤の間の色相を調整します。 [COLOR CORRECT] が [OFF] のときは使用できません。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]

#### [SKIN CORRECTION]

項目	設定内容
[SKIN AREA SW] USR	スキンエリアの色を微調整する機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SKIN AREA TABLE] USR	スキンエリアのテーブルを選択します。 [A]、[B] •工場出荷値：[A]
[SKIN AREA HUE] USR	スキンエリアの色相を微調整します。 [-127] … [+127] •工場出荷値：[0]
[SKIN AREA TONE] USR	スキンエリアのトーンを微調整します。 [-63] … [+63] •工場出荷値：[0]

#### [DNR]

項目	設定内容
[DNR SW] USR	ノイズリダクション機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[DNR LEVEL] USR	ノイズリダクションのレベルを設定します。 [1] … [5] •工場出荷値：[3]

#### [SCENE FILE]

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] •工場出荷値：[LOAD]

## 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[FILE NO.]	ファイル番号を選択します。 [MODE] が [LOAD] のとき：[OFF]、[1] … [8] [MODE] が [STORE] のとき：[1] … [8] • 工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15文字以内) • 工場出荷値：[SCENE1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

### [ROP CONTROL]

項目	設定内容
[CONTROL ROTATION MODE] USR	ROP のボリューム回転モードを設定します。 [MODE1]、[MODE2] • 工場出荷値：[MODE2]

### [HDR-PAINT]

HDR 時の画像の設定をします。

項目	設定内容
[HLG MODE] USR	HLG のモードを設定します。 [FIX]：固定モード [VAR]：可変モード • 工場出荷値：[FIX]
[SDR CONVERT MODE] USR	SDR に変換するモードを選択します。 [FIX]：固定モード [VAR]：可変モード • 工場出荷値：[FIX]

### [GAMMA/BLACK GAMMA]

[HLG MODE] で [FIX] を選択した場合は、設定は無効になり設定できません。

項目	設定内容
[BLACK GAMMA SW] USR	ブラックガンマの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[MASTER BLACK GAMMA] USR	黒付近のガンマ特性を調整します。 [-32] … [+32] • 工場出荷値：[0]

### [KNEE]

[HLG MODE] で [FIX] を選択した場合は、設定は無効になり設定できません。

項目	設定内容
[KNEE SW] USR	ニーの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[KNEE POINT] USR	ニーポイントの位置を設定します。 [60.00] … [100.00] (0.25ステップ) • 工場出荷値：[80.00]
[KNEE SLOPE] USR	ニーの傾きを設定します。 [00] … [199] • 工場出荷値：[130]

### [SDR CONVERT]

[SDR CONVERT MODE] で [FIX] を選択した場合は、設定は無効になり設定できません。

項目	設定内容
[GAIN] USR	SDR のゲインを設定します。 [-12dB]、[-11dB]、[-10dB]、[-9dB]、[-8dB]、[-7dB]、[-6dB]、[-5dB]、[0dB] • 工場出荷値：[-6dB]
[POINT] USR	SDR 映像用に圧縮を開始する映像レベルを設定します。 [000] … [100] • 工場出荷値：[100]
[SLOPE] USR	映像信号を圧縮する傾きを設定します。 [000] … [127] • 工場出荷値：[000]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[BLACK OFFSET] UR	SDR 映像の黒レベルのオフセットを調整します。 [-100] … [+100] • 工場出荷値：[0]

[SYSTEM MODE]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [FORMAT] を選択できません。  
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[FORMAT]	システムフォーマットを設定します。 [2160/59.94p]、[2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[1080/59.94p]、 [1080/29.97p]、[1080/23.98p]、[2160/50p]、[2160/25p]、[1080/50p]、 [1080/25p] • 工場出荷値：[1080/59.94p]  <b>NOTE</b> • CCU と接続していない場合は、[1080/59.94p]、[1080/29.97p]、[1080/23.98p]、 [1080/50p]、[1080/25p] が選択できます。
[COLORIMETRY]	Y/C 変換の係数を切り替えます。 [BT.709]、[BT.2020] • 工場出荷値：[BT.709]  <b>NOTE</b> • [FORMAT] が [2160] 以外のはきは、[BT.709] 固定です。 • HD-SDI1 & 2 の出力は、それぞれの [HDR SW] が [OFF] のときは [BT.709] となります。
[GAMUT]	色域を切り替えます。 [NORMAL]、[WIDE_G2] • 工場出荷値：[NORMAL]  <b>NOTE</b> • [FORMAT] が [2160] 以外のはきは、[NORMAL] 固定です。 • HD-SDI1 & 2 の出力は、[NORMAL] 固定となります。
[HDR SW]	—
[HD_SDI1 OUT(HDR)]	HD-SDI1 からの HDR 信号の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[HD_SDI2 OUT(HDR)]	HD-SDI2 からの HDR 信号の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[SHOOTING MODE] UR	撮影モードを設定します。 [NORMAL]、[HIGH SENS] • 工場出荷値：[NORMAL]
[CABLE CONNECTION] UR	カメラと CCU 間の接続方法を設定します。 [HYBRID]、[FIBER] • 工場出荷値：[HYBRID]
[OPT CONNECTION] UR	光ケーブル出力を ST2110 が CCU に切り替えて入出力するかどうかを設定します。 [ENABLE]：ST2110 [DISABLE]：CCU との接続 • 工場出荷値：[DISABLE]

[IN/OUT SELECT]

項目	設定内容
[CALL TALLY] UR	コール時にリアタリーランプを点灯させるかどうかを設定します。 [OFF]：消灯 [R]：レッドタリーが点灯 [T]：アップタリーが点灯 [R&T]：レッドタリーとアップタリーの両方が点灯 • 工場出荷値：[OFF]
[TALLY GUARD] UR	タリーランプが点灯しているときの、オートホワイトバランス、オートブラックバランス、オートセットアップの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[HD-SDI1 OUT] UR	<HD SDI1> 端子の出力映像を設定します。 [CAM]：カメラ映像を出力 [HD PROMPT]：HD のプロンプター映像を出力 • 工場出荷値：[CAM]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[HD-SDI1 OUTPUT FORMAT] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI1〉端子の出力映像の信号フォーマットを設定します。[MoIP CONNECTION]が[ENABLE]の場合は[1080P]に固定されます。 [1080i]、[1080P]、[720P] •工場出荷値：[1080i]</p>
[HD-SDI1 OUTPUT ITEM] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI1〉端子の出力映像に重畳するキャラクターの内容を設定します。 [MENU ONLY]：メニューのときのみ表示 [STATUS]：ビューファインダーに表示しているキャラクターと同じものを全て表示 •工場出荷値：[MENU ONLY]</p>
[HD-SDI1 CHAR] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI1〉端子の出力映像にキャラクターを重畳するかどうかを設定します。 出力フォーマットが[720P]のときは設定できません。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]</p>
[HD-SDI1 CHAR SIZE] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI1〉端子の出力映像に重畳するキャラクターのサイズを設定します。 [LARGE]、[SMALL] •工場出荷値：[SMALL]</p>
[HD-SDI1 3G-SDI] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI1〉端子の出力映像が3G出力の場合に、[HD-SDI1 OUT]が[CAM]のときの出力形式を設定します。 [LEVEL-A]、[LEVEL-B] •工場出荷値：[LEVEL-B]</p> <p> <b>NOTE</b></p> <p>•[HD-SDI1 OUT]が[HD PROMT]のときは、[LEVEL-A]固定です。</p>
[HD-SDI2 OUT] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI2〉端子の出力映像を設定します。[MoIP CONNECTION]が[ENABLE]の場合には[RET1]、[RET2]は選択できません。[RET1]または[RET2]が選択されている状態で、[MoIP CONNECTION]を[ENABLE]に設定した場合には[VF]が選択されます。 [CAM]：カメラ映像を出力 [VF]：ビューファインダー映像を出力 [RET]：リターン映像を出力 [RET1]、[RET2]：固定のリターン映像を出力 •工場出荷値：[VF]</p>
[HD-SDI2 OUTPUT FORMAT] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI2〉端子の出力映像の信号フォーマットを設定します。 [1080i]、[1080P]、[720P] •工場出荷値：[1080i]</p>
[HD-SDI2 OUTPUT ITEM] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI2〉端子の出力映像に重畳するキャラクターの内容を設定します。 [MENU ONLY]：メニューのときのみ表示 [STATUS]：ビューファインダーに表示しているキャラクターと同じものを全て表示 •工場出荷値：[MENU ONLY]</p>
[HD-SDI2 CHAR] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI2〉端子の出力映像にキャラクターを重畳するかどうかを設定します。 出力フォーマットが[720P]のときは設定できません。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]</p>
[HD-SDI2 CHAR SIZE] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI2〉端子の出力映像に重畳するキャラクターのサイズを設定します。 [LARGE]、[SMALL] •工場出荷値：[SMALL]</p>
[HD-SDI2 3G-SDI] <b>UR</b>	<p>〈HD SDI2〉端子の出力映像が3G出力の場合に、[HD-SDI2 OUT]が[CAM]のときの出力形式を設定します。 [LEVEL-A]、[LEVEL-B] •工場出荷値：[LEVEL-B]</p> <p> <b>NOTE</b></p> <p>•[HD-SDI2 OUT]が[CAM]以外のときは、[LEVEL-A]固定です。</p>
[AUX I/O] <b>UR</b>	<p>〈AUX〉端子の出力映像を設定します。 [PMT1 OUT]、[HD TRUNK] •工場出荷値：[PMT1 OUT]</p>
[T-BAR CONNECT] <b>UR</b>	<p>T-BARユニットを接続するかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]</p>
[LENS I/F] <b>UR</b>	<p>レンズインターフェースを設定します。 [ANALOG]、[SERIAL] •工場出荷値：[SERIAL]</p>
[DISPLAY STATUS/ BAR OSD]	<p>[CAM ID CHARACTER] <b>UR</b></p> <p>カメラ名を設定します。</p>


## [NETWORK SETUP]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [NETWORK SETUP] を選択できません。  
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

### [NETWORK SETUP(1/2)]

項目	設定内容
[DHCP]	DHCP サーバーから IP アドレスを取得するかどうかを設定します。IP アドレスを取得できなかった場合は [192.168.0.30] とします。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[IP ADDRESS]	IP アドレスを設定します。 • 工場出荷値：[192.168.0.30]
[SUBNET MASK]	サブネットマスクを設定します。 • 工場出荷値：[255.255.255.0]
[DEFAULT GATEWAY]	デフォルトゲートウェイを設定します。 • 工場出荷値：[192.168.0.1]
[HTTP PORT]	HTTP で接続するときのポート番号を設定します。 [1] … [66535] [20]、[21]、[23]、[25]、[42]、[53]、[67] ~ [69]、[110]、[123]、[161]、[162]、[443]、[546]、[547]、[554]、[995]、[5960] ~ [5985]、[7960] ~ [8060]、[10669]、[10670]、[49200] ~ [49299]、[59000] ~ [61000] は設定できません。 • 工場出荷値：[80]
[HTTPS PORT]	HTTPS で接続するときのポート番号を設定します。 [1] … [66535] [20]、[21]、[23]、[25]、[42]、[53]、[67] ~ [69]、[110]、[123]、[161]、[162]、[546]、[547]、[554]、[995]、[5960] ~ [5985]、[7960] ~ [8060]、[10669]、[10670]、[49200] ~ [49299]、[59000] ~ [61000] は設定できません。 • 工場出荷値：[443]
[ROP PORT]	ROP と接続するときのポート番号を設定します。 [49152]、[49200] … [49299] • 工場出荷値：[49152]
[WEB CONNECTION]	本機への接続方法を設定します。 [HTTP]、[HTTPS] • 工場出荷値：[HTTP]
[SET EXECUTE]	[NETWORK SETUP(1/2)] で設定した内容で動作させるかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[MAC ADDRESS]	MAC アドレスを表示します。(変更できません)

### [NETWORK SETUP(2/2)]

項目	設定内容
[IP TALLY]	[INDEX NO] TALLY 出力される機器で設定される INDEX NO を設定します。 [1] ~ [65534] • 工場出荷値：[1]
	[PORT] TALLY IN の PORT 番号を設定します。 [60000] ~ [65535] • 工場出荷値：[60000]
[SET EXECUTE]	[NETWORK SETUP(2/2)] で設定した内容で動作させるかどうかを選択します。 [NO]、[YES]  <b>NOTE</b> • [YES] を選択せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

### NETWORK(SFP+) SETUP

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[DHCP]	DHCP サーバーから IP アドレスを取得するかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[OFF]
[IP ADDRESS]	DHCP 機能を使用しない場合の IP アドレスを設定します。 • 工場出荷値：[192.168.1.30]
[SUBNET MASK]	サブネットマスクを設定します。 • 工場出荷値：[255.255.255.0]
[DEFAULT GATEWAY]	デフォルトゲートウェイを設定します。 • 工場出荷値：[192.168.1.1]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[PORT HTTP]	HTTP で接続するときのポート番号を設定します。 [1] … [65535] [20], [21], [23], [25], [42], [53], [67] ~ [69], [110], [123], [161], [162], [443], [546], [547], [554], [995], [5960] ~ [5985], [7960] ~ [8060], [10669], [10670], [49200] ~ [49299], [59000] ~ [61000] は設定できません。 • 工場出荷値: [80]
[PORT HTTPS]	HTTPS で接続するときのポート番号を設定します。 [1] … [65535] [20], [21], [23], [25], [42], [53], [67] ~ [69], [110], [123], [161], [162], [546], [547], [554], [995], [5960] ~ [5985], [7960] ~ [8060], [10669], [10670], [49200] ~ [49299], [59000] ~ [61000] は設定できません。 • 工場出荷値: [443]
[PORT ST2110]	ST2110 で接続するときのポート番号を設定します。 [1024] … [65535] [10670] は設定できません。 • 工場出荷値: [49300]
[PORT ROP]	ROP と接続するときのポート番号を設定します。 [49152], [49200] … [49299] • 工場出荷値: [49152]
[SET EXECUTE]	NETWORK(SFP+) SETUP で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 [NO]、[YES]
[MAC ADDRESS]	MAC アドレスを表示します。(変更できません)

#### [NETWORK(ST2110 TX) SETUP(1/4)]

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[MAIN VIDEO TX]	—
[IP ADDRESS]	ST2110 のメイン映像送信の IP アドレスを設定します。 [0.0.0.0], [224.0.0.0] ~ [224.0.1.255]、第 1 オクテットが 127 の IP アドレスは設定できません。 • 工場出荷値: [239.1.0.1]
[PORT]	ST2110 のメイン映像送信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670] は設定できません。 • 工場出荷値: [49311]
[HD TRUNK VIDEO TX]	—
[IP ADDRESS]	ST2110 の HD TRUNK 映像送信の IP アドレスを設定します。 [0.0.0.0], [224.0.0.0] ~ [224.0.1.255]、第 1 オクテットが 127 の IP アドレスは設定できません。 • 工場出荷値: [239.1.0.2]
[PORT]	ST2110 の HD TRUNK 映像送信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670] は設定できません。 • 工場出荷値: [49312]
[SET EXECUTE]	—
	NETWORK(SFP+ TX) SETUP(1/4) で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 [NO]、[YES]

#### [NETWORK(ST2110 TX) SETUP(2/4)]

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[HD TRUNK AUDIO TX]	—
[IP ADDRESS]	ST2110 の HD TRUNK オーディオ送信の IP アドレスを設定します。 [0.0.0.0], [224.0.0.0] ~ [224.0.1.255]、第 1 オクテットが 127 の IP アドレスは設定できません。 • 工場出荷値: [239.4.0.1]
[PORT]	ST2110 の HD TRUNK オーディオ送信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670] は設定できません。 • 工場出荷値: [49341]
[SET EXECUTE]	—
	NETWORK(SFP+ TX) SETUP(2/4) で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 [NO]、[YES]

**[NETWORK(ST2110 TX) SETUP(3/4)]**

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容	
[MIC1 TX]	—	ST2110のマイク1送信に関する設定をします。
	[IP ADDRESS]	ST2110のマイク1送信のIPアドレスを設定します。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]、第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.2.0.1]
	[PORT]	ST2110のマイク1送信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49321]
[MIC2 TX]	—	ST2110のマイク2送信に関する設定をします。
	[IP ADDRESS]	ST2110のマイク2送信のIPアドレスを設定します。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]、第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.2.0.2]
	[PORT]	ST2110のマイク2送信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49322]
[SET EXECUTE]	—	NETWORK(SFP+ TX) SETUP(3/4)で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 [NO]、[YES]

**[NETWORK(ST2110 TX) SETUP(4/4)]**

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容	
[INCOM1 TX]	—	ST2110のインカム1送信に関する設定をします。
	[IP ADDRESS]	ST2110のインカム1送信のIPアドレスを設定します。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]、第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.3.0.1]
	[PORT]	ST2110のインカム1送信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49331]
[INCOM2 TX]	—	ST2110のインカム2送信に関する設定をします。
	[IP ADDRESS]	ST2110のインカム2送信のIPアドレスを設定します。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]、第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.3.0.2]
	[PORT]	ST2110のインカム2送信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49332]
[SET EXECUTE]	—	NETWORK(SFP+ TX) SETUP(4/4)で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 [NO]、[YES]

**[NETWORK(ST2110 RX) SETUP(1/5)]**

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容	
[RETURN1 VIDEO]	—	ST2110のリターン1映像受信に関する設定をします。
	[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のリターン1映像受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[224]～[239]が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.10.0.1]
	[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[0]～[223]が設定できます。 第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は[0.0.0.0]を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
	[PORT]	ST2110のリターン1映像受信ポートを設定します。 [1024] … [65535] [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49361]



第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[RETURN2 VIDEO]	— ST2110のリターン2映像受信に関する設定をします。
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のリターン2映像受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [224] ~ [239] が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0] ~ [224.0.1.255] のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.10.0.2]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [0] ~ [223] が設定できます。 第1オクテットが 127 のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は [0.0.0.0] を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のリターン2映像受信ポートを設定します。 <b>[1024] … [65535]</b> [10670] は設定できません。 •工場出荷値：[49362]
[SET EXECUTE]	— NETWORK(SFP+ RX) SETUP(1/5) で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 <b>[NO]、[YES]</b>

**[NETWORK(ST2110 RX) SETUP(2/5)]**

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[RETURN3 VIDEO]	— ST2110のリターン3映像受信に関する設定をします。
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のリターン3映像受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [224] ~ [239] が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0] ~ [224.0.1.255] のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.10.0.3]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [0] ~ [223] が設定できます。 第1オクテットが 127 のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は [0.0.0.0] を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のリターン3映像受信ポートを設定します。 <b>[1024] … [65535]</b> [10670] は設定できません。 •工場出荷値：[49363]
[RETURN4 VIDEO]	— ST2110のリターン4映像受信に関する設定をします。
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のリターン4映像受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [224] ~ [239] が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0] ~ [224.0.1.255] のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.10.0.4]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [0] ~ [223] が設定できます。 第1オクテットが 127 のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は [0.0.0.0] を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のリターン4映像受信ポートを設定します。 <b>[1024] … [65535]</b> [10670] は設定できません。 •工場出荷値：[49364]
[SET EXECUTE]	— NETWORK(SFP+ RX) SETUP(2/5) で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 <b>[NO]、[YES]</b>

**[NETWORK(ST2110 RX) SETUP(3/5)]**

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[HD PROMPTER VIDEO]	—
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のブロンプター映像受信の設定をします。 第1オクテットは [224] ~ [239] が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0] ~ [224.0.1.255] のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.20.0.1]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [0] ~ [223] が設定できます。 第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は [0.0.0.0] を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のブロンプター映像受信ポートを設定します。 <b>[1024] ... [65535]</b> [10670] は設定できません。 •工場出荷値：[49371]
[HD PROMPTER AUDIO]	—
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のブロンプター音声受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [224] ~ [239] が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0] ~ [224.0.1.255] のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.50.0.1]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [0] ~ [223] が設定できます。 第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は [0.0.0.0] を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のブロンプター音声受信ポートを設定します。 <b>[1024] ... [65535]</b> [10670] は設定できません。 •工場出荷値：[49381]
[SET EXECUTE]	—
	NETWORK(SFP+ RX) SETUP(3/5) で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 <b>[NO]、[YES]</b>

**[NETWORK(ST2110 RX) SETUP(4/5)]**

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[PGM1]	—
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のPGM1受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [224] ~ [239] が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0] ~ [224.0.1.255] のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.40.0.1]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは [0] ~ [223] が設定できます。 第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は [0.0.0.0] を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のPGM1受信ポートを設定します。 <b>[1024] ... [65535]</b> [10670] は設定できません。 •工場出荷値：[49391]

#### 第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[PGM2]	— ST2110のPGM 2受信に関する設定をします。
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のPGM 2受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[224]～[239]が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.40.0.2]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[0]～[223]が設定できます。 第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は[0.0.0.0]を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のPGM 2受信ポートを設定します。 <b>[1024] … [65535]</b> [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49392]
[SET EXECUTE]	— NETWORK(SFP+ RX) SETUP(4/5)で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 <b>[NO]、[YES]</b>

#### [NETWORK(ST2110 RX) SETUP(5/5)]

ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[INCOM1]	— ST2110のインカム1受信に関する設定をします。
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のインカム1受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[224]～[239]が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.30.0.1]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[0]～[223]が設定できます。 第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は[0.0.0.0]を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のインカム1受信ポートを設定します。 <b>[1024] … [65535]</b> [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49336]
[INCOM2]	— ST2110のインカム2受信に関する設定をします。
[MULTICAST ADDRESS]	ST2110のインカム2受信のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[224]～[239]が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0]～[224.0.1.255]のIPアドレスは設定できません。 •工場出荷値：[239.30.0.2]
[SOURCE ADDRESS]	送信元アドレスを確定したい場合に、送信元のIPアドレスを設定します。 第1オクテットは[0]～[223]が設定できます。 第1オクテットが127のIPアドレスは設定できません。 •マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は[0.0.0.0]を設定してください。 •使用しているネットワークスイッチがIGMPv3に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。 •工場出荷値：[0.0.0.0]
[PORT]	ST2110のインカム2受信ポートを設定します。 <b>[1024] … [65535]</b> [10670]は設定できません。 •工場出荷値：[49337]
[SET EXECUTE]	— NETWORK(SFP+ RX) SETUP(5/5)で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 <b>[NO]、[YES]</b>

#### [NETWORK(NMOS) SETUP]


ST2110 アクティベーションを実施していない場合には、選択できません。

項目	設定内容
[CONTROL]	NMOS 機能の有効/無効を設定します。 <b>[ON]、[OFF]</b> •工場出荷値：[OFF]
[STATUS]	RDS 接続状態などのNMOS動作状態を表示します。 <b>[UNREGISTERED]</b> ：未接続状態 <b>[REGISTERING]</b> ：RDSサーバーの検索中 <b>[REGISTERED]</b> ：RDSサーバーに登録済み <b>[P2P MODE]</b> ：NMOSのコントローラーとP2Pで接続済み •工場出荷値：[UNREGISTERED]

#### 第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[PORT(IS-04)]	IS-04 Node API 用カメラ側ポートを設定します。 [1024] … [65535] • 工場出荷値：[50040]
[PORT(IS-05)]	IS-05 Connection API 用カメラ側ポートを設定します。 [1024] … [65535] • 工場出荷値：[50050]
[RDS IP ADDRESS]	自動検出した RDS の IP アドレスを表示します。 • 工場出荷値：[0.0.0.0]
[LAVEL SETTING]	本機の各 NMOS リソース名に共通して付与する接頭辞の自動/手動を選択します。 [AUTO]：[LAVEL PREFIX] の変更はできません。[HC3900_****] **** は MAC アドレスの下 4 桁を表示しています。 [MANUAL]：[LAVEL PREFIX] で文字設定ができます。 • 工場出荷値：[AUTO]
[LAVEL PREFIX]	本機の各 NMOS リソース名に共通して付与する接頭辞を設定します (16 文字以内)。 半角英数字、空白 ! # % ( ) + - . / = [ ] _ • 工場出荷値：[HC3900_****] ※アンダーバー以降の数字は MAC アドレスの下 4 桁を表示しています。
[DISCOVERY]	RDS サーバーの探索方法を設定します。 [uniDNS]：unicast DNS で探索します。 [mDNS]：mDNS で探索します。 • 工場出荷値：[uniDNS]
[SET EXECUTE]	NETWORK(NMOS) SETUP で設定した内容で操作させるかどうかを設定します。 [NO]、[YES]

#### [NTP SETTING]

項目	設定内容
[NTP SERVER ADDRESS] USR	NTP サーバーの IP アドレスを入力します。 • 工場出荷値：[192.168.0.123]
[NTP PORT] USR	NTP サーバーのポート番号を入力します。 [1] ~ [65535] • 工場出荷値：[123]   <b>NOTE</b> • [NETWORK SETUP] 等、他の機能で使っているポート番号は使用できません。
[TIME ADJUSTMENT INTERVAL] USR	NTP サーバーから時刻を取得する間隔 (1 ~ 24 時間で 1 時間単位) を選択します。 [1h] ~ [24h] • 工場出荷値：[1h]
[SET EXECUTE]	[NTP SETTING] で設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

#### [FILE]

#### [SD CARD]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [SD CARD] を選択できません。  
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [FORMAT]、[LOAD]、[STORE] • 工場出荷値：[LOAD]
[FILE SEL]	ファイルを選択します。 [ALL]、[ALL SCENE]、[ALL USER]、[ALL LENS]、[SCENE]、[USER]、[LENS]、[OPERATION] • 工場出荷値：[SCENE]
[FILE NO.]	ファイル番号を選択します。 [CURRENT]、[1] … [8] (シーンファイル) [1] … [3] (ユーザーファイル) [1] … [32] (レンズファイル) [CURRENT] (オペレーションファイル) • 工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15 文字以内) • 工場出荷値：[SCENE1]
[SD FILE NO.]	SD メモリーカードのファイル番号を選択します。 [1] … [100] • 工場出荷値：[1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

**[SCENE FILE]**

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] • 工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [MODE] が [LOAD] のとき： [OFF]、[1] … [8] • 工場出荷値：[OFF] [MODE] が [STORE] のとき： [1] … [8] • 工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15 文字以内) • 工場出荷値：[SCENE1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

**[USER FILE]**

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] • 工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [1]、[2]、[3] • 工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15 文字以内) • 工場出荷値：[USER1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

**[REFERENCE FILE]**

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] • 工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [1]、[2]、[3] • 工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15 文字以内) • 工場出荷値：[REFERENCE1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

**[CAC FILE]**

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [CAC FILE] を選択できません。  
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[CARD FILE SELECT]	ファイルを選択します。 [1] … [100] • 工場出荷値：[1]
[READ]	CAC ファイルを読み込みます。 [NO]、[YES]
[DELETE]	SD メモリーカード内の CAC ファイルを削除します。 [NO]、[YES]


**[ACCOUNT SETTING]**

項目	設定内容
[LOAD]	ユーザーアカウント情報を SD カードから読み込みます。
[EXECUTE]	読み込み実行の選択をします。 [YES]、[NO]
[NO.1]	SD カード内のアカウント名が表示されます。
[NO.2]	SD カード内のアカウント名が表示されます。
[NO.3]	SD カード内のアカウント名が表示されます。

## 第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[DELETE]	本機内に記憶している、アカウント情報を削除します。
[EXECUTE]	削除実行の選択をします。 [YES]、[NO]
[DELETE NO.1]	削除するリスト番号を設定します。 [NONE]、[1] … [12] •工場出荷値：[NONE]
[DELETE NO.2]	削除するリスト番号を設定します。 [NONE]、[1] … [12] •工場出荷値：[NONE]
[DELETE NO.3]	削除するリスト番号を設定します。 [NONE]、[1] … [12] •工場出荷値：[NONE]
[LIST]	本機内に記憶しているアカウント情報を表示します。

### [OTHERS]

項目	設定内容
[OSS LISENCE]	OSS ライセンス条件を SD カードに保存します。 [YES]、[NO] •工場出荷値：[NO]  <b>NOTE</b> •生成されるファイル名は「LICENSE.TXT」になります。

### [MAINTENANCE]

#### [CAC ADJUST]

項目	設定内容
[CAC CONTROL] <b>UR</b>	色収差補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[CAC FILE DELETE]	削除するファイルを選択します。 [YES]、[NO]
[CAC FILE NUMBER] <b>UR</b>	ファイルを選択します。 [1] … [32] •工場出荷値：[1]

#### [LENS FILE ADJUST]

項目	設定内容
[LENS FILE ADJUST]	
[LENS FILE SW]	レンズファイルの有効 / 無効を切り替えます。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[LENS FILE MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE]、[CANCEL] •工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [LENS FILE MODE] が [LOAD] のとき： [1] … [32] [LENS FILE MODE] が [STORE] のとき： [1] … [32] •工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15 文字以内) •工場出荷値：[LENS FILE 1]
[EXECUTE]	動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]
[FLARE R] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Rch フレアを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[FLARE G] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Gch フレアを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[FLARE B] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Bch フレアを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[GAIN R] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]

#### 第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[GAIN B] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H SAW R] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H SAW G] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H SAW B] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H PARA R] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H PARA G] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H PARA B] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V SAW R] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V SAW G] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V SAW B] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V PARA R] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V PARA G] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V PARA B] <b>UR</b>	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[EXTENDER1] <b>UR</b>	レンズエクステンダー 1 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[2.0]
[EXTENDER2] <b>UR</b>	レンズエクステンダー 2 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[NONE]
[EXTENDER3] <b>UR</b>	レンズエクステンダー 3 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[NONE]
[EXTENDER4] <b>UR</b>	レンズエクステンダー 4 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[NONE]

#### [F DROP ADJUST]

項目	設定内容
[F DROP RANGE] <b>UR</b>	レンズの F ドロップの判定基準値を設定します。 [1] … [40] •工場出荷値：[10]

**[BLACK SHADING]**

項目	設定内容
[CORRECT] UR	ブラックシェーディングの自動補正機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] • 工場出荷値：[ON]
[DETECTION]	ブラックシェーディングの自動補正機能を実行するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[SAVE]	自動補正データを保存するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[CLEAR]	自動補正データを破棄するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

**[FAN SETTING]**

項目	設定内容
[FAN] UR	空冷ファンの動作モードを設定します。 [NORMAL]、[POWERFUL] • 工場出荷値：[NORMAL]

**[DATE/TIME]**

項目	設定内容
[PRESENT]	現在日時を表示します。
[DATE YY]	年を設定します。 [18] … [99] • 工場出荷値：[18]
[DATE MM]	月を設定します。 [01] … [12] • 工場出荷値：[01]
[DATE DD]	日を設定します。 [01] … [31] • 工場出荷値：[01]
[TIME HH]	時間を設定します。 [00] … [23] • 工場出荷値：[00]
[TIME MM]	分を設定します。 [00] … [59] • 工場出荷値：[00]
[SET EXECUTE]	設定した内容を保存するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[RESET]	設定をもとに戻すかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

**[INITIALIZE]**

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [INITIALIZE] を選択できません。  
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[MENU INITIALIZE]	[MAIN MENU] の値を工場出荷値に戻します。 [YES]、[NO]
[READ USER ALL DATA]	[MAIN MENU] およびシーンファイル、ユーザーファイルの値を工場出荷値に戻します。 [YES]、[NO]
[READ FACTORY ALL DATA]	[MAIN MENU] およびシーンファイル、ユーザーファイル、工場調整値を工場出荷値に戻します。 [YES]、[NO]

**[UPDATE]**

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [UPDATE] を選択できません。  
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。  
[UPDATE] に使用する SD メモリーカードは、SDHC Class4 以上、または SDXC カードを使用してください。

設定内容
ソフトをアップデートします。 • アップデート用のイメージファイルを SD メモリーカードに格納した状態で、ソフトのアップデートを実施してください。 • ソフトのアップデート実施中は、ビジーランプ (SD メモリーカードスロット横) とバックタリーランプが点滅します。 [YES]、[NO] • 工場出荷値：[NO]



**[DIAGNOSTIC]****[VERSION]**

項目	設定内容
[VERSION]	本機の SYSTEM バージョンを表示します。
[CAM FPGA]	CAMERA FPGA のバージョンを表示します。
[AVIO FPGA]	AVIO FPGA のバージョンを表示します。
[CPU FPGA]	CPU FPGA のバージョンを表示します。
[CAM MAIN]	CAM MAIN のバージョンを表示します。

**[HOUR METER]**

項目	設定内容
[HEAD]	カメラヘッドの駆動時間を表示します。 [0000000] … [1193046]
[FAN]	ファンの駆動時間を表示します。 [0000000] … [1193046]

## 第5章 ネットワーク設定

---

パーソナルコンピューターからの設定方法について説明します。

## ユーザーアカウントの設定

本機と ROP (AK-HRP250/AK-HRP1000/AK-HRP1005/AK-HRP1010) を接続するためには、ROP に登録されているアカウントを本機に登録する必要があります。

下記手順に従って登録してください

### ソフトウェアについて

ユーザーアカウント設定ソフトウェア (AccoutGen) を次の Web サイトよりダウンロードし、インストールしてください。(Windows)

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

#### ■ ユーザーアカウント設定ソフトウェア (AccoutGen)

本機のユーザーアカウントを設定するソフトウェアです。

### ユーザーアカウント設定ソフトウェアを使用して本機にユーザーアカウントを設定する

本機のユーザーアカウント設定は、ユーザーアカウント設定ソフトウェアを使って行うことができます。

#### NOTE

- ユーザーアカウント設定ソフトウェアは SD カードのユーザーアカウント情報を保存するため、事前に SD カードを挿入しておく必要があります。
- ユーザーアカウントのパスワードは、8 文字以上かつ大文字、小文字、数字、特殊記号の中から 3 種類以上を含むパスワードを推奨します。
- ユーザーアカウントは本機の Web 画面からも設定可能です。  
 ➔ 「ROP アカウント設定画面 [ROP ACCOUNT SETTING]」(101 ページ参照)

### ユーザーアカウント設定ソフトウェアでの設定手順

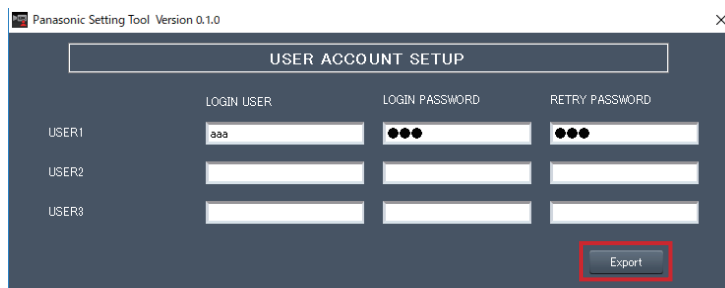


図 1

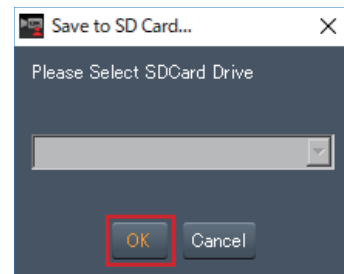


図 2

- 1 ユーザーアカウント設定ソフトウェアを起動する。
- 2 LOGIN USER にアカウント名、LOGIN PASSWORD と RETRY PASSWORD にパスワードを入力する。  
 最大 3 名までのユーザーアカウントを登録することができます。(図 1)
- 3 [Export] ボタンをクリックする。(図 1)
- 4 保存する SD カードを選択し [OK] をクリックする。(図 2)

### 本機での設定手順

- 1 ユーザーアカウント情報を保存した SD カードを本機に挿入する。
- 2 [FILE] メニューの [ACCOUNT SETTING] を選択する。
- 3 [LOAD] を選択する。
- 4 [EXECUTE] を選択する。
- 5 [YES] を選択する。

## Web 画面

### ネットワークの設定

#### ソフトウェアについて

「EasyIP Setup Tool Plus」を下記の Web サイトよりダウンロードし、インストールしてください。【Windows】

- ダウンロード先 URL

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

#### EasyIP Setup Tool Plus

本機のネットワーク設定を行うソフトウェアです。

➡ 「EasyIP Setup Tool Plus を使用して本機の設定を行う」(76 ページ参照)

### EasyIP Setup Tool Plus を使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属の「EasyIP Setup Tool Plus」を使って行うことができます。

本機を複数台設定する場合は、機器ごとに設定を行う必要があります。

EasyIP Setup Tool Plus を使って設定できない場合は、カメラメニューの [NETWORK SETUP] で個別に本機とパーソナルコンピューターの設定を行います。

➡ 「[NETWORK SETUP]」(62 ページ参照)

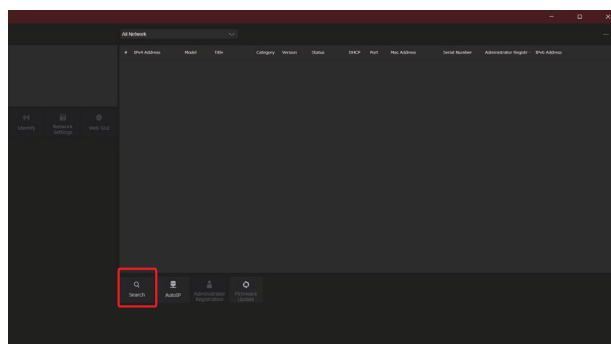
#### NOTE

- ネットワーク設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器と IP アドレスが重複すると、正しく動作しません。IP アドレスが重複しないように設定してください。
- 1 台のカメラに対して複数の EasyIP Setup Tool Plus から同時にネットワークの設定を行わないでください。複数の PC から接続した場合、最初に接続した PC からのみ本機の設定の変更が可能です。
- EasyIP Setup Tool Plus は、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。
- EasyIP Setup Tool Plus を使用した本機の設定変更は、Web 画面のアカウントによる認証を行うため、Web 画面の初期アカウントが未設定の場合は使用できません。
  - ➡ 「パーソナルコンピューターによる Web 画面の表示」(78 ページ参照)

#### 設定手順

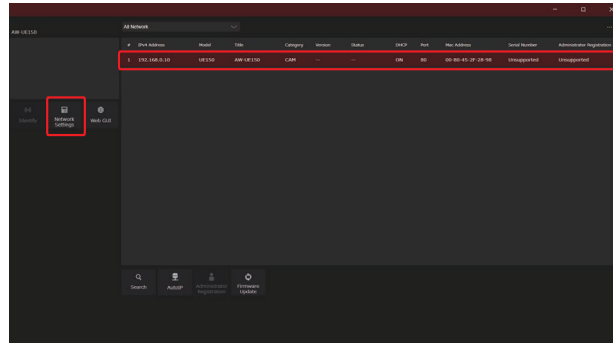
##### 1 EasyIP Setup Tool Plus を起動する

##### 2 [Search] ボタンをクリックする



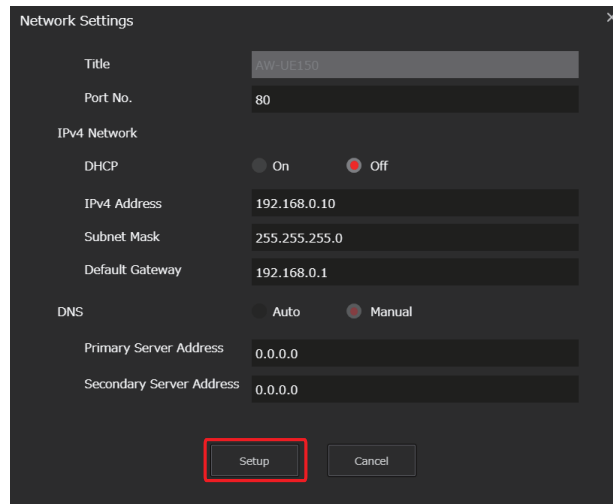
- 画面上部のプルダウンにて、検索に使用する Network を設定することができます。

3 設定するカメラを選択し、[Network Settings] ボタンをクリックする



- [Web GUI] ボタンをクリックすると、選択したカメラの Web 画面が表示されます。

4 ネットワークの各項目を入力し、[Setup] ボタンをクリックする



- DHCP、DNS、Port No. の設定には対応していないので設定しないでください。

5 Web 画面で登録したユーザー名とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする



- ユーザー名とパスワードは、初期アカウントの設定または Web 画面のユーザー管理画面 [User mng.] で設定したものを入力してください。
  - ➡ 「パーソナルコンピュータによる Web 画面の表示」(78 ページ参照)
  - ➡ 「ユーザー管理画面 [USER MNG.]」(101 ページ参照)
- [OK] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約 2 分かかります。設定が完了する前に本機の電源を切ったり、LAN ケーブルを抜いたりすると、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。

**NOTE**

- 本機は、IPv6 には対応していません。
- 本機は、EasyIP Setup Tool Plus からの「Administrator Registration」、「Firmware Update」には対応していません。
- ファイアウォール (ソフト含む) を導入している場合、UDP の全ポートに対してアクセスを許可してください。
- EasyIP Setup Tool Plus の詳細は、Help ページで確認することができます。

## Web 画面の表示

本機の LAN コネクタとパーソナルコンピューターをつないで、Web ブラウザーから各種の設定を行うことができます。本機の LAN コネクタとパーソナルコンピューターを直接接続する場合は、LAN クロスケーブルを使用します。スイッチングハブなどを介して接続する場合は、LAN ストレートケーブルを使用します。

### Web 画面に関するお知らせ

#### IP アドレスとサブネットマスクについて

パーソナルコンピューターの IP アドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

##### ● 本機の IP アドレスとサブネットマスク（工場出荷時）

IP アドレス	192.168.0.30
サブネットマスク	255.255.255.0

#### NOTE

- 工場出荷時の設定の場合、プライベートアドレスの可変可能範囲は、192.168.0.1 ~ 192.168.0.255 までとなります。

#### Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピューターの環境

Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピューターの環境については、以下のページをご参照ください。

➔ 「必要なパーソナルコンピューターの環境」(10 ページ参照)

### パーソナルコンピューターによる Web 画面の表示

本書では、Windows(Microsoft Edge)の画面をもとに説明しています。それ以外のブラウザーの場合、画面上の表示が一部異なりますが、同様の手順となります。

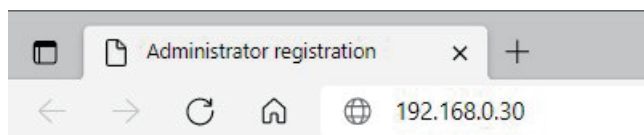
#### 1 パersonalコンピューターの Web ブラウザーを起動する

パーソナルコンピューターに搭載されている OS に応じて、それぞれ下記の Web ブラウザーを使用してください。

搭載 OS	Web ブラウザー
Windows	Microsoft Edge Internet Explorer 11 Google Chrome
macOS	Safari

#### 2 EasyIP Setup Tool Plus で設定した IP アドレスを、Web ブラウザーのアドレスボックスに入力する

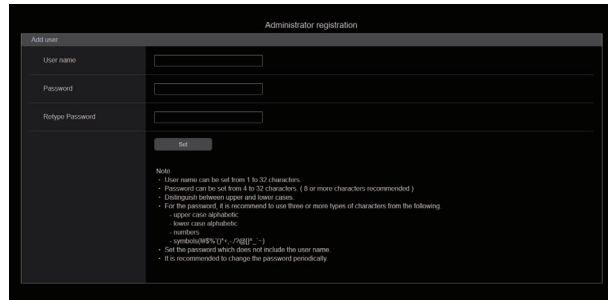
- 入力例  
http://登録した URL  
http://192.168.0.30



- 本機がローカルネットワーク内にある場合、ローカルアドレスに対してプロキシサーバーを使用しないように、Web ブラウザーからプロキシサーバーの設定を行ってください。

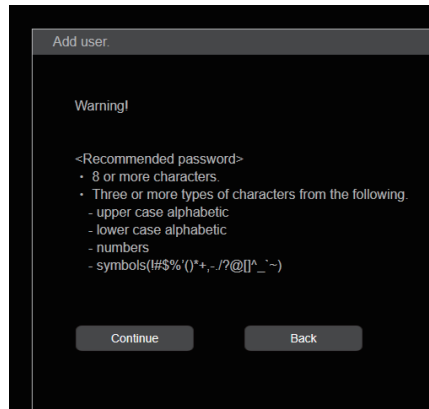
### 3 初期アカウントを設定する

初期状態で Web 画面を表示する場合、初期アカウント設定画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを設定してください。



#### NOTE

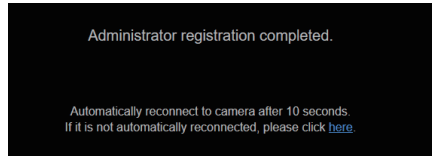
- 第三者に容易に推測されやすい文字列は、設定しないでください。
- パスワードは、定期的に変更してください。
- パスワードは、下記 4 つの文字種類から少なくとも 3 つを含めて 8 文字以上で設定してください。
  - アルファベット大文字
  - アルファベット小文字
  - 数字
  - 特殊記号 (! # \$ % ' ( ) \* + , . - . / ? @ [ ] ^ \_ ` ~ )
- 上記ポリシーを守らないパスワードを設定する場合、設置環境などのセキュリティ上のリスクを十分考慮した上、使用者の責任のもと運用してください。
- 設定したパスワードが推奨設定ポリシーに反する場合は、警告が表示されます。パスワードを変更する場合は [Back] ボタンをクリックして再度パスワードを設定してください。  
セキュリティリスクを理解の上、設定を継続する場合は [Continue] をクリックして設定を完了してください。
- 設定したアカウント情報を忘れた場合は、カメラメニューの [MAINTENANCE]>[INITIALIZE]>[READ FACTORY ALL DATA] を実行し、ネットワーク接続用のユーザー情報をリセットしてください。  
[READ FACTORY ALL DATA] を実行すると、本機の設定が工場出荷時の設定に戻ります。  
➡ 「[INITIALIZE]」(72 ページ参照)



#### 4 初期アカウントの登録完了

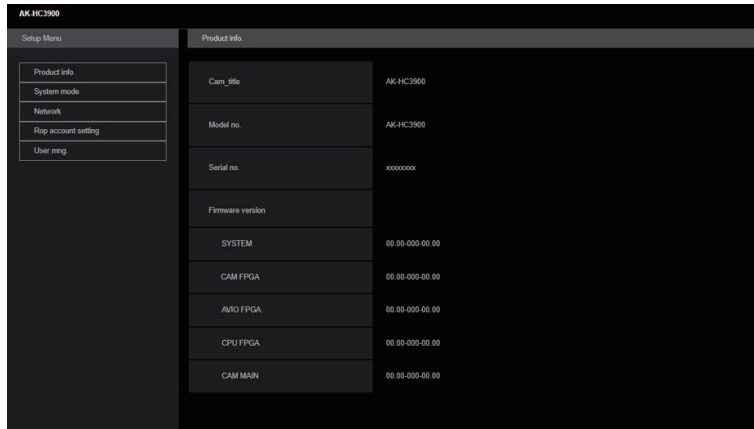
初期アカウントの登録が完了後、以下のような登録完了画面が表示されます。  
完了画面表示後 10 秒程度経過すると、自動で設定画面が表示されます。10 秒以上経過しても設定画面に移行しない場合は、“please click here” のリンクから設定画面に手動で移動してください。

以上で初期アカウント登録操作は、完了となります。



#### 5 設定画面を表示する

Web 画面が表示されます。  
初期画面は、製品情報確認画面 [Product info.] が表示されますので、必要に応じて切り替えてください。





## Web 画面へのログイン

Web 画面を表示する際は、アカウント情報の入力が必要となります。

### NOTE

- アカウント入力画面は、Web ブラウザーからポップアップウィンドウで表示されます。
- あらかじめ登録したユーザー名とパスワードを正しく入力してください。
- パスワードは、定期的に変更することをお勧めします。

## Web 設定画面

本機に対して各種設定を行います。

1	メインエリア	メニュー画面が表示されます。
2	製品情報確認ボタン [PRODUCT INFO.]	ボタンをクリックすると、製品情報確認画面 [PRODUCT INFO.] が表示されます。 ➡ 「製品情報確認画面 [PRODUCT INFO.]」 (82 ページ参照)
3	システム設定確認ボタン [SYSTEM MODE]	ボタンをクリックすると、システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] が表示されます。 ➡ 「システム設定確認画面 [SYSTEM MODE]」 (82 ページ参照)
4	ネットワーク設定ボタン [NETWORK]	ボタンをクリックすると、ネットワーク設定画面 [NETWORK] が表示されます。 ➡ 「ネットワーク設定画面 [NETWORK]」 (84 ページ参照)
5	ROP アカウント設定ボタン [ROP ACCOUNT SETTING]	ボタンをクリックすると、ROP アカウント設定画面 [ROP ACCOUNT SETTING] が表示されます。 ➡ 「ROP アカウント設定画面 [ROP ACCOUNT SETTING]」 (101 ページ参照)
6	ユーザー管理設定ボタン [USER MNG.]	ボタンをクリックすると、ユーザー管理画面 [USER MNG.] が表示されます。 ➡ 「ユーザー管理画面 [USER MNG.]」 (101 ページ参照)

### NOTE

- 設定メニュー表示中に、OSD メニューや他の Web ブラウザーから設定値を変更した場合、設定値と表示値が一致しないことがあります。その場合、Web ブラウザーの設定メニュー表示画面を更新してください。

### 製品情報確認画面 [PRODUCT INFO.]

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。

[MODEL No.]、[SERIAL No.]、[FIRMWARE VERSION] など本機の各情報が表示されます。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	表示内容
CAM_TITLE	<b>AK-HC3900</b> Web 画面のヘッダや、EasyIP Setup Tool Plus 上に表示されるカメラ名を設定します。
MODEL No.	本機の品番が表示されます。
SERIAL No.	本機の製造番号が表示されます。
ACTIVATION	アクティベーションされている機能の情報を表示します。 アクティベーションされていない場合は空白、アクティベーション済みの場合は「MoIP Activation」と表示します。
FIRMWARE VERSION	<b>SYSTEM</b> 本機の SYSTEM バージョンを表示します。 <b>CAM FPGA</b> CAMERA FPGA のバージョンを表示します。 <b>AVIO FPGA</b> AVIO FPGA のバージョンを表示します。 <b>CPU FPGA</b> CPU FPGA のバージョンを表示します。 <b>CAM MAIN</b> CAM MAIN のバージョンを表示します。

### システム設定確認画面 [SYSTEM MODE]

システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] では、本機のシステムフォーマットなどが確認できます。

システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] は、[MAIN]、[OPT CONNECTION]、[ST2110 TX SW]、[TX SETTING STATUS]、[RX STATUS] で構成されています。

#### MAIN

システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] の [MAIN] をクリックします。

本機の基本設定を確認できます。

項目	表示内容
FORMAT	システムフォーマットの設定を表示します。

#### OPT CONNECTION

システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] の [OPT CONNECTION] をクリックします。

本機の ST2110 の基本設定を確認できます。

項目	表示内容
SW	OPT CONNECTION の設定を表示します。

### ST2110 TX SW

システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] の [ST2110 TX SW] をクリックします。

本機の ST2110 TX SW に関する設定を行います。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
MAIN VIDEO	ENABLE DISABLE	メイン映像送信の有効/無効を設定します。
HD TRUNK VIDEO	ENABLE DISABLE	HD トランク映像送信の有効/無効を設定します。
HD TRUNK AUDIO	ENABLE DISABLE	HD トランク音声送信の有効/無効を設定します。
MIC1	ENABLE DISABLE	マイク 1 送信の有効/無効を設定します。
MIC2	ENABLE DISABLE	マイク 2 送信の有効/無効を設定します。
INCOM1	ENABLE DISABLE	インカム 1 送信の有効/無効を設定します。
INCOM2	ENABLE DISABLE	インカム 2 送信の有効/無効を設定します。

### TX SETTING STATUS

システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] の [TX SETTING STATUS] をクリックします。

本機の ST2110 TX に関する設定を確認できます。

項目	表示内容
VIDEO MAIN FORMAT	メイン送信映像のフォーマット設定を表示します。
HD TRUNK FORMAT	HD トランク送信映像のフォーマット設定を表示します。
AUDIO	送信オーディオ設定の有効/無効を表示します。
AUDIO FORMAT	送信オーディオのフォーマット設定を表示します。

## RX STATUS

システム設定確認画面 [SYSTEM MODE] の [RX STATUS] をクリックします。

本機の ST2110 RX に関する設定を確認できます。

項目	設定内容
RETURN1 ~ 4 VIDEO FORMAT	リターン映像が受信されているかを表示します。[Detect]/[Undetected] で表示します。
	SAMPLING RATE 受信されたリターン映像のサンプリング周波数を表示します。
	WIDTH 受信されたリターン映像の水平方向の解像度を表示します。
	HEIGHT 受信されたリターン映像の垂直方向の解像度を表示します。
HD PROMPTER FORMAT	HD PROMPTER が受信されているかを表示します。[Detect]/[Undetected] で表示します。
	SAMPLING RATE 受信された HD プロンプター映像のサンプリング周波数を表示します。
	WIDTH 受信された HD プロンプター映像の水平方向の解像度を表示します。
	HEIGHT 受信された HD プロンプター映像の垂直方向の解像度を表示します。
HD PROMPTER AUDIO1 ~4 FORMAT	HD PROMPTER AUDIO が受信されているかを表示します。[Detect]/[Undetected] で表示します。
	SAMPLING RATE 受信された HD PROMPTER AUDIO 音声のサンプリング周波数を表示します。
	PAYLOAD TYPE 受信された HD PROMPTER AUDIO 音声のペイロードタイプを表示します。
PGM1,2 FORMAT	PGM AUDIO が受信されているかを表示します。[Detect]/[Undetected] で表示します。
	SAMPLING RATE 受信された PGM AUDIO 音声のサンプリング周波数を表示します。
	PAYLOAD TYPE 受信された PGM AUDIO 音声のペイロードタイプを表示します。
INCOM1,2 FORMAT	INCOM AUDIO が受信されているかを表示します。[Detect]/[Undetected] で表示します。
	SAMPLING RATE 受信された INCOM AUDIO 音声のサンプリング周波数を表示します。
	PAYLOAD TYPE 受信された INCOM AUDIO 音声のペイロードタイプを表示します。

## ネットワーク設定画面 [NETWORK]

ネットワーク設定画面 [NETWORK] では、ネットワークに関する設定を行います。

ネットワーク設定画面 [NETWORK] は、[NETWORK SETUP]、[SFP+]、[ST2110 TX]、[ST2110 RX]、[TALLY IN SETTING]、[HTTPS]、[NTP]、[PTP SETTING]、[NMOS SETTING]、[COMMON] で構成されています。

### NETWORK SETUP

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [NETWORK SETUP] をクリックします。

ネットワーク設定を行います。

設定は、[SET] ボタンで確定します。

以下の情報は、ネットワークの設定を行うために必要です。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

- IP アドレス
- ポート
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ (ゲートウェイサーバー、ルーターを使用する場合)

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IP ADDRESS	<u>192.168.0.30</u>	パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。
ROP PORT	<u>49152</u> (49152、49200 ~ 49299)	ROP 接続用のポート番号を入力します。
SUBNET MASK	<u>255.255.255.0</u>	サブネットマスクを入力します。
DEFAULT GATEWAY	<u>192.168.0.1</u>	デフォルトゲートウェイを設定します。
MAC ADDRESS	表示のみ	MAC アドレスを表示します。

### SFP+

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [SFP+] をクリックします。  
本機の SFP+ に関するネットワーク設定を行います。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DHCP	ON OFF	DHCP サーバーから IP アドレスを取得するかどうかを設定します。
IP ADDRESS	192.168.1.30	DHCP 機能を使用しない場合の IP アドレスを設定します。パーソナルコンピュータや他のカメラに設定した IP アドレスと重複しないように設定してください。
PORT(ST2110)	49300 (1024 ~ 65535)	ST2110 接続用のポート番号を設定します。
SUBNET MASK	255.255.255.0	サブネットマスクを入力します。
DEFAULT GATEWAY	192.168.1.1	デフォルトゲートウェイを設定します。
MAC ADDRESS	表示のみ	MAC アドレスを表示します。
SET		設定を反映します。

### ST2110 TX

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [ST2110 TX] をクリックします。  
本機の ST2110 TX に関するネットワーク設定を行います。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容	
MAIN VIDEO TX		ST2110 の本線映像送信に関する設定をします。	
	IP ADDRESS	239.1.0.1	IP アドレスを設定します。
	PORT	49311	送信ポートを設定します。
HD TRUNK VIDEO TX		ST2110 の HD TRUNK 映像送信に関する設定をします。	
	IP ADDRESS	239.1.0.2	IP アドレスを設定します。
	PORT	49312	送信ポートを設定します。
HD TRUNK AUDIO TX		ST2110 の HD TRUNK オーディオ送信に関する設定をします。	
	IP ADDRESS	239.4.0.1	IP アドレスを設定します。
	PORT	49341	送信ポートを設定します。
MIC1 TX		ST2110 のマイク 1 送信に関する設定をします。	
	IP ADDRESS	239.2.0.1	IP アドレスを設定します。
	PORT	49321	送信ポートを設定します。
MIC2 TX		ST2110 のマイク 2 送信に関する設定をします。	
	IP ADDRESS	239.2.0.2	IP アドレスを設定します。
	PORT	49322	送信ポートを設定します。
INCOM1 TX		ST2110 のインカム 1 送信に関する設定をします。	
	IP ADDRESS	239.3.0.1	IP アドレスを設定します。
	PORT	49331	送信ポートを設定します。
INCOM2 TX		ST2110 のインカム 2 送信に関する設定をします。	
	IP ADDRESS	239.3.0.2	IP アドレスを設定します。
	PORT	49332	送信ポートを設定します。
SET		設定を反映します。	

ST2110 RX

ネットワーク設定画面「NETWORK」の [ST2110 RX] をクリックします。

本機の ST2110 RX に関するネットワーク設定を行います。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
RETURN1 VIDEO RX		ST2110 のリターン1 映像受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.10.0.1</u> リターン1 映像受信用の IP アドレスを設定します。 第 1 オクテットは [224] ~ [239] が設定できます。 [0.0.0.0]、[224.0.0.0] ~ [224.0.1.255] の IP アドレスは設定できません。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> 送信元アドレスを確定したい場合に、送信元の IP アドレスを設定します。 第 1 オクテットは [0] ~ [223] が設定できます。 第 1 オクテットが 127 の IP アドレスは設定できません。 • マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は [0.0.0.0] を設定してください。 • 使用しているネットワークスイッチが IGMPv3 に対応していない場合には、送信元アドレスによるフィルタリングはできません。
	PORT	<u>49361</u> (1024 ~ 65535) ST2110 のリターン1 映像受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
RETURN2 VIDEO RX		ST2110 のリターン2 映像受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.10.0.2</u> リターン2 映像受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49362</u> (1024 ~ 65535) ST2110 のリターン2 映像受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
RETURN3 VIDEO RX		ST2110 のリターン3 映像受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.10.0.3</u> リターン3 映像受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49363</u> (1024 ~ 65535) ST2110 のリターン3 映像受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
RETURN4 VIDEO RX		ST2110 のリターン4 映像受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.10.0.4</u> リターン4 映像受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49364</u> (1024 ~ 65535) ST2110 のリターン4 映像受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
HD PROMPTER RX		ST2110 のプロンプター映像受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.20.0.1</u> プロンプター映像受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49371</u> (1024 ~ 65535) ST2110 のプロンプター映像受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
HD PROMPTER AUDIO		ST2110 のプロンプター音声受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.50.0.1</u> プロンプター音声受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49381</u> (1024 ~ 65535) ST2110 のプロンプター音声受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
PGM1		ST2110 の PGM 音声1 受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.40.0.1</u> PGM 音声1 受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49391</u> (1024 ~ 65535) ST2110 の PGM 1 音声受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
PGM2		ST2110 の PGM 音声2 受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.40.0.2</u> PGM 音声2 受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49392</u> (1024 ~ 65535) ST2110 の PGM 2 音声受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
INCOM1		ST2110 のインカム1 受信に関する設定をします。
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.30.0.1</u> インカム1 受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u> RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49336</u> (1024 ~ 65535) ST2110 のインカム1 受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。

## 第 5 章 ネットワーク設定 — Web 画面

項目	設定値	設定内容	
INCOM2		ST2110 のインカム 2 受信に関する設定をします。	
	MULTICAST ADDRESS	<u>239.30.0.2</u>	インカム 2 受信用の IP アドレスを設定します。
	SOURCE ADDRESS	<u>0.0.0.0</u>	RETURN1 VIDEO RX と同様の設定内容です。
	PORT	<u>49337</u> (1024 ~ 65535)	ST2110 のインカム 2 受信ポートを設定します。 [10670] は設定できません。
SET		設定を反映します。	

### TALLY IN SETTING

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [TALLY IN SETTING] をクリックします。

TSL Protocol 5.0 による Tally 制御に関する設定を行います。

設定は、[SET] ボタンで確定します。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INDEX No.	<u>1</u> (1 ~ 65534)	Tally 出力される機器で設定される Index No. を入力します。
PORT	<u>62000</u> (60000 ~ 65535)	Tally in port 番号を入力します。

## HTTPS

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [HTTPS] をクリックします。

HTTPS 機能の設定を行います。

設定は、[SET] ボタンで確定します。

HTTPS の設定方法については、「HTTPS の設定方法 [HTTPS]」を参照ください。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CRT KEY GENERATE	—	HTTPS で使用する CRT 鍵 (SSL 暗号化キー) を生成します。 CRT 鍵の生成は [Execute] ボタンをクリックすると表示されるダイアログで行います。 ➡ 「CRT 鍵 (SSL 暗号化キー) の生成 [CRT key generate]」(90 ページ参照)
SELF-SIGNED CERTIFICATE - GENERATE	—	HTTPS で使用するセキュリティ証明書を本機自身で生成します。(自己証明書) 自己証明書 (セキュリティ証明書) の生成は、[Execute] ボタンをクリックすると表示されるダイアログで行います。 ➡ 「自己証明書 (セキュリティ証明書) の生成 [Self-signed Certificate - Generate]」(91 ページ参照)
SELF-SIGNED CERTIFICATE - INFORMATION	—	自己証明書 (セキュリティ証明書) の情報が表示されます。 [Confirm] ボタンをクリックすると、生成した自己証明書 (セキュリティ証明書) の登録内容がダイアログに表示されます。 [Delete] ボタンをクリックすると、生成した自己証明書 (セキュリティ証明書) を削除します。
CA CERTIFICATE - GENERATE CERTIFICATE SIGNING REQUEST	—	HTTPS で使用するセキュリティ証明書として、認証機関 (CA : Certificate Authority) によって発行されたセキュリティ証明書を使用する場合に、認証機関に申請するための署名リクエスト (CSR : Certificate Signing Request) を生成します。 署名リクエスト (CSR) の生成は、[Execute] ボタンをクリックすると表示されるダイアログで行います。 ➡ 「署名リクエスト (CSR) の生成 [CA Certificate - Generate Certificate Signing Request]」(93 ページ参照)
CA CERTIFICATE - CA CERTIFICATE INSTALL	—	証明機関から発行されたサーバー証明書 (セキュリティ証明書) のインストールおよびインストールされたサーバー証明書 (セキュリティ証明書) の情報表示を行います。 [Select] ボタンをクリックすると表示される [ファイルを開く] ダイアログで、認証機関から発行されたサーバー証明書 (セキュリティ証明書) のファイルを選択し、[Execute] ボタンをクリックすると、サーバー証明書 (セキュリティ証明書) のインストールが実行されます。 サーバー証明書 (セキュリティ証明書) がインストールされている場合は、インストールしたサーバー証明書のファイル名を表示します。 ➡ 「サーバー証明書のインストール [CA Certificate - CA Certificate install]」(94 ページ参照)
CA CERTIFICATE - INFORMATION	—	サーバー証明書 (セキュリティ証明書) の情報が表示されます。 [Confirm] ボタンをクリックすると、インストールしたサーバー証明書 (セキュリティ証明書) の登録内容がダイアログに表示されます。サーバー証明書 (セキュリティ証明書) をインストールしていない場合は、生成した署名リクエスト (CSR) の内容が表示されます。 [Delete] ボタンをクリックすると、インストールしたサーバー証明書 (セキュリティ証明書) を削除します。
CONNECTION	HTTP HTTPS	本機への接続方法を設定します。
HTTPS MODE	TLS1.2/1.3 TLS1.2 TLS1.3	HTTPS でカメラにアクセスする際の暗号プロトコルを設定します。

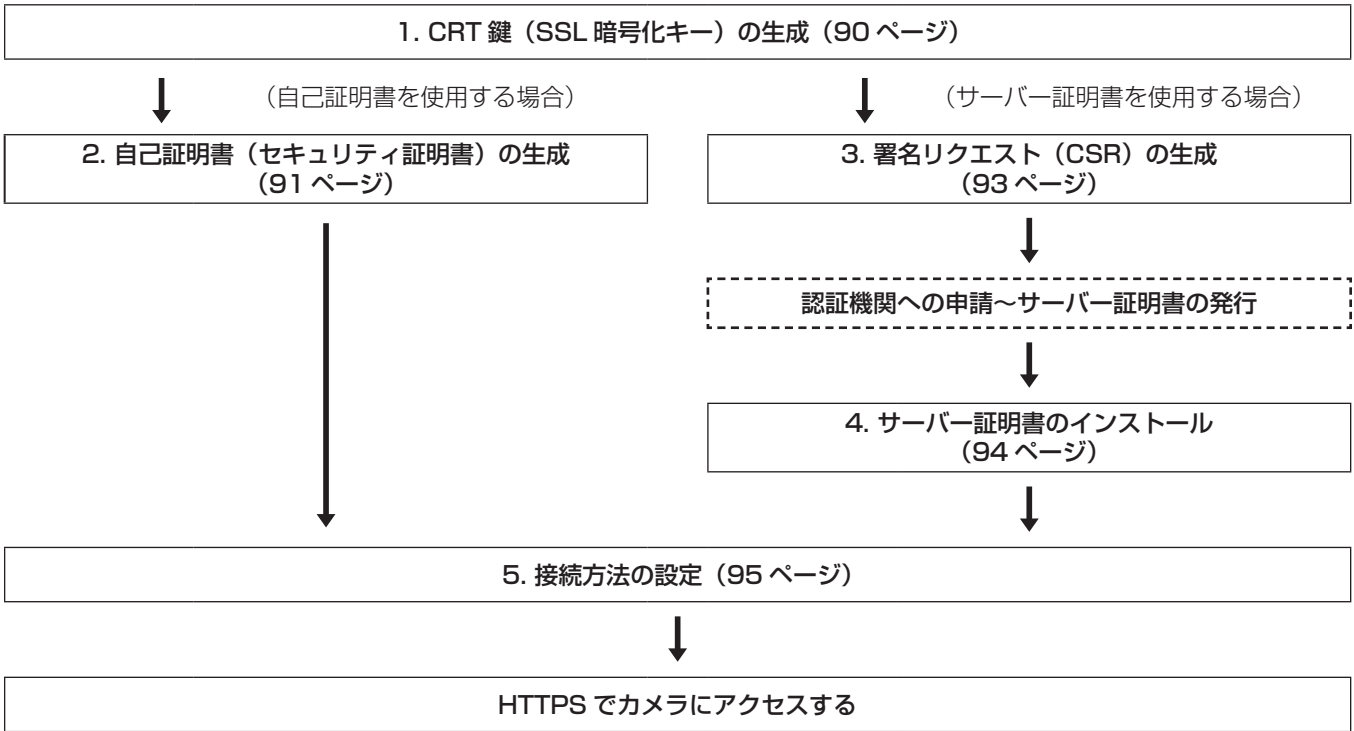
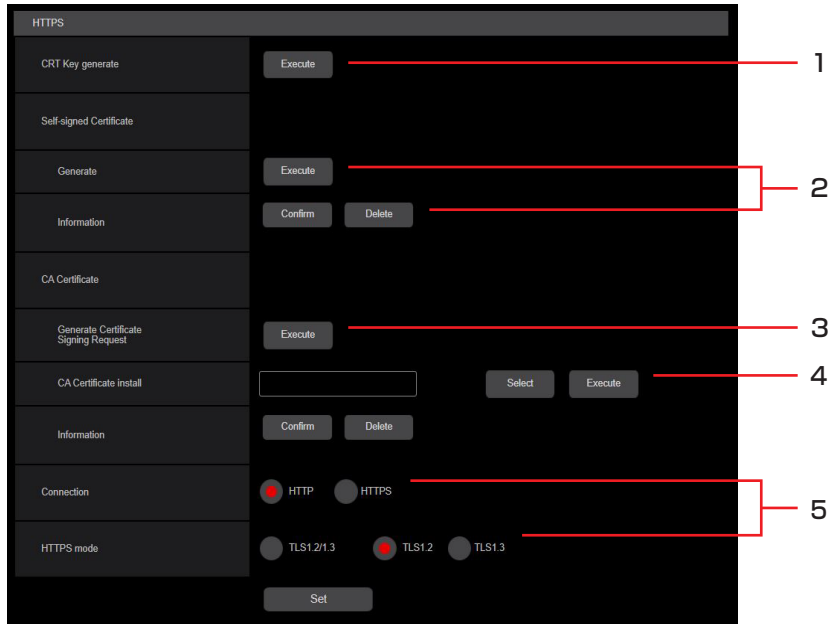
### NOTE

- 有効なサーバー証明書 (セキュリティ証明書) を削除する場合は、パーソナルコンピューター、記録メディアなどにサーバー証明書 (セキュリティ証明書) のバックアップがあることを確認してください。再度インストールする場合に、サーバー証明書 (セキュリティ証明書) が必要になります。



■ HTTPS の設定方法 [HTTPS]

カメラへのアクセスを暗号化し、通信の安全性を高めるための HTTPS を設定します。  
 HTTPS の設定は次の手順で行います。  
 設定は [Set] ボタンで確定します。



**NOTE**

- サーバー証明書を使用する場合、認証機関への申請～サーバー証明書の発行は、お客様と認証機関の間で行っていただく必要があります。
- 自己証明書あるいはサーバー証明書はいずれか一方を使用します。本機では、自己証明書の生成とサーバー証明書のインストールがともに行われた場合は、サーバー証明書を優先して使用します。

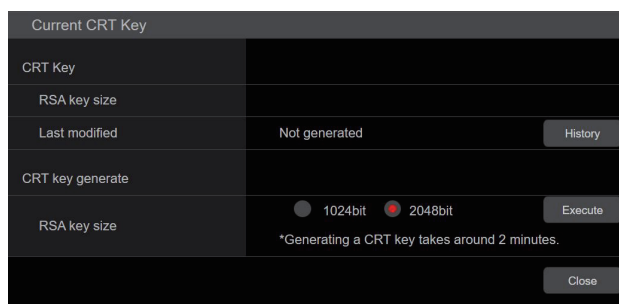
## ■ CRT 鍵 (SSL 暗号化キー) の生成 [CRT key generate]

## NOTE

- 自己証明書、サーバー証明書が有効な場合は、CRT 鍵の生成を行うことはできません。
- サーバー証明書を使用する場合は、認証機関によって使用できる鍵長が異なります。あらかじめ使用できる鍵長を確認してください。
- CRT 鍵の生成は、1024 bit の場合で 1 分程度、2048 bit の場合は 2 分程度かかります。CRT 鍵の生成が完了するまで、Web ブラウザーを操作しないでください。CRT 鍵生成中は、画面の表示速度や通信速度が低下することがあります。

## 1 [CRT key generate] の [Execute] ボタンをクリックする

[Current CRT key] ダイアログが表示されます。



## 2 [CRT key generate] - [RSA key size] で、生成する CRT 鍵の長さを [1024bit] / [2048bit] から選択する

## NOTE

- サーバー証明書を使用する場合、RSA 鍵長は申請する認証機関から要求される内容に従ってください。

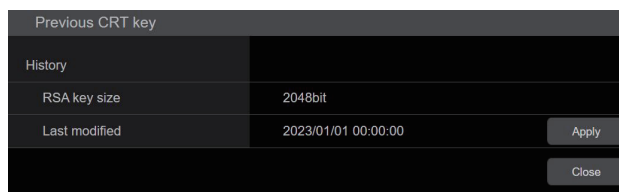
## 3 [Execute] ボタンをクリックする

CRT 鍵の生成が始まります。

CRT 鍵の生成が終了すると、[Current CRT key] に生成した CRT 鍵の鍵長と生成が完了した日時が表示されます。

## NOTE

- 生成した CRT 鍵を変更 (更新) したい場合は、手順 1 ~ 3 の操作を行います。CRT 鍵と自己証明書、サーバー証明書は一組で有効になるため、CRT 鍵を変更した場合は、あらためて自己証明書の生成あるいはサーバー証明書の申請を行う必要があります。
- CRT 鍵を更新した場合、それまでの CRT 鍵を 1 つ分履歴管理しています。[Current CRT key] ダイアログの [CRT key] で [History] ボタンをクリックすると、[Previous CRT key] ダイアログが表示され、鍵長と生成が完了した日時を確認することができます。[Previous CRT key] で、[Apply] ボタンをクリックすると、過去の CRT 鍵を現在の CRT 鍵と入れ替えることができます。



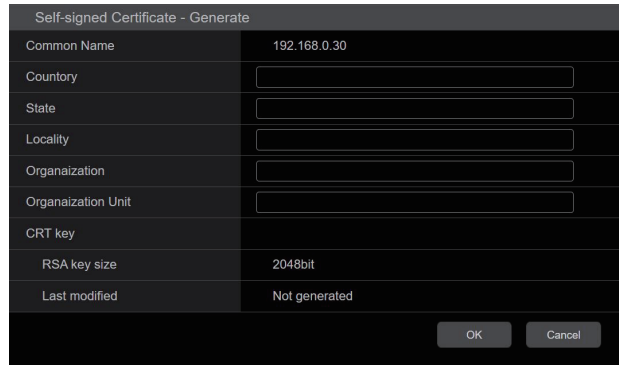
■ 自己証明書（セキュリティ証明書）の生成 [Self-signed Certificate - Generate]

 NOTE

- CRT 鍵が生成されていない場合、自己証明書の生成を行うことはできません。

1 [Self-signed Certificate] - [Generate] の [Execute] ボタンをクリックする

[Self-signed Certificate - Generate] が表示されます。



2 生成する証明書の情報を入力する

入力する項目は、下表の通りです。

項目	説明	入力可能文字数
Common Name	カメラの IP アドレスが固定で設定されます。	
Country	国別記号を入力します。(省略可能)	2 文字：国名コード (日本の場合：JP)
State	都道府県名を入力します。(省略可能)	128 文字
Locality	市区町村名を入力します。(省略可能)	128 文字
Organization	組織名を入力します。(省略可能)	64 文字
Organizational Unit	部署名を入力します。(省略可能)	64 文字
CRT key	現在の CRT 鍵の鍵長と生成が完了した日時を表示します。	

 NOTE

- [Common Name]、[Country]、[State]、[Locality]、[Organization]、[Organizational Unit] で入力可能な文字は、0～9（半角）、A～Z（半角）、a～z（半角）、半角記号 -、\_、+（ ）です。
- カメラをインターネットに公開している場合、[Common Name] にはインターネットからアクセスするアドレスまたはホスト名を設定してください。この場合、ローカルからアクセスすると、セキュリティ証明書をインストールしてもアクセスすることにセキュリティ警告画面が表示されます。
- [Common Name] に IPv6 アドレスを入力する場合は、アドレスを [ ] で囲んでください。  
例：[2001:db8::10]

### 3 入力終了したら、[OK] ボタンをクリックする

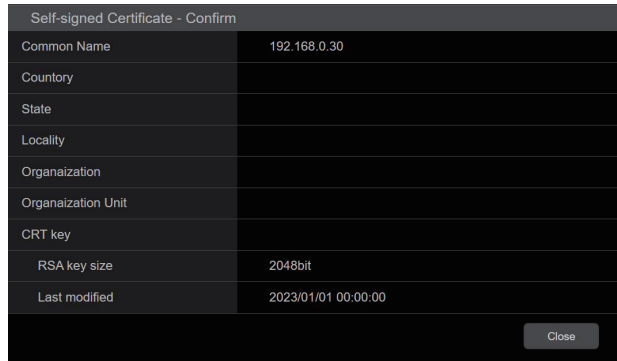
自己証明書が生成されます。

 **NOTE**

- 生成した自己証明書の情報は、[Self-signed Certificate] – [Information] に表示されます。自己証明書（セキュリティ証明書）の状態によって、次のように表示されます。

表示内容	説明
Not generated	自己証明書が生成されていない場合
Invalid (Reason: CA Certificate installed)	自己証明書が生成済みで、サーバー証明書もインストール済みの場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>この場合、サーバー証明書が有効になります。</li> </ul>
自己証明書の [Common Name]	自己証明書が生成済みで、有効な場合

- [Confirm] ボタンをクリックすると、生成した自己証明書（セキュリティ証明書）の登録内容が、[Self-signed Certificate - Confirm] ダイアログに表示されます。



- [Delete] ボタンをクリックすると、生成した自己証明書（セキュリティ証明書）を削除します。
- [Connection] で [HTTPS] が選択されている場合は、自己証明書（セキュリティ証明書）の削除を行うことはできません。

■ 署名リクエスト (CSR) の生成 [CA Certificate - Generate Certificate Signing Request]

**NOTE**

- CRT 鍵が生成されていない場合、署名リクエスト (CSR) の生成を行うことはできません。
- 署名リクエスト (CSR) を生成する場合、Web ブラウザーのインターネットオプションであらかじめ以下の設定を行ってください。メニューバーの [ツール] - [インターネットオプション] - [セキュリティ] タブで、以下の設定を行ってください。
- カメラを「信頼済みサイト」に登録する。
- [レベルのカスタマイズ] で [ダウンロード] - [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定する。
- [レベルのカスタマイズ] で [ダウンロード] - [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] を [有効にする] に設定する。

**1** [CA Certificate - Generate Certificate Signing Request] の [Execute] ボタンをクリックする

[CA Certificate - Generate Certificate Signing Request] ダイアログが表示されます。

**2** 生成する証明書の情報を入力する

入力する項目は、下表の通りです。

項目	説明	入力可能文字数
Common Name	カメラの IP アドレスが固定で設定されます。	
Country	国別記号を入力します。	2 文字：国名コード
State	都道府県名を入力します。	128 文字
Locality	市区町村名を入力します。	128 文字
Organization	組織名を入力します。	64 文字
Organizational Unit	部署名を入力します。	64 文字
CRT key	現在の CRT 鍵の鍵長と生成が完了した日時を表示します。	

**NOTE**

- サーバー証明書を使用する場合、入力する情報は、申請する認証機関から要求される内容に従ってください。
- [Common Name]、[Country]、[State]、[Locality]、[Organization]、[Organizational Unit] で入力可能な文字は、0～9 (半角)、A～Z (半角)、a～z (半角)、半角記号 -. \_ + ( ) です。

**3** 入力終了したら、[OK] ボタンをクリックする

[名前を付けて保存] ダイアログが表示されます。

**4** [名前を付けて保存] ダイアログで、署名リクエスト (CSR) にファイル名を付け、パーソナルコンピューターに保存する

保存した署名リクエスト (CSR) を使用して認証機関に申請します。

**NOTE**

- 生成した署名リクエスト (CSR) と CRT 鍵の組に対して、サーバー証明書が発行されます。認証機関に申請後、CRT 鍵を生成/更新すると、発行されるサーバー証明書が使用できなくなります。
- 本機で生成する署名リクエスト (CSR) は、PEM 形式です。

## ■ サーバー証明書のインストール [CA Certificate - CA Certificate install]

 NOTE

- 署名リクエスト (CSR) が生成されていない場合、サーバー証明書 (セキュリティ証明書) のインストールを行うことはできません。
- サーバー証明書のインストールには認証機関から発行されたサーバー証明書が必要です。

## 1 [CA Certificate - CA Certificate install] の [Select] ボタンをクリックする

[ ファイルを開く ] ダイアログが表示されます。

## 2 サーバー証明書ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックし、[実行] ボタンをクリックする

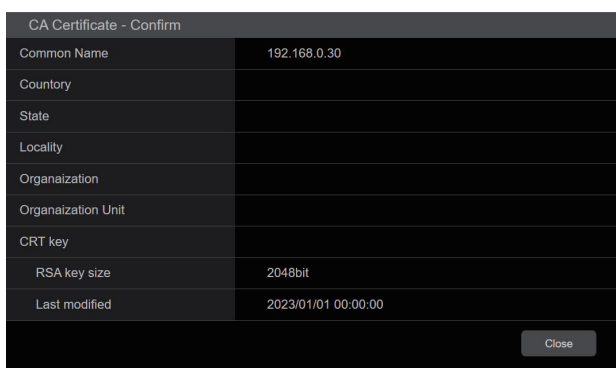
サーバー証明書がインストールされます。

 NOTE

- インストールしたサーバー証明書に登録されているホスト名が、[CA Certificate] - [Information] に表示されます。また、サーバー証明書の状態によって、次のように表示されます。

表示内容	説明
Invalid	サーバー証明書がインストールされていない場合
サーバー証明書の [Common Name]	サーバー証明書がインストール済みで、有効な場合
Expired	サーバー証明書の有効期限が切れた場合

- [Confirm] ボタンをクリックすると、インストールしたサーバー証明書 (セキュリティ証明書) の内容が、「CA Certificate - Confirm」ダイアログに表示されます。([Organizational Unit] の欄のみアスタリスクが表示されます。)



CA Certificate - Confirm	
Common Name	192.168.0.30
Country	
State	
Locality	
Organization	
Organization Unit	
CRT key	
RSA key size	2048bit
Last modified	2023/01/01 00:00:00
Close	

- [Delete] ボタンをクリックすると、インストールしたサーバー証明書 (セキュリティ証明書) を削除します。
- [Connection] で [HTTPS] が選択されている場合は、サーバー証明書 (セキュリティ証明書) の削除を行うことはできません。
- サーバー証明書を更新する場合は、手順 1 ~ 手順 2 の操作を行います。
- 有効なサーバー証明書 (セキュリティ証明書) を削除する場合は、パーソナルコンピューター、記録メディアなどにサーバー証明書 (セキュリティ証明書) のバックアップがあることを確認してください。再度インストールする場合に、サーバー証明書 (セキュリティ証明書) が必要になります。
- サーバー証明書の有効期限が切れると、HTTPS 機能を使用することができなくなります。この場合、再起動すると、接続方法が HTTP に変更されます。サーバー証明書の有効期限が切れる前に、サーバー証明書の更新を行ってください。
- サーバー証明書の有効期限は、認証機関から発行されたサーバー証明書ファイルをダブルクリックすると確認することができます。

## ■ 接続方法の設定 [Connection]

### 1 [Connection] で、カメラへのアクセス方法を設定する

HTTP: HTTP 接続のみ可能になります。

HTTPS: HTTPS 接続のみ可能になります。

#### NOTE

- HTTPS 接続の場合、AK-HRP1000、AK-HRP1005、AK-HRP1010、AK-HRP250、AK-MSU1000 をネットワークで接続できません。

### 2 [HTTPS mode] に、HTTPS で使用する暗号プロトコルを設定する

TLS1.2/1.3: TLS1.2/1.3 で接続可能になります。

TLS1.3: TLS1.3 で接続可能になります。

TLS1.2: TLS1.2 で接続可能になります。

### 3 [Set] ボタンをクリックする

カメラが再起動し、HTTPS でのカメラへのアクセスが有効になります。

#### NOTE

- 接続方法の設定が変更された場合、本機は再起動します。
- **自己証明書を使用する場合**  
HTTPS でカメラにアクセスした場合、初回は警告画面が表示されます。画面に従って、自己証明書(セキュリティ証明書)をパーソナルコンピュータにインストールしてください。  
➡ 「セキュリティ証明書のインストール」(96 ページ参照)
- **サーバー証明書を使用する場合**  
あらかじめご使用の Web ブラウザーに認証機関のルート証明書、中間証明書をインストールしてください。ルート証明書、中間証明書の取得方法、インストール方法は、認証機関の手順に従ってください。
- HTTPS でカメラにアクセスする場合は、画面の表示速度と動画のフレームレートが低下することがあります。
- HTTPS でカメラにアクセスする場合、画像が表示されるまで時間がかかることがあります。
- HTTPS でカメラにアクセスしたときに、画像が乱れたり、音声途切れたりすることがあります。
- カメラに同時に接続できる最大数は最大画像サイズと配信フォーマットにより異なります。

## ■ HTTPS でカメラにアクセスする

### 1 パーソナルコンピュータで Web ブラウザーを起動する

### 2 カメラの IP アドレスを、Web ブラウザーのアドレスボックスに入力する

入力例 : https://192.168.0.10/

#### NOTE

- 本機がローカルネットワーク内にある場合、ローカルアドレスに対してプロキシサーバーを使用しないように、Web ブラウザー (メニューバーの [ツール] - [インターネットオプション]) からプロキシサーバーの設定を行ってください。

### 3 [Enter] キーを押す

ライブ画面 [Live] が表示されます。

セキュリティ警告画面が表示されたら、セキュリティ証明書をインストールします。

➡ 「セキュリティ証明書のインストール」(96 ページ参照)

[User auth.] を [On] に設定した場合、ライブ画面 [Live] が表示される前にユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

#### NOTE

- HTTPS を使用すると、画面表示や画像表示が遅くなり、画像更新間隔 (フレームレート) も遅くなる場合があります。

## ● セキュリティ証明書のインストール

HTTPS を使用してカメラにアクセスするとき、アクセスするカメラのセキュリティ証明書がパーソナルコンピュータにインストールされていない場合に、セキュリティの警告画面が表示されます。この警告画面を表示しないようにするには、以下の手順に従ってセキュリティ証明書をインストールする必要があります。インストールしない場合は、アクセスするごとにセキュリティの警告画面が表示されます。

### NOTE

- [Common Name] に設定している内容でセキュリティ証明書がパーソナルコンピュータにインストールされます。そのため、「ホスト名」に設定している内容をカメラにアクセスするためのアドレス/ホスト名に合わせる必要があります。異なる場合は、アクセスするごとにセキュリティの警告画面が表示されます。
- セキュリティ証明書をインストールしても、カメラのアドレス/ホスト名を変更した場合は、セキュリティの警告画面が表示されます。再度、セキュリティ証明書をインストールしてください。
- インターネットに公開している場合、[Common Name] には、インターネットからアクセスするアドレス/ホスト名を設定してください。この場合、ローカルからアクセスした場合、セキュリティ証明書をインストールしてもアクセスするごとにセキュリティ警告画面が表示されます。
- セキュリティ証明書が正しくインストールされると、カメラにアクセスした Web ブラウザーのアドレスボックスに鍵のアイコンが表示されます。

## 1 HTTPS でカメラにアクセスする

## 2 セキュリティ警告画面が表示されたら、[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] をクリックする



ライブ画面 [Live] が表示されます。

なお、認証画面が表示された場合、ユーザー名とパスワードを入力してください。

### NOTE

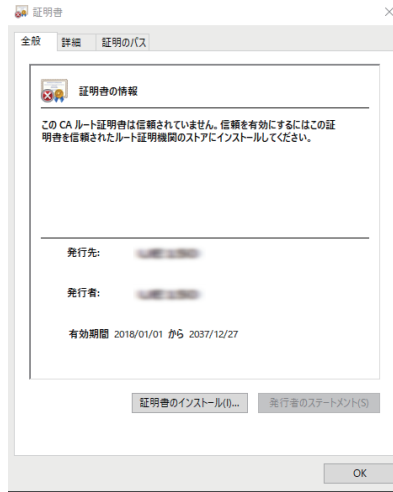
- カメラ以外の機器/サイトにアクセスし、上記の画面が表示された場合は、セキュリティ上の問題がある可能性がありますので、よくご確認ください。

## 3 URL 上の [証明書のエラー] をクリックし、[証明書の表示] をクリックする





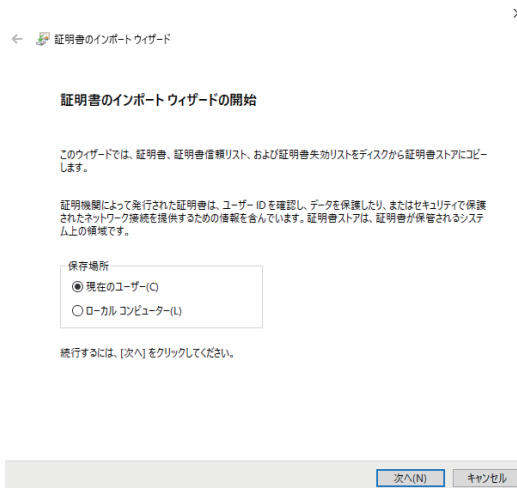
4 [証明書のインストール (I)...] をクリックする



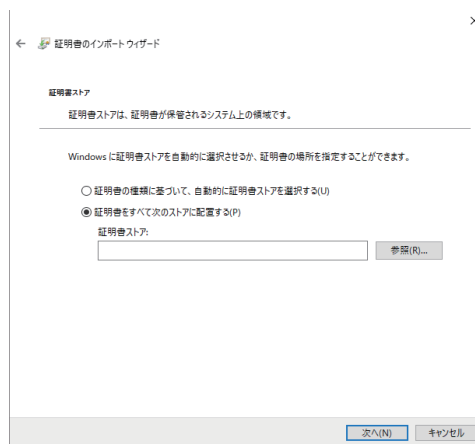
**NOTE**

- [証明書のインストール (I)...] が表示されない場合は、一度 Internet Explorer を閉じて、[管理者として実行 (A)...] を選択し起動してください。[スタート] - [プログラム] - [Internet Explorer] を右クリックして、[管理者として実行 (A)...] をクリックします。

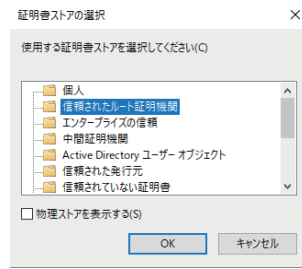
5 証明書のインポートウィザードに表示される [次へ (N)] をクリックする



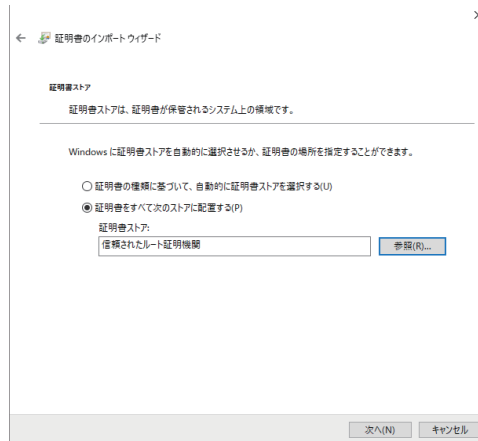
6 [証明書をすべて次のストアに配置する (P)] を選択し、[参照 (R)...] をクリックする



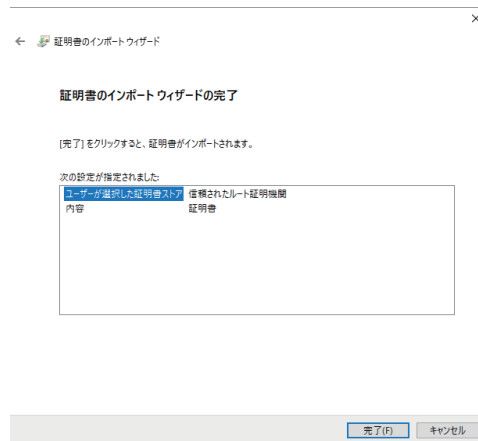
7 [信頼されたルート証明機関] を選択し、[OK] をクリックする



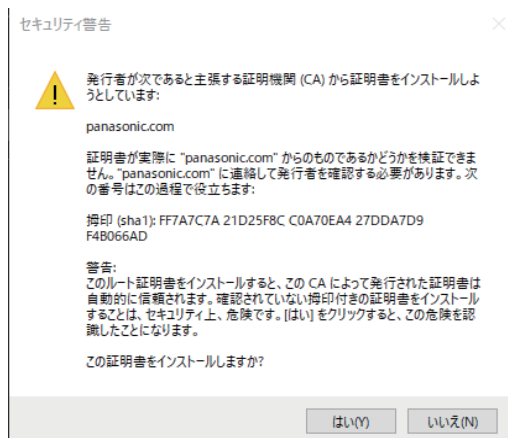
8 [次へ (N)] をクリックする



9 [完了 (F)] をクリックする

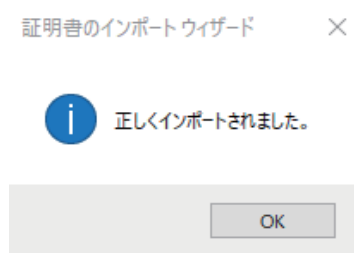


10 [はい (Y)] をクリックする



インポートが終了すると、「正しくインポートされました。」の画面が表示されます。

## 11 [OK] をクリックする



証明書をインポートしたあと Web ブラウザーを閉じて、再接続すると、「証明書エラー」は表示されなくなります。

### NTP

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [NTP] をクリックします。

NTP 機能の設定を行います。

設定は、[SET] ボタンで確定します。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SERVER ADDRESS	192.168.0.123	NTP サーバーの IP アドレスを入力します。
PORT	123	NTP サーバーのポート番号を入力します。
TIME ADJUSTMENT INTERVAL	1h	NTP サーバーから時刻を取得する間隔（1 ～ 24 時間で 1 時間単位）を選択します。

### PTP SETTING

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [PTP SETTING] をクリックします。

PTP に関するネットワーク設定を行います。

設定は、「SET」ボタンで確定します。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CLOCK TYPE	BC E2E TC P2P TC	CLOCK TYPE を指定します。 <b>BC</b> Boundary Clock <b>E2E TC</b> End to End Transparent Clock <b>P2P TC</b> Peer to Peer Transparent Clock
DOMAIN	0 ～ 127	DOMAIN 番号を設定します。
IP ADDRESS	表示のみ	自動検出した IP アドレスを表示します。

## NMOS SETTING

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [NMOS SETTING] をクリックします。  
本機の NMOS に関するネットワーク設定を行います。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CONTROL	ON OFF	NMOS 機能の有効/無効を設定します。
STATUS	UNREGISTERED REGISTERING REGISTERED P2P MODE	RDS 接続状態などの NMOS 動作状態を表示します。(表示のみ)
PORT(IS-04)	50040 (1024 ~ 65535)	IS-04 Node API 用カメラ側ポートを設定します。
PORT(IS-05)	50050 (1024 ~ 65535)	IS-05 Connection API 用カメラ側ポートを設定します。
RDS IP ADDRESS	0.0.0.0	自動検出した RDS の IP アドレスを表示します。
LABEL SETTING	AUTO MANUAL	本機の各 NMOS リソース名に共通して付与する接頭辞の自動/手動を選択します。
LABEL PREFIX	HC3900 **** **** は MAC アドレスの 下 4 桁の固定値	本機の各 NMOS リソース名に共通して付与する接頭辞を設定します (16 文字以内)。 半角英数字、空白 ! # % ( ) + - . / = [ ] _
DISCOVERY	uniDNS m DNS	RDS サーバーの探索方法を設定します。

## COMMON

ネットワーク設定画面 [NETWORK] の [COMMON] をクリックします。  
共通のネットワーク設定を行います。  
設定は、[SET] ボタンで確定します。

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
EASYIP SETUP ACCOMMODATE PERIOD	20min. Unlimited	EasyIP Setup Tool Plus からネットワーク設定の操作を有効にする時間を設定します。 <b>20min.</b> EasyIP Setup Tool Plus でのカメラ設定操作を、本機起動後 20 分間のみ有効にします。 <b>Unlimited</b> EasyIP Setup Tool Plus でのカメラ設定操作を、常時有効にします。 • EasyIP Setup Tool Plus でのカメラ表示は常時有効で、カメラ画面を開くことができます。 • 各サーバーのアドレス設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
EASYIP SETUP PLUS PLAIN TEXT USAGE	Enable Disable	EasyIP Setup Tool Plus との通信において、通信内容の暗号化の有無を設定します。 <b>Enable</b> 通信内容を平文で送受信します。 <b>Disable</b> 通信内容を暗号化して送受信します。

## ROP アカウント設定画面 [ROP ACCOUNT SETTING]

ROP アカウント設定画面 [ROP ACCOUNT SETTING] では、本機と ROP (AK-HRP250/AK-HRP1000/AK-HRP1005/AK-HRP1010) を接続するために必要なユーザーアカウントの設定、削除を行います。最大 12 ユーザーまで登録できます。

ROP アカウント設定画面 [ROP ACCOUNT SETTING] は、[USER LIST]、[ADD USER] で構成されています。

### USER LIST

ROP アカウント設定画面 [ROP ACCOUNT SETTING] の [USER LIST] をクリックします。

現在登録されているアカウント情報を表示します。

登録されているユーザーアカウントを削除する場合は、該当するアカウントの右にある [Delete] ボタンをクリックします。

### ADD USER

ユーザーアカウントを登録します。

項目	設定内容
USER NAME	ユーザー名を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>入力可能な文字数 1 ~ 8 文字</li> <li>入力可能な文字                             <ul style="list-style-type: none"> <li>半角数字 : 0123456789</li> <li>半角英字 (大文字 / 小文字) : ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz</li> <li>半角記号 : - _ #</li> </ul> </li> </ul>
PASSWORD RETYPE PASSWORD	パスワードを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>入力可能な文字数 1 ~ 31 文字</li> </ul>

## ユーザー管理画面 [USER MNG.]

ユーザー管理画面 [USER MNG.] では、パーソナルコンピューターや携帯端末から本機にアクセスできるユーザーを制限する認証登録を行います。最大 3 ユーザーまで登録できます。

ユーザー管理画面 [USER MNG.] は、[USER LIST]、[ADD USER] で構成されています。

### NOTE

- 同じ IP アドレスのパーソナルコンピューターから 30 秒間に 8 回以上、ユーザー認証に失敗 (認証エラー) した場合、しばらくの間、本機にアクセスできなくなります。

### USER LIST

ユーザー管理画面 [USER MNG.] の [USER LIST] をクリックします。

現在登録されているアカウント情報を表示します。

登録されているユーザーアカウントを削除する場合は、該当するアカウントの右にある [Delete] ボタンをクリックします。

### NOTE

- 登録されているアカウントが 1 つの場合、そのアカウントを削除することはできません。

### ADD USER

ユーザーアカウントを登録します。

項目	設定内容
USER NAME	ユーザー名を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>入力可能な文字数 1 ~ 32 文字</li> <li>入力可能な文字                             <ul style="list-style-type: none"> <li>半角数字 : 0123456789</li> <li>半角英字 (大文字 / 小文字) : ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz</li> <li>半角記号 : ! # \$ % ' ( ) * + , - . / ? @ [ ] ^ _ ` ~</li> </ul> </li> </ul>
PASSWORD RETYPE PASSWORD	パスワードを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>入力可能な文字数 4 ~ 32 文字</li> </ul>

## 第6章 メンテナンス

---

本機のワーニング表示やアフターサービスについて説明します。

## 故障かな？と思ったら

## 操作関係

症状	原因・対策
電源が入らない	電源コードがコンセントに確実に接続されていますか？
IP 接続した ROP (AK-HRP1000G) から操作できない	電源は入っていますか？ • 本機の電源ランプが消灯の場合は、本機の電源が入っていません。
	本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？
	操作したい本機を正しく選んでいますか？
	ROP (AK-HRP1000G) と正しく接続されていますか？ • AK-HRP1000G の取扱説明書も参照してください。
	本機に対応するための ROP (AK-HRP1000G) のバージョンアップが必要なことがあります。 • 販売店にご相談ください。

## ご使用時間の確認

---

[MAIN MENU] → [DIAGNOSTIC] → [HOUR METER] で確認できます。

[HEAD] : カメラヘッドの駆動時間を確認できます。



## ワーニング表示について

カメラのオート機能でエラーが生じた場合に表示されます。

### カメラワーニング表示

#### ■ AWB (オートホワイトバランス) 実行時

[AWB BREAK]	オートホワイトバランスが中断しました。
[AWB HIGH LIGHT NG]	光量が大きすぎてオートホワイトバランスを実行できません。 適度な光レベルを設定してください。
[AWB LOW LIGHT NG]	光量不足でオートホワイトバランスを実行できません。 適度な光レベルを設定してください。
[AWB NG CHECK FILTER]	フィルター位置の誤りのためオートホワイトバランスを実行できません。 正しいフィルター位置に設定してください。
[AWB RCH OUT RANGE]	赤のホワイトバランス収束ができません。 画面いっぱい白を写して実行してください。
[AWB BCH OUT RANGE]	青のホワイトバランス収束ができません。 画面いっぱい白を写して実行してください。

#### ■ ABB (オートブラックバランス) 実行時

[ABB BREAK]	オートブラックバランスが中断しました。
[ABB RCH OUT RANGE]	赤のブラックバランス収束ができません。 映像に異常がないか確認してください。
[ABB BCH OUT RANGE]	青のブラックバランス収束ができません。 映像に異常がないか確認してください。
[ABB GCH OUT RANGE]	緑のブラックバランス収束ができません。 映像に異常がないか確認してください。
[ABB NG]	レンズアイリスがクローズになっていない可能性があります。

#### ■ ブラックシェーディング実行時

[BSHD]	ブラックシェーディングの実行中です。
[BSHD BRAK]	ブラックシェーディングが中断しました。
[BSHD NG]	ブラックシェーディングに異常が発生しました。 レンズが正しく閉じているか確認してください。

### その他のワーニング表示

[FAN OFF]	ファンが停止しています。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:01]	バージョンアップファイルが不正です。 正しいバージョンアップファイルを SD メモリーカードに格納してから、再度実施してください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:02]	バージョンアップファイルが存在しません。 正しいバージョンアップファイルを SD メモリーカードに格納してから、再度実施してください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:03]	SD メモリーカードのマウントエラーです。 SD メモリーカードが挿入されていないか、SD メモリーカードが壊れている可能性があります。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:04]	ファイルの読み込みエラーです。 バージョンアップ中に SD メモリーカードを抜いたか、SD メモリーカードにあるバージョンアップファイルが壊れている可能性があります。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:05]	バージョンアップファイル書き換え時の ROM 消去でエラーが発生しました。 販売店にお問い合わせください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:06]	バージョンアップファイル書き換え時の ROM 書き込みでエラーが発生しました。 販売店にお問い合わせください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:07]	バージョンアップファイルが不正です。 正しいバージョンアップファイルを SD メモリーカードに格納してから、再度実施してください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:08]	その他のシステムエラーです。(通信異常など) 販売店にお問い合わせください。
[TEMP OVER!] [FORCE POWER OFF!!]	内部の温度が高温になっています。 電源を強制的に切ります。 [MAIN MENU] → [MAINTENANCE] → [FAN SETTING] → [FAN] → [FAN MODE] → [OFF] に設定しているときは、ファンを稼働させてください。

## 本機搭載ファームウェアのアップデート

---

ファームウェアアップデートの有無および操作説明は下記の Web サイトのサポートサイトをご覧ください。  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、  
まず、**お買い上げの販売店**へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

\* 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

### ■ 保証書（同梱印刷物に添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

### ■ 補修用性能部品の保有期間 **8 年**

当社は、この HD スタジオカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8 年保有しています。

\* 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ 保守・点検

- 保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。
- 部品の劣化、ごみ、ほこりの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を行ってください。
- 保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理、保守、点検時には、情報漏えいしては困る本体設定情報はあらかじめ削除し、SD メモリーカードを外して、ご依頼ください。

## 修理を依頼される時

この取扱説明書を再度ご確認ください。お買い上げの販売店までご連絡ください。

### ■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書を参照してください。

### ■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	HD スタジオカメラ
品番	AK-HC3900/AK-HC3900S
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

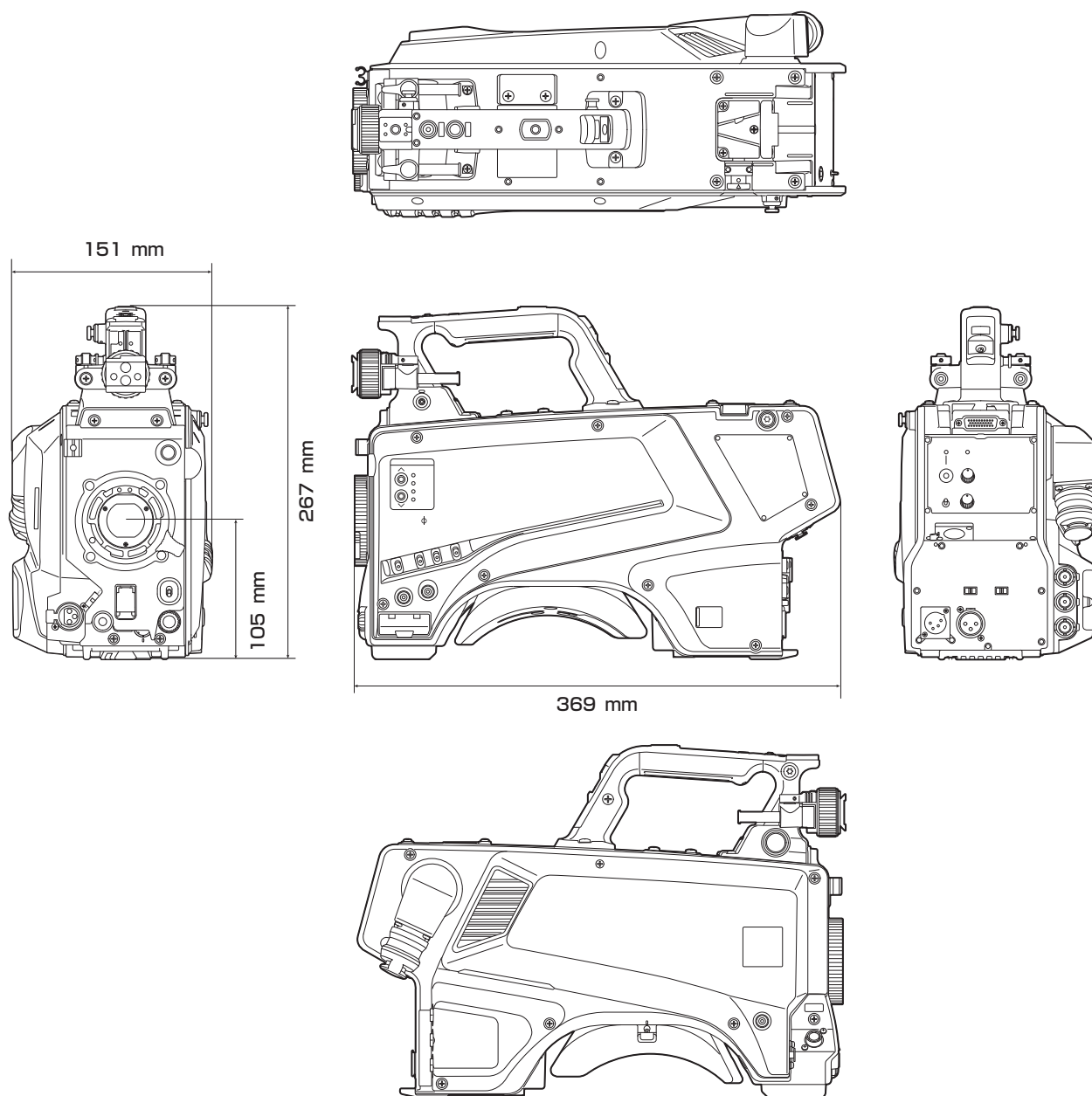
## 第7章 仕様

---

本製品の定格について説明します。

# 定格

## 寸法図



## 定格

### 総合

電源  
 DC ≡ 12 V (外部電源供給時)  
 DC ≡ 190 V (AK-HCU250/AK-HCU250S 接続時)  
 消費電力  
 82 W (外部 12 V 接続時 (外部接続機器への供給含む) 最大)  
 92 W (AK-HCU250/AK-HCU250S 接続時 (外部接続機器への供給含む) 最大)

□ は安全項目です。

動作周囲温度	-10 °C ~ 45 °C (0 °C 以下では予熱が必要)
保存温度	-20 °C ~ 60 °C
動作周囲湿度	85% 以下 (相対湿度)
質量	約 4.0 kg (本体のみ、付属品を除く)

## 第 7 章 仕様 — 定格

外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	本体のみ 151 mm×267 mm×369 mm (突起部分を除く)
--------------------	---

### カメラ部

撮像素子	1114 万画素、CMOS センサー
光学フィルター	ND : 素通し、1/4、1/16、1/64
レンズマウント	2/3 型バヨネット式
感度	2 撮影モード [HIGH SENS] : F10 (59.94 Hz) / F11 (50 Hz) [NORMAL] : F6 (59.94 Hz) / F7 (50 Hz) 2000 lx、3200 K、白反射率 89.9% 時
水平変調度	50% 以上 (27.5 MHz)
S/N	62 dB 以上
水平解像度	HD : 1000TV 本以上 (中心)
ゲイン切り替え	[NORMAL] : -6、-3、0、3、6、9、12、15、18、21、24、27、30、33、36 [HIGH SENS] : -6、-3、0、3、6、9、12、15、18、21、24、27、30、33、36
シャッタースピード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [59.94i] / [59.94p] モード : 1/100、1/120、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000</li> <li>• [29.97p] モード : 1/48、1/50、1/60、1/96、1/100、1/120、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000</li> <li>• [23.98p] モード : 1/48、1/50、1/60、1/96、1/100、1/120、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000</li> <li>• [50i] / [50p] モード : 1/60、1/100、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000</li> <li>• [25p] モード : 1/48、1/50、1/60、1/96、1/100、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000</li> </ul>
システムフォーマット	1920×1080/59.94p/50p/29.97p/25p/23.98p

### ビデオ入出力部

〈HD SDI1〉 端子	BNC×1 3G/1.5G-SDI : 0.8 V [p-p]、75 Ω
〈HD SDI2〉 端子	BNC×1 3G/1.5G-SDI : 0.8 V [p-p]、75 Ω
〈AUX〉 端子	BNC×1 メニュー切り替えで 〈HD TRUNK〉 端子 / 〈PROMPTER〉 端子として機能 〈HD TRUNK〉 : 3G/1.5G-SDI : 0.8 V [p-p]、75 Ω 〈PROMPTER〉 : VBS 信号 1 V [p-p]、75 Ω

### オーディオ入出力

〈MIC 2〉 端子	XLR×1、3 ピン、オスタイブ 〈LINE〉 / 〈MIC〉 / 〈+48V〉 切り替え式 〈LINE〉 : 0 dBu 〈MIC〉 : -60 dBu、-40 dBu、-20 dBu メニュー選択可
〈MIC〉 端子 (フロント)	XLR×1、3 ピン、メスタイブ 〈LINE〉 / 〈MIC〉 / 〈+48V〉 切り替え式 〈LINE〉 : 0 dBu 〈MIC〉 : -60 dBu、-40 dBu、-20 dBu メニュー選択可

### インターコム部

〈INTERCOM〉 端子	XLR×1、4 ピン、オスタイブ
---------------	------------------

## その他入出力部

〈OPT FIBER〉 端子	光複合コネクター ×1
〈LENS〉 端子	12ピン ×1
〈VF〉 端子	20ピン ×1
〈VF〉 端子 (リア)	29ピン ×1
〈DC IN〉 端子	XLR×1、4ピン、DC12 V
〈LAN〉 端子	RJ-45×1

本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。

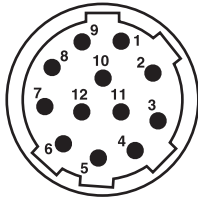
～ AC (交流)
=== DC (直流)

## コネクター信号の内容

OPT FIBER		
	1	OPT-RX (Mark Band=IN)
	2	OPT-TX (Mark Band=OUT)
	3	DC190V (C)
	4	DC190V (H)
	5	STBY-SIG
	6	STBY-CONT
多治見無線電機		
	1	OPT-RX (Mark Band=IN)
	2	OPT-TX (Mark Band=OUT)
	3	STBY-SIG
	4	STBY-CONT
	5	DC190V (H)
	6	DC190V (C)
LEMO		
INTERCOM		
	1	TALK GND
	2	TALK
	3	RECEIVE GND
	4	RECEIVE
HA16RD-4P (ヒロセ電機)		
DC IN		
	1	UNREG GND
	2	未使用
	3	未使用
	4	+12 V
HA16RA-4P (77) (ヒロセ電機)		
MIC (フロント)		
	1	GND
	2	AUDIO IN (H)
	3	AUDIO IN (C)
HA16PRM-3SG (ヒロセ電機)		
MIC (リア)		
	1	GND
	2	AUDIO IN (H)
	3	AUDIO IN (C)
HA16RV-3PG (ヒロセ電機)		

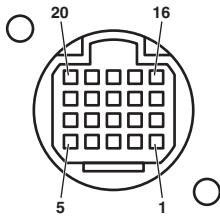


LENS



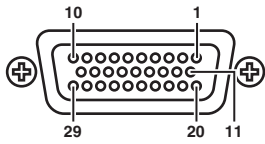
1	RET-SW
2	REC
3	GND
4	IRIS-AUTO
5	IRIS-CONT
6	UNREG +12 V
7	IRIS-POSI
8	IRIS-G-MAX
9	EXT-POSI
10	ZOOM-POSI
11	FOCUS-POSI/LENS-RXD
12	IRIS-AUTO/LENS-TXD
HR10A-10R-12SC (ヒロセ電機)	

VF (フロント)



1	UNREG-12V
2	UNREG-12V
3	+9 V
4	VF-P <sub>B</sub> -OUT-GND
5	VF-P <sub>R</sub> -OUT-GND
6	VF-Y-OUT
7	VF-Y-OUT-GND
8	VF-CLK
9	VF-WR
10	VF-DATA
11	UNREG-GND
12	ZEBRA-SW
13	PEAKING
14	TA BOX ACT
15	VF-P <sub>B</sub> -OUT
16	VF-P <sub>R</sub> -OUT
17	VF-SW3
18	FRONT-VR
19	TA TALLY
20	GND
HR12-14RF-20SDL (ヒロセ電機)	

VF (リア)



1	VF-Y-OUT
2	VF-P <sub>B</sub> -OUT
3	VF-P <sub>R</sub> -OUT
4	CAM DETECT
5	I2C DATA
6	R TALLY
7	T TALLY
8	UNREG +12 V
9	UNREG +12 V
10	UNREG +12 V
11	VF-Y-OUT-GND
12	VF-P <sub>B</sub> -OUT-GND
13	VF-P <sub>R</sub> -OUT-GND
14	AGND
15	DGND
16	未使用
17	UNREG GND
18	未使用
19	FGND
20	LCD ACT (未使用)
21	未使用
22	未使用
23	PEAKING CONT (未使用)
24	I2C CLK
25	G TALLY
26	VF P REQ
27	RESERVED
28	RESERVED
29	RESERVED

D02F-29SF-N-F0 (日本航空電子工業)

## さくいん

<b>C</b>		<b>め</b>	
CA Certificate		メニュー	
CA Certificate install.....	94	構成.....	36
Generate Certificate Signing Request.....	93	操作.....	34
CAC ファイル.....	32	<b>ゆ</b>	
Connection.....	95	ユーザーアカウントの設定.....	75
CRT key generate.....	90	ユーザーアカウント設定ソフトウェア.....	75
<b>D</b>		ユーザーファイル.....	32
DC 電源.....	31	<b>わ</b>	
[DIAGNOSTIC].....	73	ワーニング表示.....	105
[DISPLAY SETUP].....	37		
<b>E</b>			
EasyIP Setup Tool Plus.....	76		
<b>F</b>			
[FILE].....	68		
<b>H</b>			
[HDR-PAINT].....	59		
HTTPS.....	95		
<b>I</b>			
[IN/OUT SELECT].....	60		
[INTERCOM SETTING].....	47		
<b>M</b>			
[MAINTENANCE].....	70		
[MIC SETTING].....	48		
<b>N</b>			
[NETWORK SETUP].....	62		
<b>P</b>			
[PAINT].....	48		
<b>R</b>			
[RETURN SETTING].....	47		
<b>S</b>			
SD メモリーカード.....	11, 17		
Self-signed Certificate			
Generate.....	91		
[SWITCH MODE].....	41		
[SYSTEM MODE].....	60		
<b>W</b>			
Web 画面.....	76		
<b>か</b>			
外部 DC 電源.....	31		
外部電源.....	31		
<b>く</b>			
駆動時間.....	104		
<b>こ</b>			
コネクター信号.....	112		
<b>せ</b>			
セキュリティ証明書.....	96		
<b>て</b>			
定格.....	109		
<b>ひ</b>			
ビューファインダー.....	24		
ビューファインダーの取り付け.....	24		
リアビューファインダーの取り付け.....	25		
<b>ま</b>			
マイク.....	29		
ビューファインダーに取り付け.....	29		
マイクホルダーに取り付け.....	30		

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120-872-233

©Panasonic Connect Co., Ltd. 2020-2022